別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　527

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	議員活動新人研修受講代及び交通費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年６月２４日	支　出　額	１４，８４０円
備考（案分等）	研修会受講代5,000円 交通費4,820+5,020＝9,840円		

領収書等貼付欄

領収証

2023 年 6 月 24 日

水野喜徳　様

¥5,000

但 6/24 議員活動新人研修

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2-
大阪駅前第2ビル28階5-6号室
TEL 050-6869-3673

地方議員研究会之印

領収 証
No.
殿 様
Receipt
領収年月日 2023-6-24
金額 ¥5,020
(クレジット払い)
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(30024 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
吉塚町駅
吉塚町駅VF4発行 40025-02
印紙税法第5条
付につき法令
課税書類

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　528

整理番号	

政務活動費　実績報告

22	議員活動新人研修受講代及び交通費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和５年６月２４日	支出額	１４，８４０円
備考（案分等）	研修会受講代5,000円 交通費4,820+5,020=9,840円		

発行日　2023年06月23日17時43分
発行番号　No.E921110131942240624

えきねっと　ご利用票兼領収書
下記の金額を、確かに領収しました。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号：T9011001029597

宛名	水野　喜徳 様
金額	¥4,820(税込10%) クレジットカード利用(カード番号下4桁：2333)
但し	きっぷのご購入代金として

きっぷの明細

予約番号	E92111
購入日	2023年06月23日
乗車日	2023年06月24日
列車名・区間	○はくたか５５２号指定席(乗車券込み) 高崎 → 東京
ご利用人数	おとな1名

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　529

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	上信自動車道建設促進期成同盟会参加の為の交通費 開催日時　令和５年７月２７日　１６：００～１８：００ 開催場所　自由民主党本部 内容　　上信自動車道建設促進に関する意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月２７日	支　出　額	１０，９８０円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　水野喜徳　様
Receipt
領収年月日　2023.-7.27
金　額　¥10,980
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（00049　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原駅
上毛高原駅ＶＦ１発行　10050-02

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　530

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	東吾妻町蒟蒻生産部会県内視察研修会参加費 開催日時　令和５年１０月５日　１３：００～１８：００ 開催場所　県内蒟蒻圃場 内容　　蒟蒻生産にかかる現状視察

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月５日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

R1-1-2

領　収　書

日付					
年		月		日	
2	3	1	0	0	5

おなまえ　水野 喜徳　様

金額	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
					¥	3	0	0	0

但し
県内視察研修会参加費として

上記の通り正に領収致しました。

東吾妻町蒟蒻生産部会
部会長　水野喜徳

係印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　531

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	全国農業協同組合中央会調査の為の交通費 調査内容：農業問題にかかるヒアリング

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１０月１１日	支　出　額	8,980円
備考（案分等）	往復費用		

領収書等貼付欄

領　収　書
Receipt
水野喜徳 様
領収年月日　2023.10.11　登録番号：T9011001029597
金　額　¥8,980　税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（40480　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅ＶＦ32発行　50481-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　532

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	上信自動車道建設促進期成同盟会参加の為の交通費 開催日時　令和５年１１月１７日　１６：００～１８：００ 開催場所　自由民主党本部 内容　上信自動車道建設促進に関する意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月１７日	支　出　額	8,980円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書
Receipt
水野喜徳 様
領収年月日　2023.11.17　登録番号：T9011001029597
金　額　¥8,980　税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（50439　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅ＶＦ３３発行　60440-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　533

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	全国農業協同組合中央会調査の為の交通費 調査内容：農業問題にかかるヒアリング

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１１月１４日 令和５年１１月１５日	支　出　額	11,310円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書
Receipt　水野喜徳 様
領収年月日　2023.11.14　登録番号：T9011001029597
金　額　¥8,460　税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（20184　3枚）
東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原駅ＶＦ１発行　30185-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領　収　証

水野喜徳 様　　2023年11月15日

金2，850円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東京478 No.000031 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　534

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	上信自動車道建設促進期成同盟会参加の為の交通費 開催日時　令和５年１２月２０日　１３：００～１７：００ 開催場所　長野県庁 内容　上信自動車道建設促進に関する意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月２０日	支　出　額	9,900円
備考（案分等）	4,950+4,950=9,900		

領収書等貼付欄

領　収　書
Receipt　水野喜徳 様
領収年月日　2023.12.20　登録番号：T9011001029597
金　額　¥4,950　税10%
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（00021　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
長野駅ＶＦ55発行　10022-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領　収　書
Receipt　水野喜徳 様
領収年月日　2023.12.20　登録番号：T9011001029597
金　額　¥4,950　税10%
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（20317　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅ＶＦ31発行　30318-01
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野喜徳　535

整理番号	

政務活動費　実績報告

22	日本会議受講代及び交通費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①調査研究費 ②会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和６年３月１７日	支出額	18,980円
備考（案分等）	研修会受講代10,000円 交通費8,980円		

領収証

水野喜徳　様

¥　１０,０００

但　研修費として

令和６年３月１７日　上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F

TEL 03-6265-6034

FAX 03-5212-7201

領収書
Receipt

水野喜徳　様

領収年月日　2024.-3.17　登録番号：T9011001029597

金額　¥8,980　税10%

〔クレジット扱い〕

購入商品　ＪＲ乗車券類

（30234　4枚）

東日本旅客鉄道株式会社

高崎駅ＶＦ33発行　40235-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　536

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	国土交通省視察にかかる交通費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年8月9日	支　出　額	4，490円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

お客様控　クレジットカードご利用票／CREDIT CARD SALES SLIP　R002
有XX-XX
会社名・会員番号　AMEX-XXXXXXXXXXXX2003　（JR東日本）
取引内容：お買上　支払区分：一括　IC　¥4,490
承認番号：845590 ATC0209 C00
商品名：自由席券　1枚（冊）
8月 9日 東京→高崎 乗車券込み
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
AMERICAN EXPRESS A000000025010801　この控は大切に保存してください。
2023.-8.-9　50096-01　東京駅FC99発行

領収書　神田和生様
Receipt
領収年月日　2023.-8.-9
金額　¥4,490
（クレジット扱い）
購入商品　JR乗車券類　JR tickets
（50096　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
東京駅
東京駅FC99発行　60097-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　神田 和生

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）
調査場所	富山県高岡市、富山市
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka ePark や富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	49,050 ~~50,150円~~	領収書
	調査先へのお土産代（1/7案分）	1,774円	領収書
	合　計	50,824 ~~51,924~~円	
備考			

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日 ：2023年09月27日
No. SSR-4435-2023-00006

538

神田　和生　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥49,050

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
49,050	4,459		0				

月　日	品　名	金　額	税区分
09/27	6/27　研修会交通費・宿泊費	49,050	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス 現地交通費	宿泊費	取扱 手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
神田　和生	49,050	高崎～高岡	16,520	富山～高崎	15,430	31,950	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：49,050
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

発行日　：2023年09月27日
No. SSR-4435-2023-00007
539

神田　和生　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3[illegible]
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥2,640

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
2,640	240		0				

月日	品名	金額	税区分
09/27	6/27　研修会意見交換会費用	2,640	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：2,640
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

おみやげ処
セブン-イレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　責012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合　計　¥1,728

但し

上記正に領収いたしました
2023年06月28日
セブン-イレブン
税率 8%対象商品は食品(飲食料品等税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

＊＊　領収証明書　＊＊
6月27日(火)10時51分0001O1

R1GM 群馬 仕様缶大
@3,300x　3　¥9,900※

小　計　額　¥9,900
内8%税込金額　¥10,692
内 8%税額)　¥792
合　計　¥10,692
御買上点数　3点
※印:軽減税率(8%)適用商品
登録番号　T2070001010320

2023年　6月27日(火)

領　収　証

様

¥10,692－

現金　¥10,692
(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL:027-388-1100
株式会社原田　イーサイト高崎店

※　財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

0001－5303

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県のTakaoka eParkは、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れるToyama Gamers Dayの開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka ePark にて

○概要

富山県高岡市に拠点を構える Takaoka ePark はeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間 70 回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

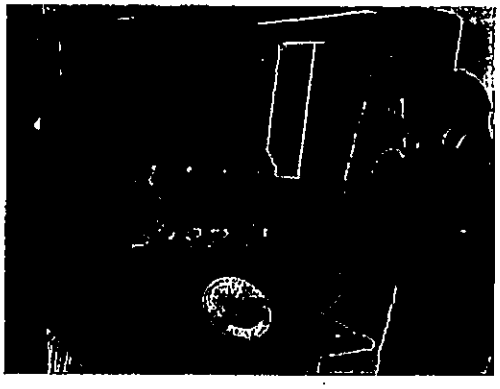
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は 15 名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka ePark の今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　神田 和生　544

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月６日（金）～８日（日）（２泊３日）
調査場所	鹿児島県鹿児島市 出水市
調査の相手方	かごしま国体 開会式参加 競技会場視察 群馬県選手団激励　他
調査者氏名	穂積 昌信、神田 和生、亀山 貴史
調査目的等	特別国民体育大会かごしま国体の開催に際し、スポーツ振興議員連盟を代表し総合開会式に参加し、各競技場へ訪問し本県選手団を激励するとともに競技施設および会場等の整備状況を視察。６年後に予定されている本県開催の国民スポーツ大会に向けた各競技団体と自治体・行政との連携、施設整備や体制整備をどのように進めるべきかについて調査し参考とする。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費・駐車場代	99,190 円	領収書
	宿泊代	12,320 円	領収書
	合計	111,510 円	
備考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証　　No.

神田　様　　R7年10月6日

★ 712320

但 [illegible]

消費税込20

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等(　%)

[illegible]ビル第2号館

〒399-0202
鹿児島県出水市[illegible]40-32
TEL 0996-62-2211

コクヨ　ウケ-1036

お客様控　　クレジットカードご利用票/CREDIT CARD SALES SLIP　R001

会社名・会員番号　AMEX-XXXXXXXXXXXX2003　有XX-XX (JR東日本)

取引内容:お買上　支払区分:一括　IC　¥7,490

承認番号:808640ATC025E COO

商品名: 指定券　1枚(冊)

10月 8日 とき 309号 東京→高崎 乗車券込み

乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。

払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。

AMERICAN EXPRESS A0000000025010801　この控は大切に保存してください。

2023.10.-8　00042-01　新橋駅FC4発行

ご利用ありがとうございます

高崎駅東口自動車駐車整理場

領　収　証

入車日時 2023年10月06日 08時23分
出車日時 2023年10月08日 10時10分
No.02-000361　券No.01-430208

駐車料金(一般車)　3600円

料金計　3,600円
(消費税込み)

投入現金　4,000円
釣銭額　400円

全て消費税10%適用対象
登録番号:T9070001011584
事業者名 株式会社ホテルメトロポリタン高崎

領　収　書

Receipt　神田 和生　様

領収年月日　2023.10.-5　登録番号:T9011001029597

金額　¥43,510　税10%

〔クレジット扱い〕

購入商品　JR乗車券類

(50628 3枚)

東日本旅客鉄道株式会社

高崎駅VF16発行　60629-01

印紙税申告納付にうき渋谷税務署承認済

差出人: JAL国内線 <no_reply-dom@booking.jal.com>
送信日時: 2023年10月5日木曜日 16:43
宛先: KNDYOGYO@AIOROS.OCN.NE.JP
件名: 〔JAL国内線〕購入内容のお知らせ 10月7日（土）JAL654便

JAPAN AIRLINES

カンダ カズオ 様

いつもJALグループをご利用いただきありがとうございます。
以下のご予約のお支払いを承りましたのでご確認ください。

ご予約内容（2023年10月5日 16時42分現在）

予約番号
52GB34

搭乗者 1
カンダ カズオ 様 46歳
航空券番号：1312477671075

フライト詳細

旅程1

2023年10月7日（土） JAL654便

鹿児島20:40発 東京(羽田)22:20着

座席：クラス J 座席番号：2C

運賃情報

547

旅程1

〔内訳〕

セイバー	大人:1名×40,200円
国内線旅客施設使用料	大人:1名×370円
消費税	4,020円
合計	44,590円

※ 運航ダイヤ(便名、出発・到着時刻、機材など)、運賃額、座席番号は予告なく変更になる場合がございます。

運賃額変更時の取り扱い

ご搭乗案内

ご搭乗日当日は、以下のいずれかをお持ちください。

- JALカード、IC機能付きJMBカード、JAL Global WALLET
- 搭乗用2次元バーコード(eチケットお客さま控またはモバイル端末でご準備ください)
- おサイフケータイ®(JMB会員情報をご登録ください)
- 航空券番号

※「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

ご搭乗方法

お客さまのご搭乗方法は予約確認(詳細)画面にてご確認ください。

予約確認

おすすめ情報

【報告書】

10月6−8日の2泊3日で「かごしま国体」の開会式に出席すると共に、群馬県選手団の激励と役員との意見交換、競技会場の現地視察を行った。

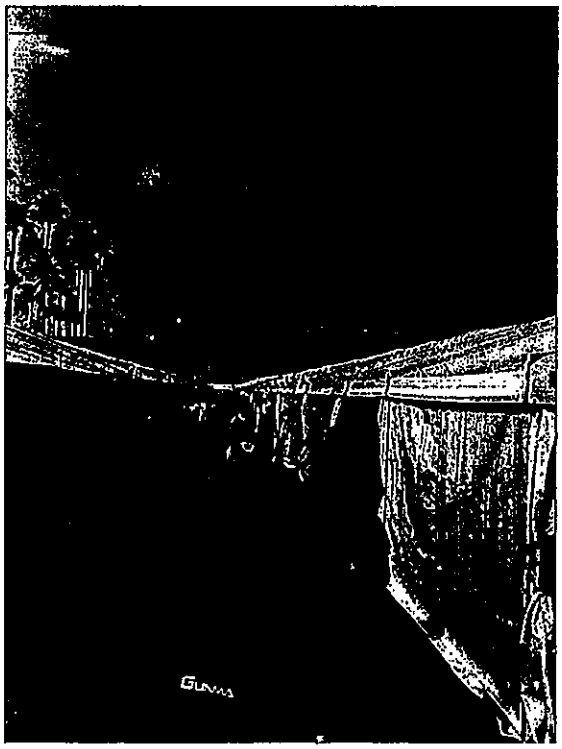
現地視察にて感じたことは、大会規模の大きさであった。日本全国から集まる選手団、役員、応援団、各界から訪れる来賓(ＶＩＰ)が来県することに対する体制整備の必要性であった。本県で想定されるのは、ＪＲ高崎駅をハブとした人の流れを想定し、しっかりと準備しなければならない。

開会式が行われた鹿児島市内の「白波スタジアム」に関しても、選手団が控えるテント村やサブグランド、それらの施設に付随するトイレ等の施設整備に関する準備の重要性を痛感した。

また、宿泊施設についての課題も挙げられる。今回の「かごしま国体」においても、宿泊施設不足が問題となっていた。実際に我々(群馬県選手団役員)に割り当てられた施設は、開会式が行われたメインスタジアムまでバスで2時間弱の立地であった。群馬県開催を考えた場合、本県の交通網であれば前橋市の敷島公園までは1時間30分圏内で対応できるのではないかと思うが、前回の本県開催になる「あかぎ国体」当時は、各地域の婦人会等ボランティアの方々の自宅に「民泊」をしてもらった事もあったそうだ。来県客の受け入れ態勢も重要な課題となるであろう。

国体で最も重要となるのが、競技会場である。参加選手が実力を発揮し、最高のパフォーマンスができる環境を整備していかなければならないと考える。参加選手の中には、大会の成績次第で進学や就職先の決定に影響する場合もある。競技会場を訪問し選手と間近で接し、選手最優先の施設整備が必要になると実感した。

今回の現地視察を6年後の本県で開催される「湯けむり国スポ・全スポ」準備の参考としたい。



【開会式前に選手団が待機するテント村の風景】

別記様式第７号の３（第５条関係）　　議員名　神田和生

整理番号	

政務活動費　支払証明書（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出			
調査年月日	令和６年３月２６日～２７日		
調査場所	東京電力福島第一原子力発電所　他関連施設		
調査の相手方	東京電力ホールディングス株式会社		
調査者氏名	星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生		
調査目的等	東京電力福島第一原子力発電所の現状と廃炉に向けた取り組みについて		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	１４，３００	領収書
	移動費	１４，６１０	領収書
	交通費・駐車代	２８，１３０	一部なし
	合計	５７，０４０	
備考	悪天候のため帰りのダイヤを変更、２日目は他の視察メンバーと別行動		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024年 3月 4日

神田 和生 様

¥ 26,850-

但 商品代として上記正に領収いたしました。

品名	区分	税込価格
3/26、3/27 JR券		26,850

8%税率対象合計(税別)	
消費税	
10%税率対象合計(税別)	24,409
消費税	2,441

注)※は軽減税率(8%)適用商品

群馬ヤクルト販売株式会社
登録番号 T2070001001022
〒371-0857
群馬県前橋市高井町1丁目7番地
電話(027)251-8960(代)
FAX(027)253-8960

群馬ヤクルト販売株式会社

取扱者印

悪天候のため、帰りのダイヤを変更
16,680円分をキャンセル。

いわき → 上野 → 高崎 14,960円
(グリーン車)

(行) 10,170円 (帰) 14,960円

計 25,130円

J-VILLAGE

領収書

神田 和生 様

領収金額 ¥14,300

(内消費税等 ¥1,300)
但し、ご宿泊代として
クレジットカードにて領収いたしました。

Jヴィレッジ
TEL 0240-26-0111

印紙税申告納
付につき相馬
税務署承認済

株式会社Jヴィレッジ
福島県双葉郡楢葉町山田岡字美シ森8
登録番号 T6380001016638

取引番号:001001C032705317 2024/03/27 06:09

お部屋番号: 5618
お名前 : カンダ カズオ様
ご人数 : 1
宿泊期間 : 2024/03/26 - 2024/03/27

クレジットカードご利用明細

ご利用日 : 2024/03/27
カード番号 : 376183******03
お支払方法 : 一括
承認番号 : 585021
伝票番号 : 001001-20240327060909-00001
ご利用金額 : ¥14,300

領収書

2024年03月27日 -001

メーター運賃 ¥15,680円
遠距離割引 − ¥1,070円
運賃料金計 ¥14,610円

合計 ¥14,610円
(税率10%)

登録番号 T8380001019597
現金支払 ¥14,610円
車輌番号 0072

毎度ご乗車ありがとうございます。

㈱常交タクシー

富岡営業所 TEL 0240-22-6622
本社 TEL 0246-29-2343

お忘れ物やお気付きの点は
当社までご連絡下さい。

Times

タイムズ24株式会社

高崎駅東口自動車駐車整理場
TEL:0120-70-8924

利用明細書

精算機 #02 A 精算No.000066
発券機 #03 発券No.098453
入庫時刻 2024年 3月26日(火) 06:25
出庫時刻 2024年 3月27日(水) 12:20
駐車時間 1日 5:55
駐車料金 A料金 3,000円

==========

合計 3,000円
(内税10%対象額 3,000円)
ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞ 3,000円

==========

CREDITCARD
会員No. **********2003
伝票No. 0000000000002823
承認No. 0000845764
A000000025010801
,00,AMERICAN EXPRESS
利用額 3,000円

またのご利用をお待ちしております。

タイムズ24株式会社
登録番号 T4010001137274

自民党群馬県連東電部会視察報告

令和6年3月26日、27日

視察先　東京電力福島第一原子力発電所、東日本大震災・原子力災害伝承館など

参加者　星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生の各県議

視察報告

・3月26日

東京電力パワーグリッド（株）水口群馬総支社長をはじめ関係者の同行をいただき、

（廃炉資料館を視察）

東日本大震災の地震や津波の被害状況の記録や原発事故とその対応について、映像や資料に基づく記憶と記録・反省と教訓を具に調査し、当時の対応や明日に向けた取組を伺いました。

（福島第一原子力発電所を視察）

台風のような暴風雨の中の視察となりました。

厳重なセキュリティーチェックの後、構内をバスにて視察。

1～4号機の前ではバスを降車し間近で現状を視認しました。

これまで映像や資料で見ていたものと全く違う、当時の事故を思い起こさせるものでした。

また、廃炉に向けた作業を進めていることを実感できる現場でもありました。

（Ｊビレッジに宿泊）

１９９７年に開設、２０１１年の震災以降、原発事故の対応拠点として国が管理し、２０１８年７月より部分的に再開をし、現在はアスリートたちの聖地として利用されている。

当日も多くの青少年が利用されていて、活気に包まれていた。

・3月27日

本来、震災遺構である浪江町立請戸小学校を視察予定であったが、前日の大雨の影響でJR常磐線の一部区間で運休があり、やむなく視察を中止した。

（原子力災害伝承館を視察）

本来、震災遺構の後に、視察予定であった伝承館に直接向かい視察した。

シアタールームをはじめ映像や震災当時の学用品などの展示など、震災の記録と記憶を教訓とした防災・減災への取組を実感できた。

長期化する原子力災害の影響と復興への道のりは大変険しいと感じたが、持続・継続

して取組む姿勢を感じられた。

・ひとりでも多くの方に訪れていただき、震災と原発事故という現実、復興に向けた取組、未来への願いを実感していただきたいと強く思った。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　基志　　555

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	・全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会　交通費 令和５年５月27日１４時～１６時　砂防会館

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入･作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月27日	支　出　額	8，520円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　松本基志　様
Receipt
領収年月日　2023.-5.27
金　額　¥8,520
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（40088　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅ＶＦ１５発行　50089-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	（一社）理想の都市建設研究会　会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年７月１１日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

松本基志 様　　5年 7月 11日

¥ 5,000-

但し 令和 5 年度会費（口数 1 口）

上記の通り領収致しました

前橋市大手町三丁目３番
群馬県商工会議所連合会内
一般社団法人 理想の都市建設研究会

係　印

お払込は、群馬銀行前橋支店、普通預金043762　又は東和銀行本店　普通預金039607へお願い致します。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	・群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟　会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入･作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月２１日	支　出　額	２，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会長　星野　寛

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 ２　会議費	３　広聴費 ４　広報費 ５　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月８日（火）～９日（水）		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎３号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	松本基志、森昌彦、高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木義、大林　裕子、矢野英司、追川徳信、須永聡、鈴木数成、今井俊哉、松本隆志、水野喜徳、中島豪		
調査目的等	国土形成計画や国際海上物流、防災・減災、国土強靱化のための５カ年加速対策、インバウンド政策及び観光資源を活かした健康・医療ツーリズムなど、国土交通省の取り組みを調査し、今後の群馬県の取り組みに活かしていく。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	交通費　高崎駅⇔東京駅往復	8，520円	領収書
	宿泊費	15，440円	領収書
	合計	23，960円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　書　松本基志　様
Receipt
領収年月日　2023.-8.-8
金　額　¥8,520
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（60293　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅ＶＦ１４発行　00294-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領 収 証

ホテル ルポール麹町
麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName マツモト　モトシ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
602	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:20	576964-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	602	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	602	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	602	宿　泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
						5.8.09
					15,440	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			CR	15,440

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

群馬県若手県議勉強会　次第

日　時：令和５年８月８日（火）１５：００ － ９日（水）１２：００
参加者：別紙のとおり

行程案：
【１日目】
政務官室訪問
日　　時：８日（火）１５：００－１５：３０
場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①
日　　時：８日（火）１５：３０－１６：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：新たな国土形成計画について
説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②
日　　時：８日（火）１６：３０－１７：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【２日目】
講演③
時　　間：９日（水）１０：００－１０：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策（国土交通省の取組）
説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④
時　　間：９日（水）１１：００－１１：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

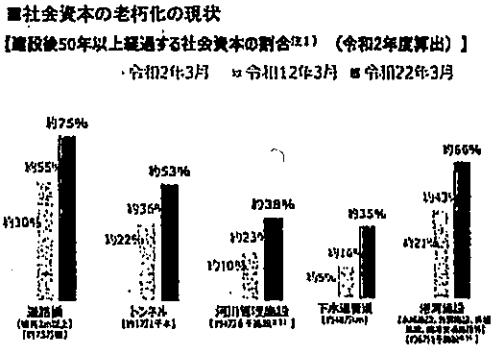


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,690
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,308
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ▬ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

〇世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

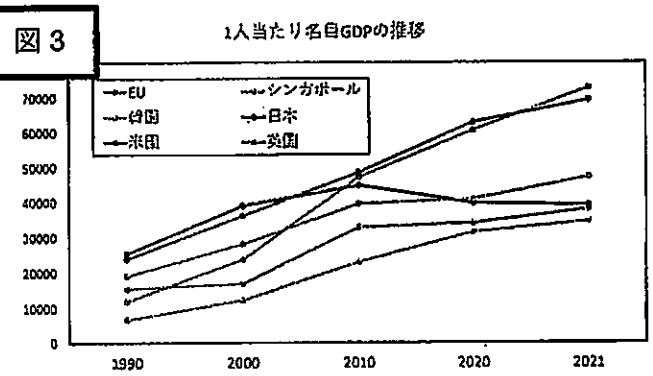
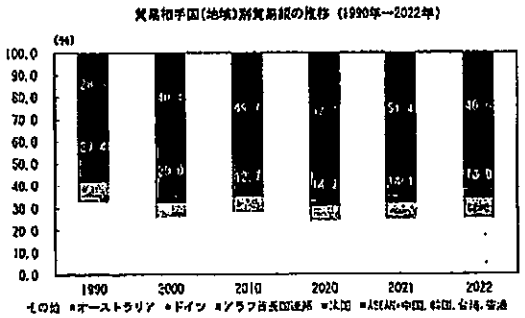


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

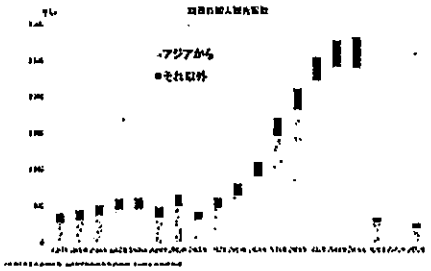


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力※地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

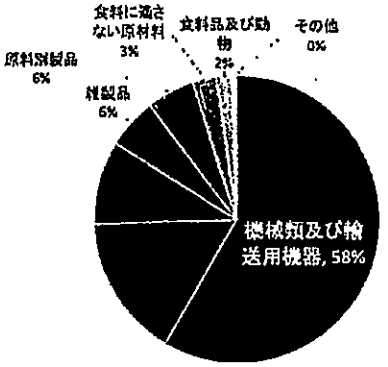
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

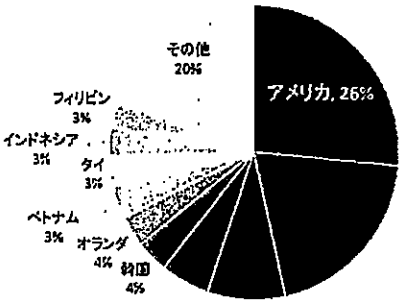
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



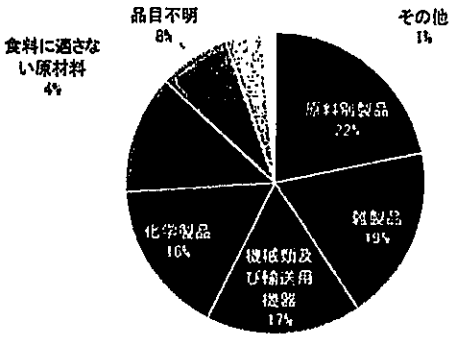
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



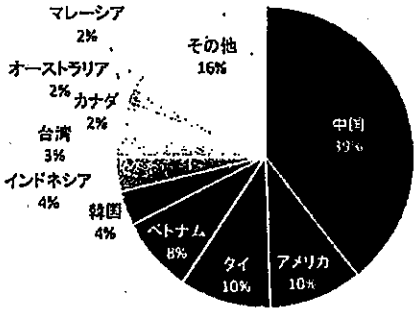
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



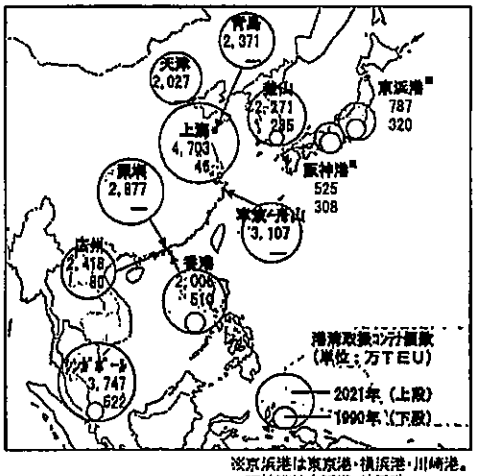
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	367
4	高雄	349
5	神戸	260
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
⋮		
13	東京	158
⋮		
24	名古屋	90

2021年（速報）

	港名	取扱量
1 (1)	上海（中国）	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山（中国）	3,107
4 (4)	深圳（中国）	2,877
5 (5)	広州（中国）	2,418
6 (6)	青島（中国）	2,371
7 (7)	釜山（韓国）	2,271
8 (8)	天津（中国）	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ（米国）	2,008
10 (9)	香港（中国）	1,780
⋮		
41 (37)	東京	480
⋮		
72 (70)	横浜	286
⋮		
73 (71)	神戸	282
⋮		
77 (74)	名古屋	273
⋮		
82 (79)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：38位（29位）

[注] 数値はいずれも内貿を含む。ランキングにおける（ ）内は2020年の順位。
なお、2021年の清水港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
[出典] CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1990及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

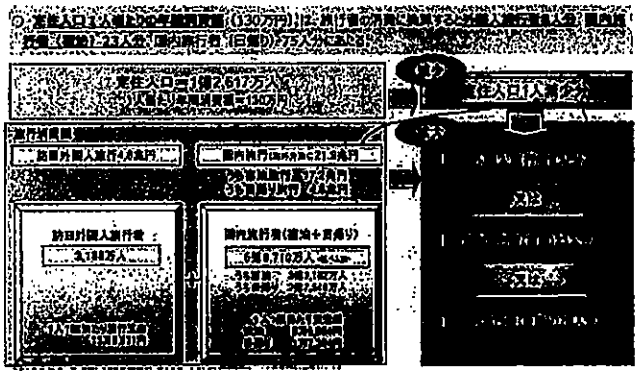
・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

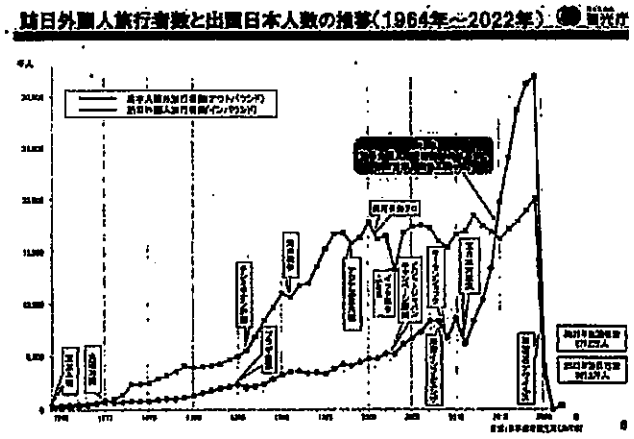
誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

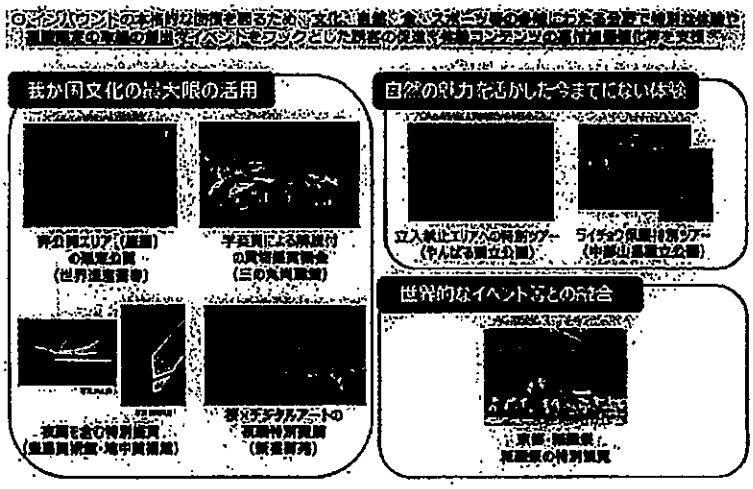


訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありそのの支援を打ち出していく。

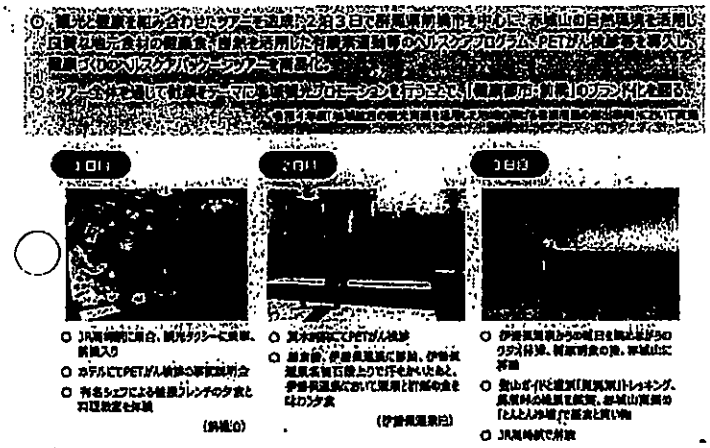


また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開(令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携)することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。



○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日（水）～２７日（金）		
調査場所	沖縄防衛局、嘉手納飛行場、普天間飛行場、航空自衛隊那覇基地第９航空団、海上自衛隊那覇基地第５航空群、平和祈念公園		
調査の相手方	沖縄防衛局森広芳光企画部長、校区自衛隊第９航空団那覇基地田中直彦広報班長、奥田隆雅広報班員、海上自衛隊高田哲哉第５航空群司令、		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名健一、井下泰伸、大和勲、松本基志、髙井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル紛争など、世界の安全保障環境は緊迫の度合いを強めている。日本を取り巻く環境も厳しさを増す中、自衛隊が担う役割は大変重要であり、日々活動されている自衛隊の皆様に現状をお聞きする。また、本県にも駐屯地があるが、施設や隊員の処遇改善の取り組みを調査し、今後に活動に活かしていく。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	交通費　高崎駅⇔東京駅往復	8,520円	領収書 なし
	交通費　羽田空港⇔那覇空港往復	44,440円	領収書
	宿泊費	33,000円	領収書
	諸経費	3,460円	領収書
	合計	89,420 ~~23,960円~~	
備考			

領収書等貼付欄

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

573

発行日 ：2024年02月09日
No.SSR-4435-2024-00108

松本　基志　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥82,550

対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
82,550	7,504		0				

月日	摘要	品名	金額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（2023年10月25日お振込分）		82,550	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：82,550
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

発行日　：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-2023-00071

574

松本　基志　　様

請　求　書　INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[redacted]
ラポール　Ｔａｋａｓａｋｉ　[redacted]・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
82,550	0	82,550

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額（8%）	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
◯ 81,290	7,390		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	24,470	24,470	10%	

◯　・宿泊料金、県外調査上限　16,500円で計上。

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ銀行　十五号支店
普通[redacted]
【口座名義】：株式会社　日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

日本会議　沖縄視察研修

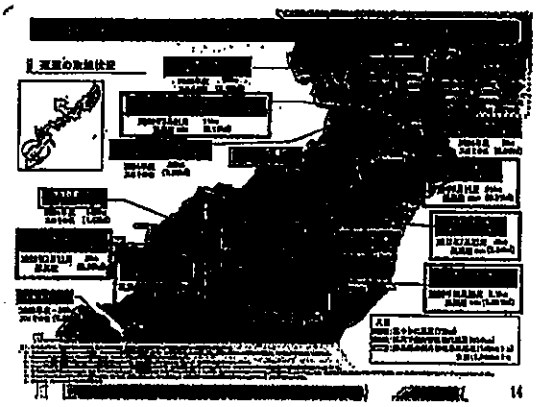
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

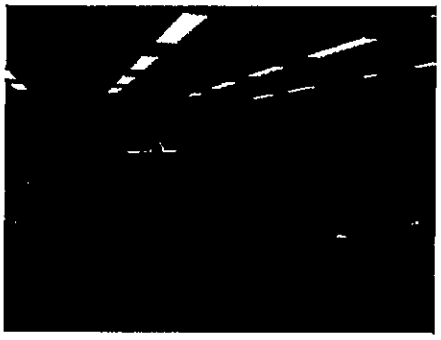
調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。





改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

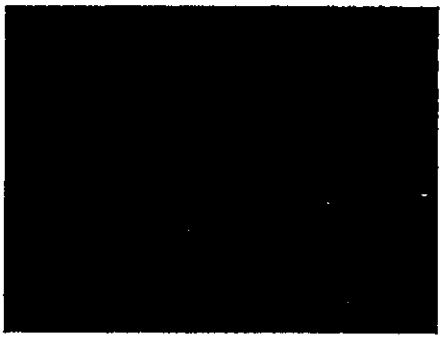
所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。



【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

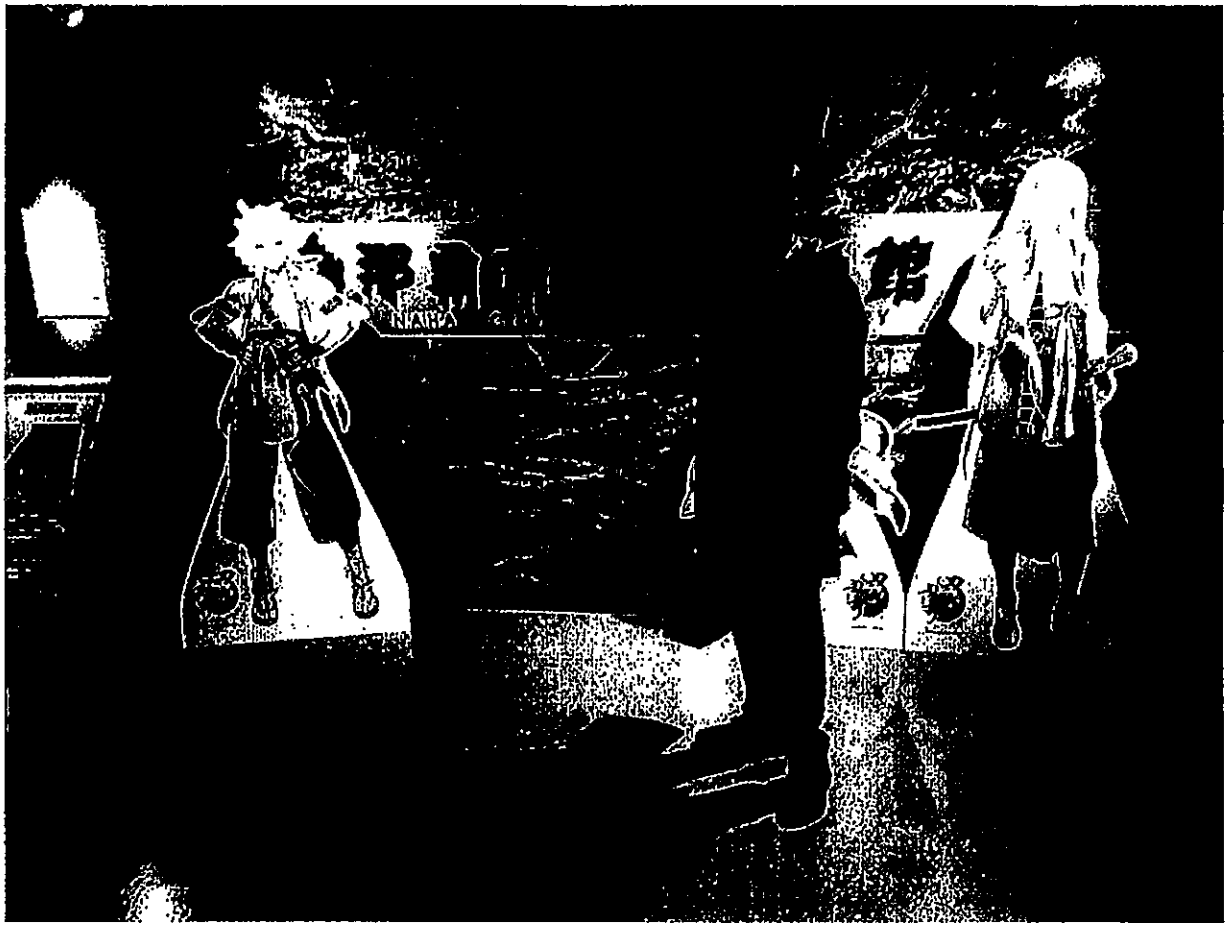
平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

「王朝文化と都市の歴史」

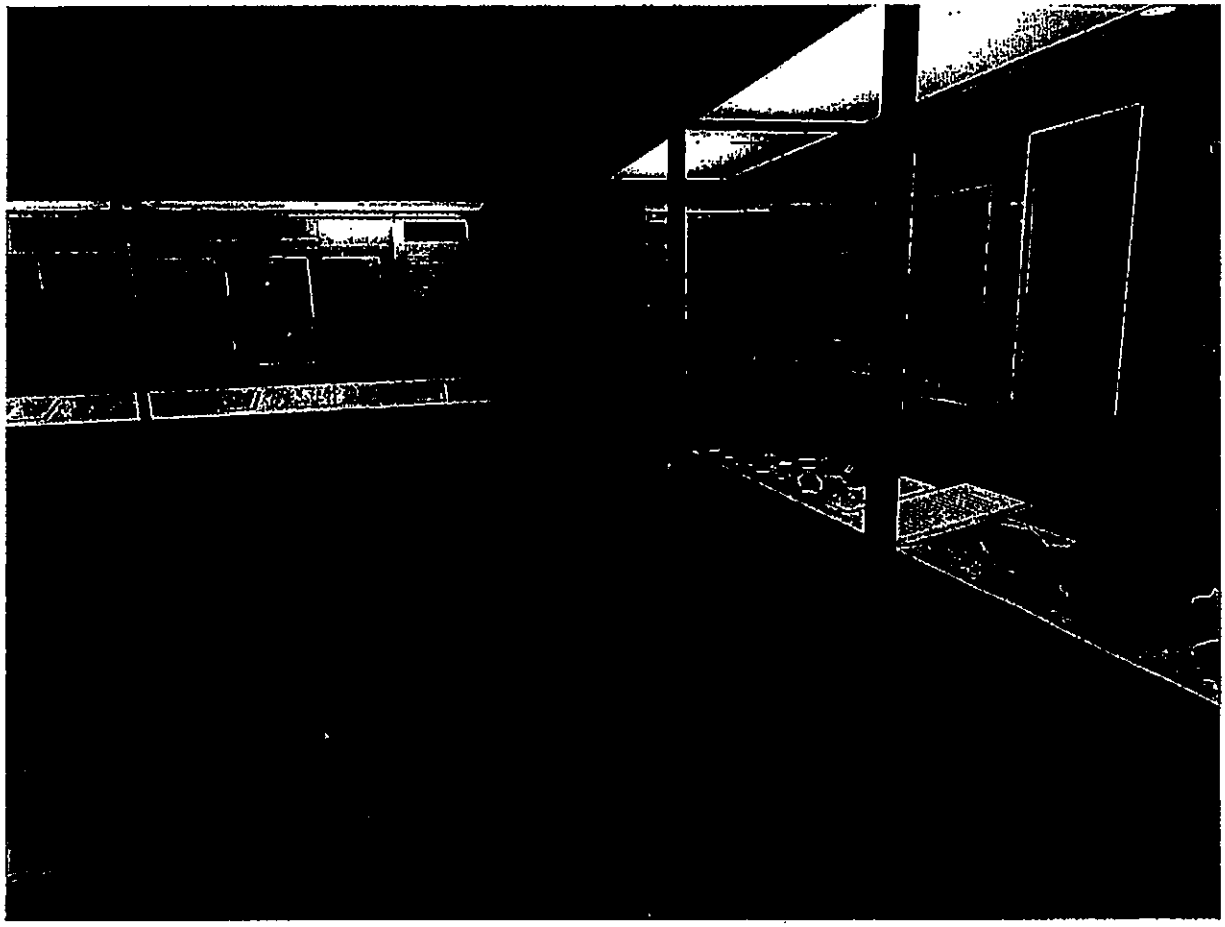


▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

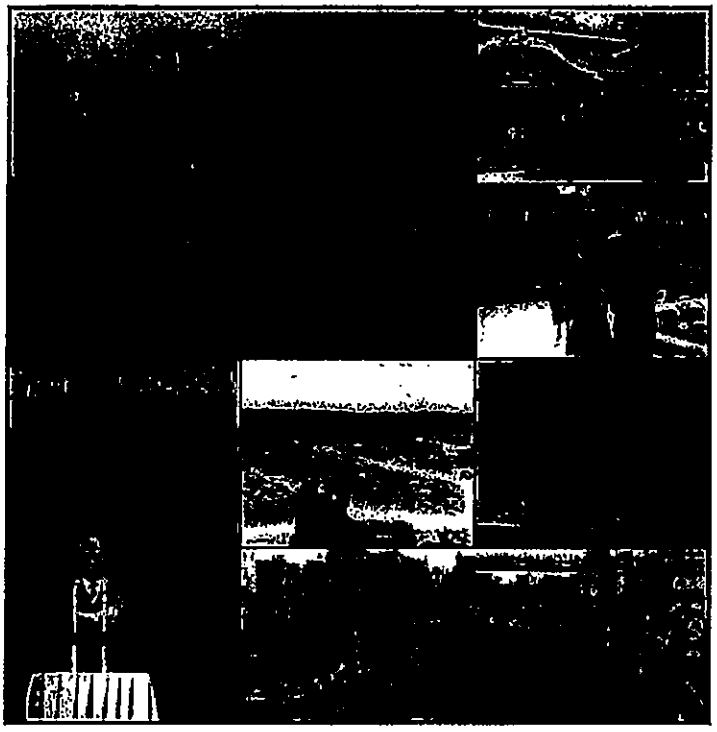


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3〜5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	・全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会　交通費 令和５年１１月２６日１４時～１６時　砂防会館

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１１月２６日	支　出　額	8，520円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書　松本基志　様
Receipt
領収年月日　2023.11.26　登録番号：T9011001029597
金　額　¥8,520　税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類
（20303　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅ＶＦ１３発行　30304-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 ２　会議費	３　広聴費 ４　広報費 ５　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日（金）～１６日（土）		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催「湯けむりフォーラム２０２３」		
調査者氏名	久保田順一郎、星野寛、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木義、追川徳信、今井俊哉		
調査目的等	現代社会が直面する課題や未来の社会の方向性等について議論し、新しいアイデアやイノベーションを全国、世界に発信していくという「湯けむりフォーラム２０２３」に参加し、議論と交流をすることにより、今後の取り組みの参考とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	5,000円	領収書
	宿泊費	14,900円	領収書
	合計	19,900円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-timing 2023/12/18 13:25 JST
Amano Digital Time Stamp Service

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

領収証番号:323391440000285001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

松本 基志 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

	(税込)	内消費税/税区分	
請求額合計	¥26,550	¥2,413	-
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領　収　明　細

領収証発行日：2023/12/18
2 / 2

領収額合計　¥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 松本 基志 様(申込者)	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 松本 基志 様(申込者)	¥0	1	¥0	10%
2023/11/20	2023/12/15 草津温泉 ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 松本 基志 様	¥15,550	1	¥15,550	10%
① 請求額合計				¥26,550	¥2,413
(10%対象)				¥26,550	¥2,413
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥26,550	
③ 請求残額				¥0	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

・レセプション参加費 上限 5,000円で計上。
・宿泊費 県内調査上限 14,900円で計上。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年12月15日～16日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	松本基志
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	15日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 12月1日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第1部、第2部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	「理想の都市建設研究会」 令和５年度幹事・専門委員視察研修会　参加負担金 ・日時　令和６年２月１４日 ・場所　宇都宮市 ・宇都宮市ＬＲＴを視察。交通未来都市うつのみやオープンスクエアにて宇都宮市ＬＲＴ整備課から、概要説明・意見交換。その後、ＬＲＴに乗車し、車両基地に移動。宇都宮ライトレール(株)から、事業説明・意見交換・見学。今後の本県の交通施策の参考とする。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和６年２月１４日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領収証

松本　基志　様

令和６年２月 14 日

¥５，０００－

但し、先進地視察研修会　参加負担金

上記のとおり領収いたしました。

前橋市大手町三丁目３－１
（一社）群馬県商工会議所連合会内
（一社）理想の都市建設研究会
TEL027－232－188

理想の都市建設研究会　令和５年度幹事・専門委員視察研修会

≪行程表≫

◎令和６年２月１４日（水）午前８時～午後４時４０分

８：００　　集合（ＪＲ前橋駅南口）
８：１５　　出発　貸切バス（群馬中央バス）
　　駒形ＩＣ～（北関東道）～鹿沼ＩＣ～ＪＲ宇都宮駅西口
１０：１５　　ＪＲ宇都宮駅西口付近到着

１０：３０
～１１：３０　宇都宮市ＬＲＴ整備課からの概要説明、意見交換
（JR宇都宮駅西口「トナリエ宇都宮」3階　交通未来都市うつのみやオープンスクエア）

（ライトライン乗車）（2駅　１５０円）
１１：４６　　宇都宮駅東口停留場　発
１１：５０　　駅東公園前停留場　着

１２：００
～１２：５０　（昼食）中国料理山泉楼宇都宮駅東店
　　宇都宮市東宿郷 3-3-3（tel：028-637-3301）

（ライトライン乗車）（4駅　１５０円）
１３：１４　　駅東公園前停留場　発
１３：２３　　平石停留場　着
（徒歩移動）
１３：２８　　宇都宮ライトレール車両基地到着

１３：３０
～１４：３０　宇都宮ライトレール（株）からの事業説明、意見交換、見学
（車両基地内会議スペース）

１４：４０　　視察会場出発　貸切バス（群馬中央バス）
　　宇都宮上三川ＩＣ～（北関東道）～駒形ＩＣ～ＪＲ前橋駅南口

１６：４０　　到着（ＪＲ前橋駅南口）

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　松本　基志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和6年3月28日（木）・29日（金）　1泊2日		
調査場所	栃木県日光市		
調査の相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 栃木県観光振興議員連盟、茨城県観光振興議員連盟		
調査者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎		
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、地域経済と観光産業の発展に貢献すること		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	16,500円	領収書
	意見交換会	5,000円	領収書
	講演料・会場費	7,000円	領収書
	合計	28, 500円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	三県(茨城・栃木・群馬)観光議員連盟合同会議・研修
実施年月日	**令和6年3月28日(木)～ 3月29日(金)**
場所	栃木県日光市
相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 茨城県観光議員連盟、栃木県観光議員連盟
実施者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、 地域経済と観光産業の発展に貢献すること
行程	3月28日(木) 自宅→北関東自動車道・東北道など経由→栃木県日光市内・ホテル 3月29日(金) 栃木県日光市内・ホテル→北関東道･東北道など経由→自宅
調査の概要及び成果	北関東三県（栃木、茨城、群馬）観光振興議員連盟では、各県の観光地の魅力創出と連携を深め、一体となって地域経済と観光産業の発展につながるよう活動を行ってきた。特に群馬県では、温泉文化のユネスコ無形文化遺産への登録活動も絡め、栃木、茨城両県に協力を求めている。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となった今回の会議では、改めて三県の観光動向や課題を見つめなおすため、JTB総研の河野まゆ子先生をお招きし講演をいただいた。内容としては、「観光場面における価値基準の多様化、細分化」、「コロナ後の観光市場の回復状況」、「昨今のトレンド。テーマ性の強いツーリズムへの需要、トレンドを踏まえた地域・施設における取組」、「北関東三県の観光・概況」など。 これまで、議員連盟の目標は、首都圏からの旅行者に三県を周遊してもらい、それぞれの地域で消費をしてもらうことを理想としていた。しかし、三県を訪れる観光客の動向をみると、日帰り、または、1泊2日のケースが多く、周遊できる目安となる2泊3日の観光客は、より遠い地域を目的地にしていることがデータで示された。 このため、1泊2日の観光客の回転率をいかに増やすかが、新たな課題となった。例えば、群馬県であれば、温泉という強力な誘引コンテンツに、「＋α」をどう作るか。 群馬県観光議員連盟としては、この課題に注力し、県とも協力しながら新たな魅力あるコンテンツを創出したいと考えている。
備考	

会場費等 = 20,000
講演料 = 38,500
計 58,500

領収書

596

No.

令和6年3月28日

自由民主党 御中

内訳
県議 9名×2000 = 49,000
会派：自由民主党 = 9,500
58,500

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3725

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式（プロジェクター等含む）	1	円	18,182	18,182	
合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額 20,000

摘要：

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたしました

東京都品川区東品川2-6-14
東京フロントテラス
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等（10%）¥3,500−

登録番号 T9010001074645

請求・明細書
BILL INFORMATION

597

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6−48（〒321−1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

No. 395332

お名前 GUEST NAME 松本 基志 様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	ご人数 PERSON(S)	ご休憩 PERSON(S)	係り
307	2024/03/28	2024/03/29	13	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS
2024/03/28	一泊朝食	1	22,000	22,000	
	------宿泊小計------			22,000	
	入湯税			150	
	総計金額			22,150	
	(内 標準税率対象)			22,000	
	(内消費税)			2,000	
	(内 10%消費税)			2,000	
	------総入金額------			0	
	------差引請求額------			22,150	

領　収　証

松　本　基　志　様

★￥５，０００円

但し、「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」意見交換会費として

令和６年３月２８日　上記正に領収いたしました。

〒３２０−８５０１　栃木県宇都宮市塙田１−１−２０
とちぎ自民党議員会事務局
℡０２８（６２３）３７０８
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
会　長　海　野　　透[redacted]

領　収　書 RECEIPT

No. 395332　2024年 03月 28日　14:03:45 発行

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6−48（〒321−1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

お名前 GUEST NAME 松本 基志 様

総合計 22,150 円也

クーポン計受領 0 円

差引領収金額 22,150 円

ご署名

24.3.28 千姫物語

印収紙入

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　　星名建市　　598

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２７日(金)		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	44,440円	請求書 支払書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	合計	80,900円	
備考			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日 ：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-2023-0068

599

宛名　健市　　様

請求書 INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ　１・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
82,550	0	82,550

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額（8%）	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
81,290	7,390		0			1,260	

日付	種別 摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	24,470	24,470	10%	

キャッシュサービス　ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。
群馬銀行

●お取引種別 支払　●取扱店 190　●機番 57　●お取扱日 05-10-19
●お取扱機関(会社) 0128　●お取扱店 190　●口座番号 1　0812***
●お取扱枝番 ***
●振込番号 0140　●処理番号 0141
●お取引金額 ¥82,550
●手数料 ¥550
●残高(一がある場合は、お預入残高を表わします) ***
●おつり　●説明コード　●ページ　●取引時刻 12:23
●ご案内
みずほ銀行
十五号支店
口座番号　普通 [redacted]
受取人名　カ）ニホンリヨコウ　様

依頼人名　ホシナ　ケンイチ　様

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象。

【お振込先】：みずほ銀行　十五号支店
普通 [redacted]
【口座名義】：株式会社　日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

日本会議　沖縄視察研修

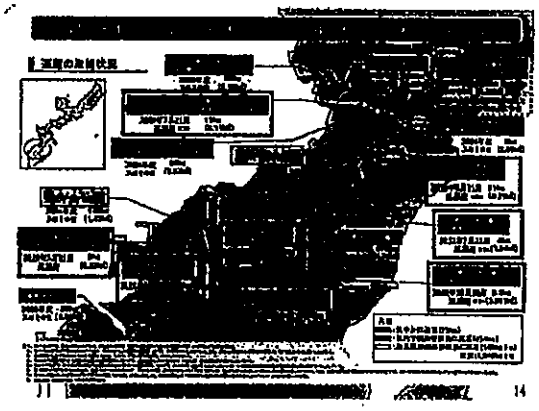
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

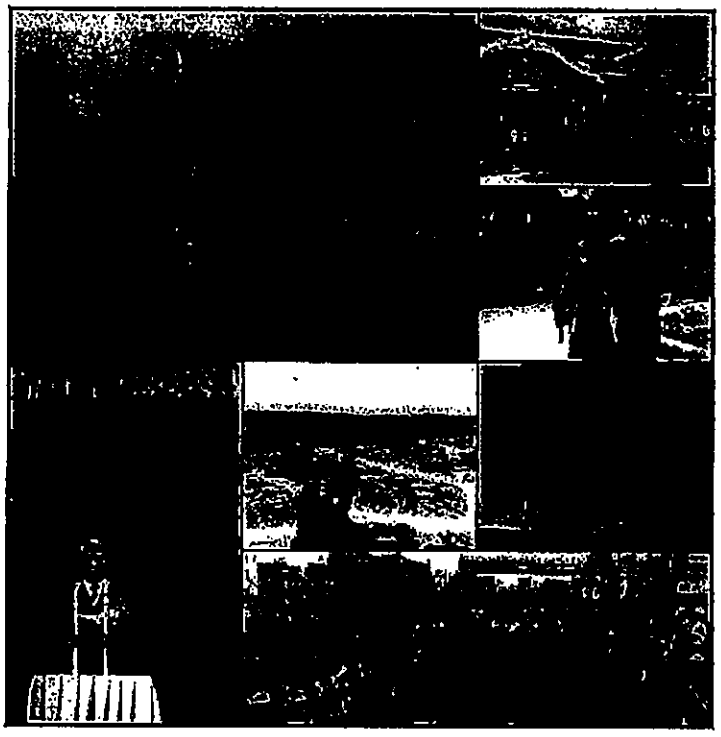
沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第７号の３（第５条関係）　　議員名　星名建市

整理番号	

政務活動費　支払証明書（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出			
調査年月日	令和６年３月２６日～２７日		
調査場所	東京電力福島第一原子力発電所　他関連施設		
調査の相手方	東京電力ホールディングス株式会社		
調査者氏名	星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生		
調査目的等	東京電力福島第一原子力発電所の現状と廃炉に向けた取り組みについて		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	１４，３００	参考書類 領収書
	移動費（視察施設間タクシー・高速代）	１５，３８０	領収書
	施設見学費	６００	領収書
	交通費	２１，４７０	一部なし
	合計	51，７５０	
備考	悪天候のため帰りのダイヤを変更		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

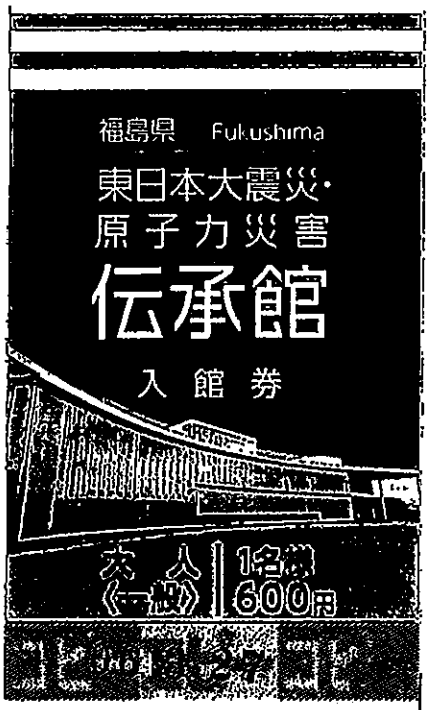
ご利用ありがとうございます。
NEXCO 東日本
料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所　いわき四倉
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

24年　3月27日10時25分
車種　普通
通行料金　¥1，230－
（コード）
一入口料金所一　常磐双葉
ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3－3－2
取扱番号207－00590958－00

1,230円÷3人
＝410円



600円

領収証様

2024年 3月27日(水)

¥1，800－

上記正に領収しました（消費税等¥163－を含みます）
東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田3
電話　0240－23－4402

※保管上のお願い
財布等で保管難く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3056-9529

現計　¥1,800
（消費税等　¥163）

2024年 3月27日(水)　9:16 No:0002

0000000001001
0001入館一般個人
単600×　3個　内　¥1,800

小　計　¥1,800
10%内税対象額　10.00%　¥1,800
内税10%　10.00%　¥163
合計　¥1，800
（内消費税等　¥163）

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号T3380005011893

責No:00000001:1
取引No9528　3点買

RECEIPT IWAKI TAXI

No 009887
6年 3月27日

様

金額 ¥44910

現金	
小切手	

収入印紙

上記の金額正に領収致しました。　タクシー乗車代として

取扱者

株式会社 報徳タクシー
いわき市平字[illegible]の3
代表取締役 [illegible]
☎0246-23-6111

44,910円÷3人
＝14,970円

領収書

2024年 3月 4日

星名 建市 様

¥ 26,850−

但 商品代として上記正に領収いたしました。

品名	区分	税込価格
3/26、3/27・JR券		26,850

8%税率対象合計(税別)	
消費税	
10%税率対象合計(税別)	24409
消費税	2441

注)※は軽減税率(8%)適用商品

群馬ヤクルト販売株式会社
登録番号 T2070001001022
〒371−0857
群馬県前橋市高井町1丁目7番地
電 話(027)251−8960(代)
FAX(027)253−8960

群馬ヤクルト販売株式会社

取扱者印 [redacted]

悪天候のため、帰りのダイヤを変更
16,680円分をキャンセル。

いわき → 上野 → 高崎 11,300円

(行) 10,170円 (帰) 11,300円

計 21,470円

同一宿泊施設

参考

J-VILLAGE

領収書

神田 和生 様

領収金額 ¥14,300

(内消費税等 ¥1,300)
但し、ご宿泊代として
クレジットカードにて領収いたしました。

Jヴィレッジ
TEL 0240-26-0111

印紙税申告納
付につき相馬
税務署承認済

株式会社Jヴィレッジ
福島県双葉郡楢葉町山田岡字美シ森8
登録番号 T6380001016638

取引番号:001001C032705317 2024/03/27 06:09

お部屋番号: 5618
お名前 : カンダ カズオ様
ご人数 : 1
宿泊期間 : 2024/03/26 − 2024/03/27

クレジットカードご利用明細

ご利用日 : 2024/03/27
カード番号 : 376183******03
お支払方法 : 一括
承認番号 : 585021
伝票番号 : 001001-20240327060909-00001
ご利用金額 : ¥14,300

自民党群馬県連東電部会視察報告

令和6年3月26日、27日

視察先　東京電力福島第一原子力発電所、東日本大震災・原子力災害伝承館など

参加者　星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生の各県議

視察報告

・3月26日

東京電力パワーグリッド（株）水口群馬総支社長をはじめ関係者の同行をいただき、

（廃炉資料館を視察）

東日本大震災の地震や津波の被害状況の記録や原発事故とその対応について、映像や資料に基づく記憶と記録・反省と教訓を具に調査し、当時の対応や明日に向けた取組を伺いました。

（福島第一原子力発電所を視察）

台風のような暴風雨の中の視察となりました。

厳重なセキュリティーチェックの後、構内をバスにて視察。

1～4号機の前ではバスを降車し間近で現状を視認しました。

これまで映像や資料で見ていたものと全く違う、当時の事故を思い起こさせるものでした。

また、廃炉に向けた作業を進めていることを実感できる現場でもありました。

（Jビレッジに宿泊）

１９９７年に開設、２０１１年の震災以降、原発事故の対応拠点として国が管理し、２０１８年７月より部分的に再開をし、現在はアスリートたちの聖地として利用されている。

当日も多くの青少年が利用されていて、活気に包まれていた。

・3月27日

本来、震災遺構である浪江町立請戸小学校を視察予定であったが、前日の大雨の影響でJR常磐線の一部区間で運休があり、やむなく視察を中止した。

（原子力災害伝承館を視察）

本来、震災遺構の後に、視察予定であった伝承館に直接向かい視察した。

シアタールームをはじめ映像や震災当時の学用品などの展示など、震災の記録と記憶を教訓とした防災・減災への取組を実感できた。

長期化する原子力災害の影響と復興への道のりは大変険しいと感じたが、持続・継続

して取組む姿勢を感じられた。

・ひとりでも多くの方に訪れていただき、震災と原発事故という現実、復興に向けた取組、未来への願いを実感していただきたいと強く思った。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	中山道を守る会会費 2023年度 ＜目的＞ 安中市の地域活性化促進し発展を推進するため

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年5月23日	支　出　額	1,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

22

領　収　書

2023年5月23日

伊藤　清　　様

金　　1，000円

但し、中山道を守る会　2023年度会費として

中山道を守る会
会計 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	実践倫理宏正会 年会費 ＜目的＞ 明るく元気な暮らしを実現する活動を支援する

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月1日	支　出　額	2,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

F4T

インターネット受付　領収書（お客様控）

収日　2023年 7月 1日　時間 17時 16分
納店舗　35337-1
安中古屋
申込No.　3533771826220791
受付番号:　356282
お客様氏名:　伊藤きよし 様
0273850893

お申込商品代金　2,000円

R5.6/1～R6.5/31 会費

合計金額　2,000円

検収印
検収①
353371
23.7.01
ローソン
安中古屋

発行者
お問い合わせ先: 一般社団法人実践倫理宏正
電話番号: 03-3264-8211　メールアドレス: support@jissenrinri.net
お問い合わせ受付時間: 10:00-15:00　ホームページ: https://www.jissenrinri.or.jp/

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	安中文化会年会費 ＜安中文化会＞ 安中市内における文化の向上を図る団体 ＜目的＞ 安中文化会の活動を促進し地域の活性化を推進するため

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月7日	支　出　額	2,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

会費領収書

第　号	令和５年度
伊藤　清　様	
金額	2,000 円

令和５度文化会会費

上記金額を領収しました

令和　　年　　日

安中文化会

領収 7-7 安中文化会長

（注）条例別表の

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清　620

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟会費 令和5年度

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月21日	支　出　額	2,000円
備考（案分等）			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	都道府県観光産業振興議員連盟　会長　新島　雄　和歌山県議を訪問 温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録へ向けた活動協力を要請

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年7月26日	支　出　額	４０，８９０円
備考(案分等)	１９２００＋８６０＋５８１０＋５３１０＋３０４０＋５８１０＋８６０＝４０８９０		

領収書等貼付欄

領収書は別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

622

和歌山 → 高崎
経由:阪和・大阪環・東海・新大阪・新幹線・東京・新幹線・高崎
7月26日から 8月 4日まで有効 ¥19,200
復割
2023.-7.19 提販セ法人B10発行
17766-02 (2-タ) C44
05590-165

高崎 → 和歌山
経由:高崎・新幹線・東京・新幹線・新大阪・東海・大阪環・阪和
7月26日から 8月 4日まで有効 ¥***
復割
2023.-7.19 提販セ法人B10発行
17766-01 (2-タ) C44
05590-165

特急券
和歌山 → 新大阪
7月26日 (14:50発) (15:51着) C42
くろしお 22号 3号車14番D席
¥860
乗継
2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-06
05590-159

新幹線特急券
高崎 → 東京
7月26日 (8:17発) (9:16着) C42
たにがわ 404号 10号車 8番E席
¥3,040
2023.-7.19提販セ法人B10(2-) 17758-01
05590-150

新幹線特急券
新大阪 → 東京
7月26日 (16:06発) (18:33着) 乗継 C25
のぞみ 34号 全席禁煙 12号車14番E席
¥5,810
M05490
2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-08
05590-151

新幹線特急券
東京 → 新大阪
7月26日 (9:30発) (12:00着) 乗継 C65
のぞみ 21号 全席禁煙 15号車10番E席
¥5,810
M05490
2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-02
05590-151

新幹線特急券・グリーン券
東京 → 高崎
7月26日 (19:12発) (20:07着) C35
たにがわ 413号 11号車10番A席
¥5,310 内訳:特2,510・グ2,800
2023.-7.19提販セ法人B10(2-) 17758-02
05590-151

特急券
新大阪 → 和歌山
7月26日 (12:13発) (13:15着) C62
くろしお 11号 6号車 7番D席
¥860
乗継
2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-03
05590-159

0000-6555 2023年 7月19日水曜日

領収証

伊藤 清 様

¥40,890-

(消費税 ¥3,717)

但し、
群馬県庁生活協同組合旅行コーナー 群馬県前橋市大手町1-1-1
群馬県庁地下1階 担当者 [redacted]
TEL 027-289-3900

*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No 1415

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	2023年 かごしま国体・かごしま大会 視察 【日時】　令和5年10月7日（土） 【内容】　2029年 ぐんま国体に向けた現地視察および、今大会出場選手の応援と開会式典参加

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月5日	支　出　額	57,372 円
備考（案分等）	航空券情報等別紙添付		

領収書等貼付欄

No.EK9053317

領収証

エアトリ

登録番号：T6010401072978
入金日 2023年 9月 5日

穂積昌信　様

金額　¥57,372−

10%対象 ¥57,372 −（消費税額 ¥5,215）

但、航空券代として

上記金額領収致しました
クレジットカード決済

〒105-6219　東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー19階
株式会社エアトリ
TEL：0570-03-5971/ FAX：050-3153-0755

No.BK9053317

領収証

624

エアトリ

登録番号：T6010401072978
入金日 2023年 9月 5日

穂積昌信 様

金額 ¥57,372-

10%対象 ¥57,372 -（消費税額 ¥5,215）

但、航空券代として

上記金額領収致しました
クレジットカード決済

〒105-6219 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー19階
株式会社エアトリ
TEL：0570-03-5971/ FAX：050-3153-0755

■内訳

●お申し込み代表者様
ホヅミ マサノブ様

●お客様ID
BK09053317

●ご搭乗者様
ホヅミ マサノブ様 男性 49歳

●航空券情報

区間1:10月06日 (SNA075 普通/13:15 - 15:05)
区間:東京(羽田)→鹿児島

区間2:10月07日 (SNA080 普通/20:40 - 22:20)
区間:鹿児島→東京(羽田)

人数:1名様

●ご料金は以下の通りとなります。

区間1：
航空券代金：34,970円×大人1名様
取扱料金：3,300円×大人1名様

区間2：
航空券代金：13,070円×大人1名様
取扱料金：3,300円×大人1名様

小計：54,640円
+事務手数料:2,732円

●ご請求額は以下の通りとなります。
合計：57,372円

●決済方法
クレジットカード決済

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月６日　～　令和５年１０月７日　（１泊２日）			
調査場所	鹿児島県			
調査の相手方	かごしま国体・かごしま大会			
調査者氏名	穂積　昌信			
調査目的等	2029年国体の群馬県開催に向けた現地視察および開会式典参加と 今大会出場選手の応援を目的に調査しました。			
調査に要した経費	経費の内容		金額	証拠書類
	交通費（バス）	鹿児島空港 ➡ 宿泊先	１，７００円	領収書
		鹿児島中央駅 ➡ 鹿児島空港	１，４００円	領収書
	宿泊費	@12,320円	１２，３２０円	領収書
	~~その他~~	~~群馬県選手団ユニフォーム~~ ~~@16,000円×1~~/2	~~8，０００円~~	~~領収書~~
	合計		15，420 ~~23，４２０円~~	
備考				

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

様

2023年10月06日

ご利用時刻	15:21
取引内容	乗車券購入
購入金額	¥1,700
購入区分	現金
領収書番号	047841

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

鹿児島空港バス案内所

02 号機発行

領収書

様

COPY

2023年10月07日

ご利用時刻	14:17
取引内容	乗車券購入
購入金額	¥1,400
購入区分	現金
領収書番号	099851

上記金額正に領収致しました。
ご利用ありがとうございます。

南国交通株式会社

01 号機発行

領収証

No.

穂積 様　　2023年10月6日

★ 712,320

但 [illegible]　　消費税1,120

上記正に領収いたしました

内訳	
税抜金額	
消費税額等(%)	

HOTEL 鶴 2号館

〒899-0202
鹿児島県出水市昭和町40-32
TEL 0996-62-2211

【報告書】

10月6−8日の2泊3日で「かごしま国体」の開会式に出席すると共に、群馬県選手団の激励と役員との意見交換、競技会場の現地視察を行った。

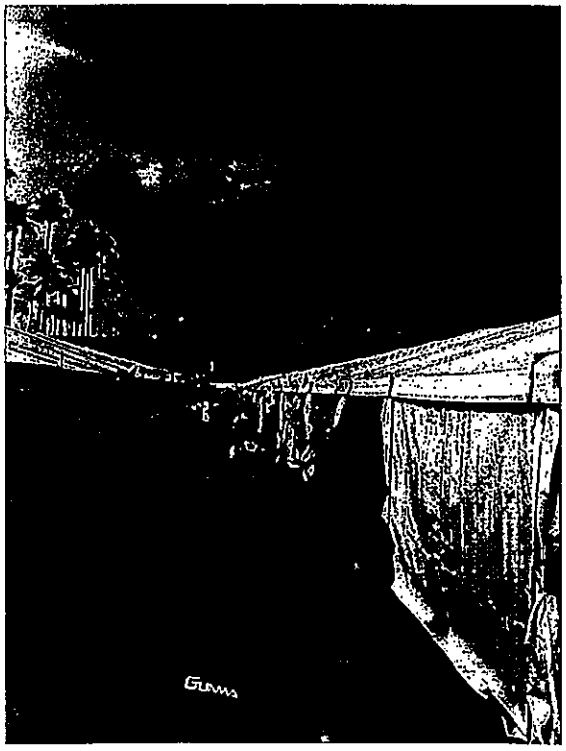
現地視察にて感じたことは、大会規模の大きさであった。日本全国から集まる選手団、役員、応援団、各界から訪れる来賓(ＶＩＰ)が来県することに対する体制整備の必要性であった。本県で想定されるのは、ＪＲ高崎駅をハブとした人の流れを想定し、しっかりと準備しなければならない。

開会式が行われた鹿児島市内の「白波スタジアム」に関しても、選手団が控えるテント村やサブグランド、それらの施設に付随するトイレ等の施設整備に関する準備の重要性を痛感した。

また、宿泊施設についての課題も挙げられる。今回の「かごしま国体」においても、宿泊施設不足が問題となっていた。実際に我々(群馬県選手団役員)に割り当てられた施設は、開会式が行われたメインスタジアムまでバスで2時間弱の立地であった。群馬県開催を考えた場合、本県の交通網であれば前橋市の敷島公園までは1時間30分圏内で対応できるのではないかと思うが、前回の本県開催になる「あかぎ国体」当時は、各地域の婦人会等ボランティアの方々の自宅に「民泊」をしてもらった事もあったそうだ。来県客の受け入れ態勢も重要な課題となるであろう。

国体で最も重要となるのが、競技会場である。参加選手が実力を発揮し、最高のパフォーマンスができる環境を整備していかなければならないと考える。参加選手の中には、大会の成績次第で進学や就職先の決定に影響する場合もある。競技会場を訪問し選手と間近で接し、選手最優先の施設整備が必要になると実感した。

今回の現地視察を6年後の本県で開催される「湯けむり国スポ・全スポ」準備の参考としたい。



【開会式前に選手団が待機するテント村の風景】

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【訪問先】　日本スポーツ協会 【日時】　令和5年11月9日 【内容】　2029年に群馬県で開催される第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会に向けた開催の意義などについて意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月9日	支　出　額	6,498 円
備考（案分等）	熊谷駅　⇔　上野駅　⇔　外苑前駅 （往復6,080円＋往復418円）		

領収書等貼付欄

領　収　書　　穂積昌信　様
Receipt
領収年月日　2023.11.-9　　登録番号：T9011001029597
金　額　¥6,080　　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（１００４３　４枚）
東日本旅客鉄道株式会社
熊谷駅ＶＦ１発行　20044-02

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

モバイル Suica 残高ご利用明細

JE*** **** **** 2295

利用履歴 (2件)

月	日	種別	利用駅	種別	利用駅	入金・利用額
11	09	入	地 上野	出	外苑前	-209
11	09	入	外苑前	出	地 上野	-209
				*		
				*		
				*		
				*		
				*		

2024/2/7
ご利用ありがとうございます。
システムの都合上、最新のご利用明細が反映されていない場合があります。

東日本旅客鉄道株式会社

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目（○で囲む）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和6年3月28日（木）・29日（金）　1泊2日		
調査場所	栃木県日光市		
調査の相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 栃木県観光振興議員連盟、茨城県観光振興議員連盟		
調査者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信、松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎		
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、地域経済と観光産業の発展に貢献すること		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	16,500 円	領収書
	意見交換会	5,000 円	領収書
	講演料・会場費	7,000 円	領収書
	合計	28,500 円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	三県(茨城・栃木・群馬)観光議員連盟合同会議・研修
実施年月日	**令和6年3月28日(木)～ 3月29日(金)**
場所	栃木県日光市
相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 茨城県観光議員連盟、栃木県観光議員連盟
実施者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、 地域経済と観光産業の発展に貢献すること
行程	3月28日(木) 自宅→北関東自動車道・東北道など経由→栃木県日光市内・ホテル 3月29日(金) 栃木県日光市内・ホテル→北関東道･東北道など経由→自宅
調査の概要及び成果	北関東三県（栃木、茨城、群馬）観光振興議員連盟では、各県の観光地の魅力創出と連携を深め、一体となって地域経済と観光産業の発展につながるよう活動を行ってきた。特に群馬県では、温泉文化のユネスコ無形文化遺産への登録活動も絡め、栃木、茨城両県に協力を求めている。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となった今回の会議では、改めて三県の観光動向や課題を見つめなおすため、JTB総研の河野まゆ子先生をお招きし講演をいただいた。内容としては、「観光場面における価値基準の多様化、細分化」、「コロナ後の観光市場の回復状況」、「昨今のトレンド。テーマ性の強いツーリズムへの需要、トレンドを踏まえた地域・施設における取組」、「北関東三県の観光・概況」など。 これまで、議員連盟の目標は、首都圏からの旅行者に三県を周遊してもらい、それぞれの地域で消費をしてもらうことを理想と考えていた。しかし、三県を訪れる観光客の動向をみると、日帰り、または、1泊2日のケースが多く、周遊できる目安となる2泊3日の観光客は、より遠い地域を目的地にしていることがデータで示された。 このため、1泊2日の観光客の回転率をいかに増やすかが、新たな課題となった。例えば、群馬県であれば、温泉という強力な誘引コンテンツに、「＋α」をどう作るか。 群馬県観光議員連盟としては、この課題に注力し、県とも協力しながら新たな魅力あるコンテンツを創出したいと考えている。
備考	

請求・明細書
BILL INFORMATION

632

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6ー48（〒321ー1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

No. 395328

お名前 GUEST NAME　穂積　昌信　様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	ご人数 PERSON(S)	ご休憩 PERSON(S)	係り
306	2024/03/28	2024/03/29	13	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS
2024/03/28	一泊朝食	1	22,000	22,000	
	-------宿泊小計-------			22,000	
	入湯税			150	
	総計金額			22,150	
	(内 標準税率対象)			22,000	
	(内消費税)			2,000	
	(内 10%消費税)			2,000	
	-------総入金額------			0	
	-----差引請求額-----			22,150	

領　収　証

穂　積　昌　信　様

★￥５，０００円

但し、「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」意見交換会費として

令和６年３月２８日　上記正に領収いたしました。

〒３２０－８５０１　栃木県宇都宮市塙田１－１－２０
とちぎ自民党議員会事務局
℡０２８（６２３）３７０８
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟[redacted]
会　長　海　野　　透

領　収　書 RECEIPT

No. 395328　2024年 03月 28日　14:02:41 発行

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6ー48（〒321ー1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

お名前 GUEST NAME　穂積　昌信　様

総合計　22,150 円也

クーポン・前受金　0 円

差引請求額　22,150 円

ご署名

印紙収入

会場費等 = 20,000
講演料 = 38,500
計 58,500

領収書

633

No.

令和6年3月28日

自由民主党 御中

内訳
県議分 7名×7,000 = 49,000
会派：自由民主党 = 9,500
58,500

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3775

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式（プロジェクター等含む）	1	円	18,182	18,182	

合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額	20,000

摘要：

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたしました

東京都品川区東品川2-[illegible]
東京フロントテラス[illegible]
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-[illegible]

登録番号 T9010001074645

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等（10%）¥3,500−

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	~~3~~ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月21日	支　出　額	2,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　覚

635

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	JR運賃往復乗車券＋新幹線（本庄～東京） 沖縄視察のため

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 (9) 交通費

支出年月日	令和5年10月24日	支　出　額	7,200円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

群馬県庁生活協同組合
旅行コーナー
群馬ヤクルト販売(株)
群馬ヤクルト観光
群馬県前橋市大手町１－１－１
群馬県庁地下１階
ＴＥＬ　０２７－２８９－３９００

2023年10月24日(火)No0

部門04	¥7,200
小　計	¥7,200
内　税	¥655
合　計	¥7,200
(うち消費税	¥655)
お預り	¥10,000
お釣り	¥2,800

6808 10時32分

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	駐車場代（10/25～27） 沖縄視察のため。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年10月27日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

駐車券・領収書

01 #62664 A 23-10-25 08:33
C1 ¥3000 23-10-27 16:33
領収金額　上段…入庫日時　下段…出庫日時
消費税率10%対象です。
登録番号 T1050001005884
この駐車券は料金精算の時必要です。紛失・折り曲げ・破損等しないようにして下さい。駐車券を紛失された場合は別途料金をお支払い願います。
株式会社ファースト・トラスト
KW13345

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	大和勲		
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	19,900	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年12月15日～16日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	大和 勲
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	15日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 12月1日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第1部、第2部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

e-timing 2023/12/18 13:21 JST Amano Digital Time Stamp Service 640

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

領収証番号:323391440000284001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

大和 勲 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	¥26,550	¥2,413	−
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	−
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

別記様式第７号の３（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　支払証明書（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出			
調査年月日	令和６年２月２８日(水)・２９日(木)　　１泊２日		
調査場所	東武ホテルグランデ（会場）		
調査の相手方	茨城県議会、栃木県議会、群馬県議会の各観光振興議員連盟		
調査者氏名	大和勲、松本基志		
調査目的等	三県の観光連携強化のため		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	８，２５０円	領収書
	意見交換会	５，０００円	領収書
	宇都宮～高崎　新幹線・乗車券代 高崎～前橋　乗車券代	６，８２０円	領収書
	宇都宮⇔陽東３丁目　LRT乗車券代	３００円	なし
	合　計	２０，３７０円	
備　考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	北関東三県観光振興議員連盟調査
実施年月日	**令和6年2月28日～2月29日**
場所	東武ホテルグランデ（会場）
相手方	茨城県議会、栃木県議会、群馬県議会の各観光振興議員連盟
実施者氏名	大和勲、松本基志
調査目的等	三県の観光連携強化のため
行程	２８日 １６：００～　群馬県議会出発 １８：１５～２０：００　意見交換会 ２９日 １０：００～　LRT乗車 １３：００～　現地出発
調査の概要及び成果	茨城県、栃木県、群馬県三県の観光振興議員連盟のメンバーが集い、意見交換会を実施した。 三県の観光誘客、令和６年度の観光行政の取り組み、議員連盟の役員選出等について意見交換を行い、連携強化を図りました。また、２９日にはライトライン（LRT）にも乗車し、本県の観光産業とどのように結び付けていくかの参考とさせていただきました。 今後も北関東三県の連携を強化し、本県の観光産業強化を図っていきたい。
備考	

ご請求明細書
STATEMENT

UTSUNOMIYA 643
TOBU HOTEL
GRANDE
宇都宮東武ホテルグランデ
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町5-12
Tel. 028-627-0111　Fax. 028-643-2121
https://www.tobuhotel.co.jp/utsunomiya
登録番号 T5-0106-0102-7477

お名前　大和　勲　様

お部屋番号　1118　ご人数　1
ご到着　2024/02/28　ご出発　2024/02/29

1

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
02/28	◇宿泊料	1118	8,250		

ご請求金額　8,250

(内 宿泊税等:　0)
10%対象　8,250　(消費税　750)

ありがとうございました。
またのお越しをお待ちしております。

発行番号　022805106852 P　1　2 5 A PA AL
24/02/28　17:24　10168

◇この請求書を仕入税額控除の確証としてご利用いただけます
■ 消費税課税対象外
◎ その他

ご署名

領収書

2024/02/28　022805106852

お名前　大和　勲　様

金額　¥8,250-

但し　ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

RECEIVED
領収
UTSUNOMIYA
TOBU HOTEL
GRANDE

UTSUNOMIYA
TOBU HOTEL
GRANDE
宇都宮東武ホテルグランデ
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町5-12 Tel. 028-627-0111

ご利用明細書

644

宇都宮東武ホテルグランデ
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町5-12
TEL028-643-2171(販売促進部)
登録番号T5-0106-0102-7477

大和 勲 様

ご利用日
Date　２０２４年０２月２８日

ご利用人数:　1名
主会場名　:竹園

項目 Item	単価 Unit Price	数量 Qty	金額 Amount	備考 Remarks
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟意見交換会会費として	7,000	1	7,000	
ご利用金額合計			7,000	
				ｻｰﾋﾞｽ料合計(578)
10%対象			7,000	消費税合計(636)
				(上限 5,000円)

RECEIVED
領収
UTSUNOMIYA
TOBU HOTEL
GRANDE

ご利用金額
Total Amount　7,000 円

発行日
Issue　2024/02/28　18:55

担当者
Clerk　[redacted]

M 00013897-00018036-001-008

■消費税課税対象外
◇/◎この請求書を仕入税額控除の確証としてご利用いただけます。
[掛]：他の請求書等が仕入税額控除の確証になります。

領収書等貼付欄

領　収　証

2024年 2月29日

大和勲 様

金6，820円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%　宇都宮～高崎 新幹線 乗務
高崎～前橋 乗車券

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

宇都宮805 No.000015

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和6年3月28日（木）・29日（金）　1泊2日		
調査場所	栃木県日光市		
調査の相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 栃木県観光振興議員連盟、茨城県観光振興議員連盟		
調査者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎		
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、地域経済と観光産業の発展に貢献すること		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	16,500円	領収書
	意見交換会	5,000円	領収書
	講演料・会場費	7,000円	領収書
	高速道路（　⇔　）	円	
	合計	28,500 円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	三県(茨城・栃木・群馬)観光議員連盟合同会議・研修
実施年月日	**令和6年3月28日(木)～ 3月29日(金)**
場所	栃木県日光市
相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 茨城県観光議員連盟、栃木県観光議員連盟
実施者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、 地域経済と観光産業の発展に貢献すること
行程	3月28日(木) 自宅→北関東自動車道・東北道など経由→栃木県日光市内・ホテル 3月29日(金) 栃木県日光市内・ホテル→北関東道・東北道など経由→自宅
調査の概要及び成果	北関東三県（栃木、茨城、群馬）観光振興議員連盟では、各県の観光地の魅力創出と連携を深め、一体となって地域経済と観光産業の発展につながるよう活動を行ってきた。特に群馬県では、温泉文化のユネスコ無形文化遺産への登録活動も絡め、栃木、茨城両県に協力を求めている。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となった今回の会議では、改めて三県の観光動向や課題を見つめなおすため、JTB総研の河野まゆ子先生をお招きし講演をいただいた。内容としては、「観光場面における価値基準の多様化、細分化」、「コロナ後の観光市場の回復状況」、「昨今のトレンド。テーマ性の強いツーリズムへの需要、トレンドを踏まえた地域・施設における取組」、「北関東三県の観光・概況」など。 これまで、議員連盟の目標は、首都圏からの旅行者に三県を周遊してもらい、それぞれの地域で消費をしてもらうことを理想と考えていた。しかし、三県を訪れる観光客の動向をみると、日帰り、または、1泊2日のケースが多く、周遊できる目安となる2泊3日の観光客は、より遠い地域を目的地にしていることがデータで示された。 このため、1泊2日の観光客の回転率をいかに増やすかが、新たな課題となった。例えば、群馬県であれば、温泉という強力な誘引コンテンツに、「＋α」をどう作るか。 群馬県観光議員連盟としては、この課題に注力し、県とも協力しながら新たな魅力あるコンテンツを創出したいと考えている。
備考	

請求・明細書
BILL INFORMATION

648

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

No. 395327

お名前 GUEST NAME　大和 勲　様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	ご人数 PERSON(S)	ご休憩 PERSON(S)	係り
306	2024/03/28	2024/03/29	13	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS
2024/03/28	一泊朝食	1	22,000	22,000	
	-------宿泊小計-------			22,000	
	入湯税			150	
	総計金額			22,150	
	(内 標準税率対象)			22,000	
	(内消費税)			2,000	
	(内 10%消費税)			2,000	
	-------総入金額-------			0	
	------差引請求額------			22,150	

領　収　証

大　和　　勲　様

★￥５，０００円

但し、「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」意見交換会費として

令和６年３月２８日　上記正に領収いたしました。

〒３２０－８５０１　栃木県宇都宮市塙田１－１－２０
とちぎ自民党議員会事務局
℡０２８（６２３）３７０８
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
会　長　海　野　　逸[redacted]

領　収　書 RECEIPT

No. 395327　2024年 03月 28日　13:32:40 発行

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

お名前 GUEST NAME　大和 勲　様

総合計	22,150	円也
クーポン・前受金	0	円
差引領収金額	22,150	円

署名 SIGNATURE

24.03.28
日光千姫物語

印 収 紙 入

会場費等 = 20,000
講演料 = 38,500
計 58,500

領収書

649

No.

令和6年3月28日

自由民主党 御中

内訳
県議 7名×7000 = 49,000
会派:自由民主党 = 9,500
58,500

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3725

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式（プロジェクター等含む）	1	円	18,182	18,182	
合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額 20,000

摘要:

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたしました

東京都品川区東品川2-3-14
東京フロントテラス
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等 (10%) ¥3,500−

登録番号 T9010001074645

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２７日(金)
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	44,440円	精算表 領収書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	交通費（モノレール乗車代）	980円	領収ナシ
	合計	81,880 ~~80,900円~~	

備考	

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

651

発行日 ：2024年04月18日
No. SSR-4435-2024-00298

大和　勲　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地5
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金額
¥82,550

対象合計額	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
82,550	7,504		0				

年月日	内容	金額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（2023年10月19日お振込分）	82,550	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：82,550
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

個人別精算表

番号	フリ 氏 ガナ 名	オウロ コウクウ 往路航空	フクロ コウクウ 復路航空	ニチメシュクハク 1日目宿泊	ニチメシュクハク 2日目宿泊	トリアツカイリョウキン 取扱料金	ホケン 保険	ゴウケイ 合計	備考
1	ヤマト 大和 イサオ 勲	¥19,970	¥24,470	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥82,550**	

¥82,550

日本会議　沖縄視察研修

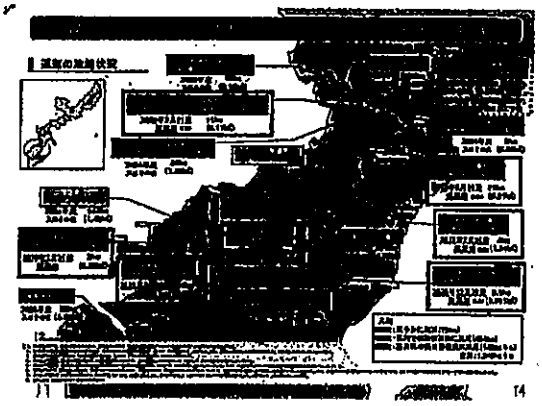
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

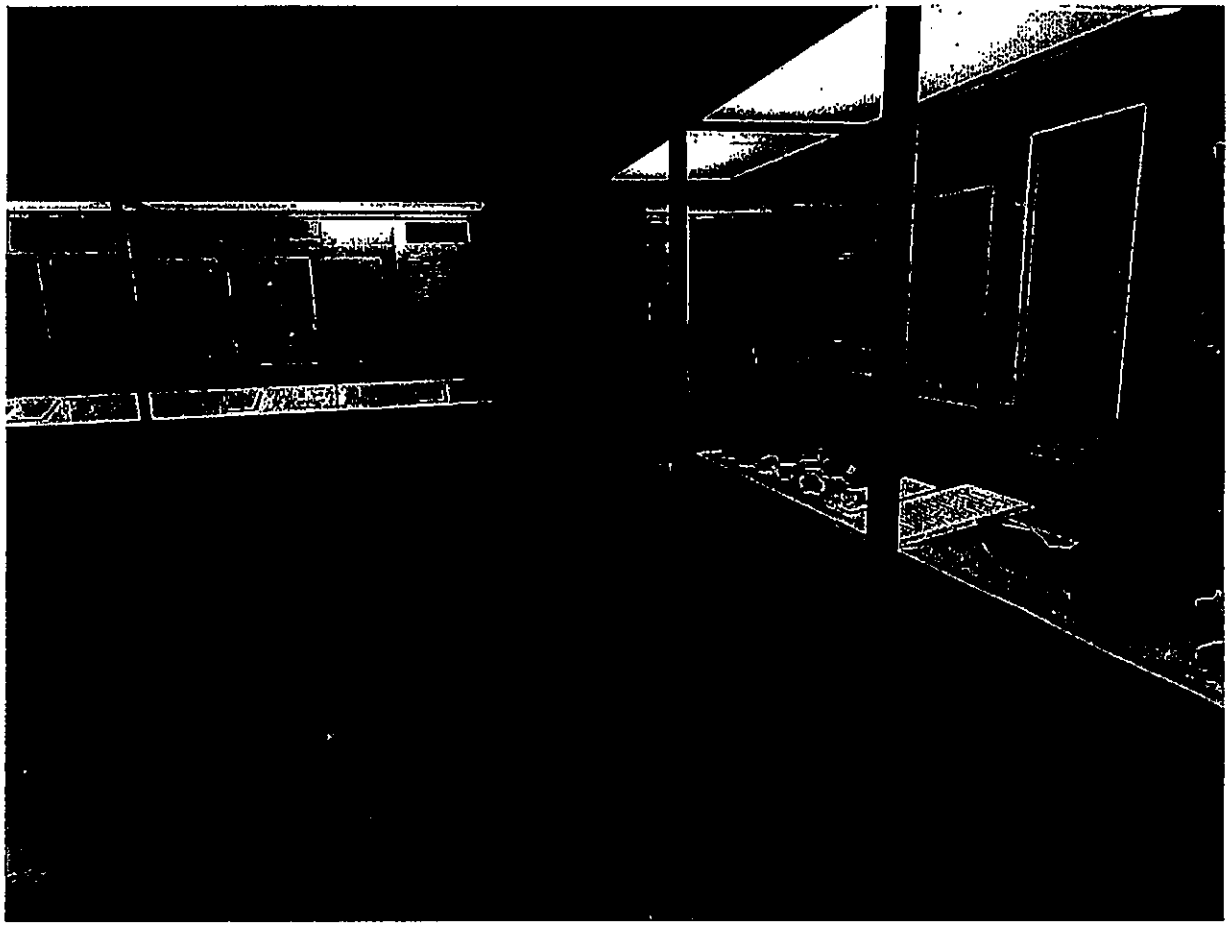
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

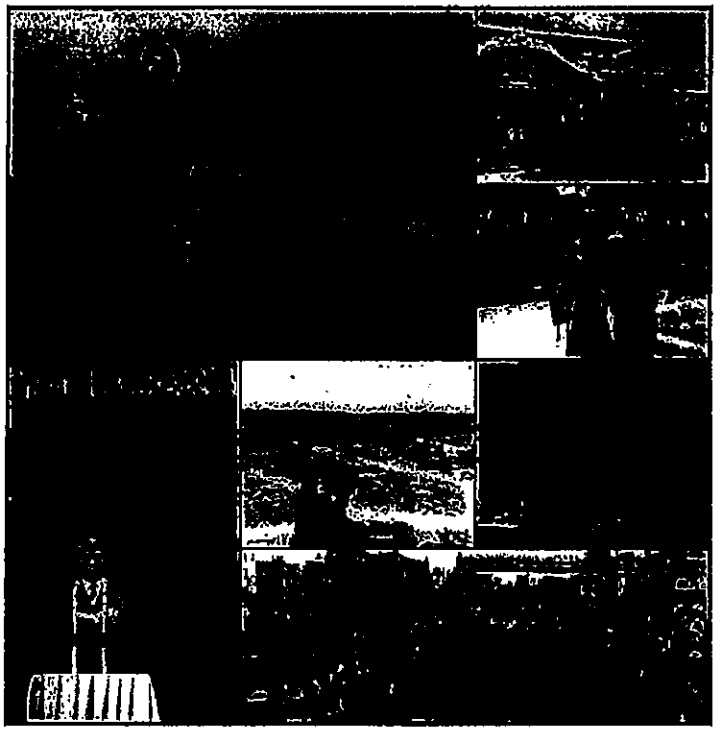


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　森　昌彦

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月８日～令和5年8月9日		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎3号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	国土政策局総合計画課企画専門官出水考征様、国土交通政務官秘書官阿部僚太様、公共事業企画調整課企画専門官米村享紘様、観光庁国際観光課課長補佐佐藤雅様、観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長豊重臣之様、		
調査目的等	日本の国創りについて、国土形成計画や国際海上物流、防災。減災。国土強靭化の取組、インバウンド政策などの観点から国交省の取組学ぶことで、群馬県さらに発展させていくための知識を得る		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費（高崎―東京）往復	7,740円	領収書
	宿泊代(ホテル，ルポール麹町)	15,440円	領収書
	現地での交通費及び諸経費（タクシー代）	2,000円	領収書
	合計	25,180円	
備考			

領収証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName モリ　マサヒコ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
603	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:20	576963-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	603	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	603	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	603	宿泊税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
					15,440	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			PD	15,440

領収
5.8.
ホテル
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

33

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領収書 森島彩 様
Receipt
領収年月日 2023-8-9
金額 ¥3,250
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(60097-1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
東京駅
東京駅VF14発行- 00098-02
印紙税申告納付 とうきょう渋谷税務署承認済

領収書 森島彩 様
Receipt
領収年月日 2023-8-8
金額 ¥4,490
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(60314-1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅VF16発行- 00315-01
印紙税申告納付 とうきょう渋谷税務署承認済

領収書
現金・チケット・クーポン・割引 No.8306
日付 2023年08月09日
車番 021702 0000
運賃 ¥2,000--
運賃料金計 ¥2,000--
合計 ¥2,000-
内消費税等 ¥181-
消費税率 10%
上記の様に領収致しました

登録番号
T2810794224166

MATSUI TAXI
ドア番号：4562
お忘れ物は下記所属団体へ
東京都個人タクシー協同組合
世田谷第二支部
平日9時30分～17時
TEL03（6411）2216
上記時間以外は
TEL03（6271）0006

群馬県若手県議勉強会　次第

日　時：令和５年８月８日（火）１５：００ ― ９日（水）１２：００
参加者：別紙のとおり

行程案：
【１日目】
政務官室訪問
日　　時：８日（火）１５：００－１５：３０
場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①
日　　時：８日（火）１５：３０－１６：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：新たな国土形成計画について
説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②
日　　時：８日（火）１６：３０－１７：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【２日目】
講演③
時　　間：９日（水）１０：００－１０：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策（国土交通省の取組）
説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④
時　　間：９日（水）１１：００－１１：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

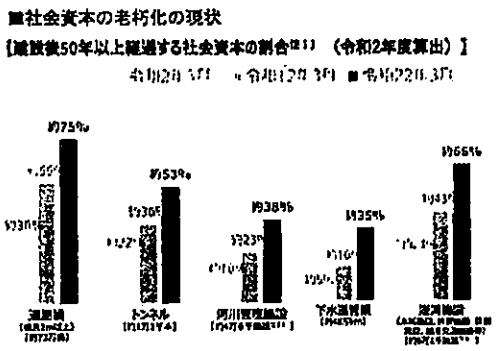


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

○世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 →2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

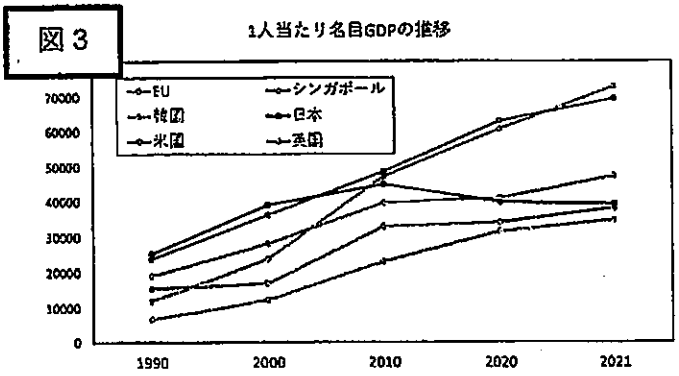
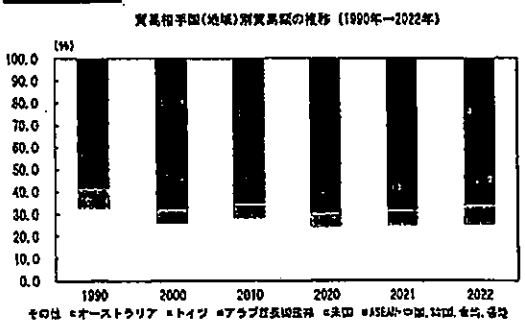


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　8割以上はアジアからの観光客（2019年）　図5

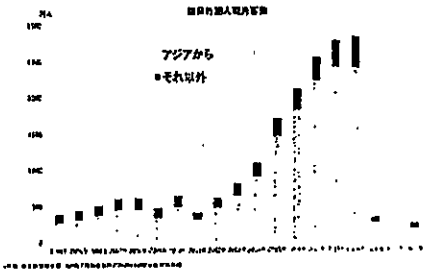


図5

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和5年7月閣議決定）　図6

図6

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力✕地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
　主体の連携　事業の連携　地域の連携
　中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

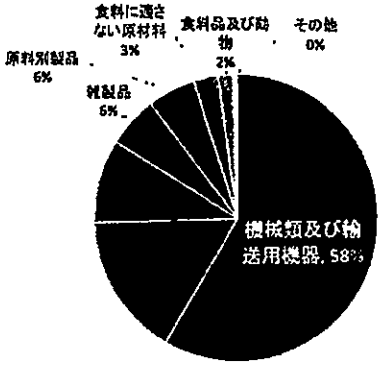
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

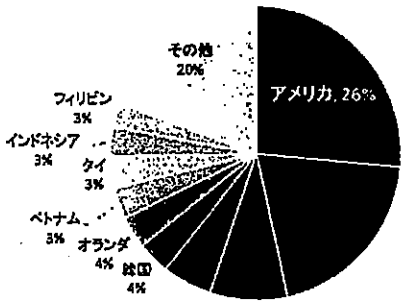
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



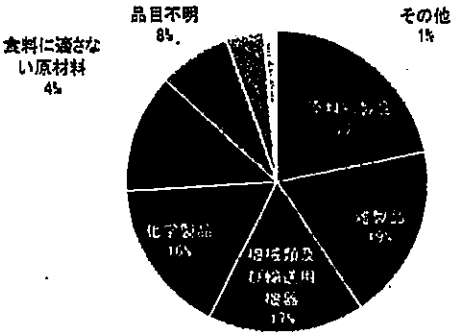
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



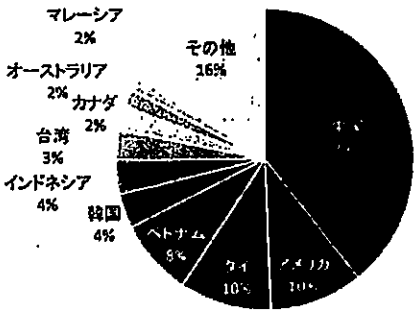
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



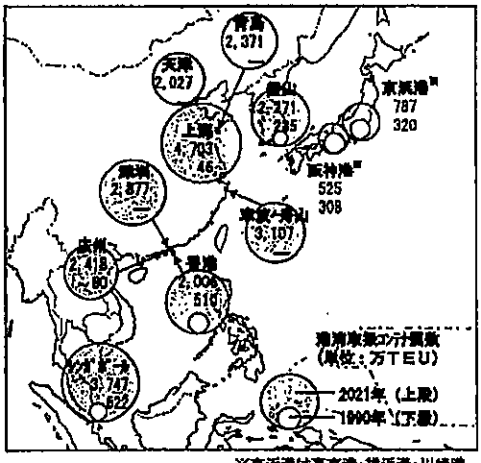
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、
40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	387
4	高雄	349
5	神戸	260
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
16	東京	168
24	名古屋	90

2021年（速報）

	港名	取扱量
1 (1)	上海（中国）	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山（中国）	3,107
4 (4)	深圳（中国）	2,877
5 (5)	広州（中国）	2,418
6 (6)	青島（中国）	2,371
7 (7)	釜山（韓国）	2,271
8 (8)	天津（中国）	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ（米国）	2,006
10 (9)	香港（中国）	1,780
41 (37)	東京	[illegible]
72 (70)	横浜	[illegible]
73 (71)	神戸	[illegible]
77 (74)	名古屋	[illegible]
82 (79)	阪大	[illegible]

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：36位（29位）

（注）数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける（ ）内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱量数は、速報値である。
（出典）CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	高速道路利用料 6月15日　前橋ＩＣ―甘楽スマートIC　950円 6月22日　甘楽スマートＩＣ―前橋ＩＣ　950円 6月23日　甘楽スマートIC―太田桐生IC　往復　1570×２＝3140円

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 ⑨　交通費

支出年月日	令和5年6月15日 令和5年6月22日	支　出　額	5040円
備考（案分等）	950+950+3140=5040円		

領収書等貼付欄

別紙参照

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本

料金所(自)　前橋
料金所(至)　甘楽スマート
２３年　６月１５日　１０時５５分

通行料金　¥９５０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A28306-156689-136226
※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

↓
グリーンイノベーション推進課と擦合せ

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本

料金所(自)　甘楽スマート
料金所(至)　前橋
２３年　６月２２日　１１時　３分

通行料金　¥９５０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A01306-225053-036010
※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

↓
教育委員会 学校管理課にヒアリング

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本

料金所(自)　甘楽スマート
料金所(至)　太田桐生
２３年　６月２３日　９時１９分

通行料金　¥１，５７０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A04306-237367-747129
※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本

料金所(自)　太田桐生
料金所(至)　甘楽スマート
２３年　６月２３日　１４時２５分

通行料金　¥１，５７０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A04306-237408-898220
※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

太田市植木野町「ミシュランAMアトリエ」視察

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日本会議地方議員連盟拡大役員総会・意見交換会 〈日時〉 令和5年7月15日　13：00～総会　15：30～情報交換会 〈内容〉 日本会議地方議員連盟の皆様と共に、憲法改正運動方針やLGBT法案、セキュリティクリアランス等、日本の将来に係わる問題について総会・研修会を通じて学び、意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 15：30～16：30		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 (1) 調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年7月15日	支　出　額	~~17400~~ 18400　18400
備考（案分等）	10000－~~4~~3000（自己負担分）＋6990＋3030＋1380＝~~17400~~円		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収証

牛木　義　様

¥ 10,000

但　研修費として

令和5年7月15日　上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F
電話 03-5265-6034
FAX 03-3512-7201

○ 自己負担 3000円

領収書
Receipt　牛木　義　様
領収年月日　2023.-7.15
金額　¥6,990
〔クレジット扱い〕
購入商品　JR乗車券類　JR tickets
(50299　3枚)
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅VF15発行　60300-01
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

往復乗車券　行き特急券
高崎←→上野

領収書
Receipt　牛木　義　様
領収年月日　2023.-7.15
金額　¥3,030
〔クレジット扱い〕
購入商品　JR乗車券類　JR tickets
(30409　1枚)
東日本旅客鉄道株式会社
上野駅
上野駅VF11発行　40410-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

上野⇒高崎　特急券

○

発売証明書

普通乗車券・通勤定期乗車券・通学定期乗車券・回数乗車券・その他

区間	月数	枚数	運賃
上州福島⇒高崎	ヶ月	1枚	1,380円 (往復)

上記乗車券を発売したことを証明します

令和5年7月15日

牛木　義　殿

上信電鉄株式会社

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　牛　木　　義

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月8日～令和5年8月9日		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎３号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	国土政策局総合計画課企画専門官出水孝征様、国土交通政務官秘書官阿部僚太様、公共事業企画調整課企画専門官米村享紘様、観光庁国際観光課課長補佐佐藤雅様、観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長豊重巨之様		
調査目的等	日本の国づくりについて、国土形成計画や国際海上物流、防災・減災・国土強靭化の取組、インバウンド政策などの観点から国交省の取組を学ぶことで、群馬県をさらに発展させていくための知識を得る。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	お土産代（調査先４か所分）	8,980円	領収証
	新幹線チケット代（高崎⇔東京往復）	12,500円	領収証
	駐車場利用料（高崎　駅前駐車場）	1,000円	領収証
	宿泊代（ホテルルポール麹町）	14,000円	領収証
	合　計	36,480円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

領収書等貼付欄

領収書 牛木 義様
Receipt
領収年月日 2023.-8.-8
金額 ¥12,500
〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(40102 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅VF21発行 50103-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

駅前駐車場
TEL:326-3825
牛木 義様
領収証
入車日時 2023年08月08日 12時15分
出車日時 2023年08月09日 12時19分
No.50-000187 券No.10-813978
駐車料金(普通車) 1,000円
料金計 1,000円

HONEY LOVER PREMIUM
ハニーラバープレミアムストア
群馬県高崎市八島町2.2 JR高崎駅構内イーサイト高崎2F 群馬いろは内
TEL027-388-8710

2023年 8月 8日(火)12:3. #000002
000002 6337

※ 領収証明細 ※
領収書発行番号 0103
金額 ¥8,980

内8 蜂蜜のラングドシャ24 ¥8,980
(4個 x @2,245)

小計 ¥8,980
(内税 8%対象額 ¥8,980)
(内税額 8% ¥665)
買上点数 4点

合計 ¥8,980
QR決済 ¥8,980
(内消費税等 ¥ 15)

外8,内8は軽減税率対象商品です。

領収書
No.000002-0103-6337
2023年08月08日
牛木 義様
¥8,980-
消費税(内税) 665円を含む。(665円)
但し、
として上記正に領収いたしました。
ハニーラバープレミアムストア
群馬県高崎市八島町2.2
TEL 027-388-8710

※収入印紙はこちらで保管願く場合は、印紙面を外側に折り保管を お願いいたします。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName ウシキ　タダシ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
902	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:17	576960-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	902	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	902	宿　泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥13,900	内消費税	¥1,263)	
					領収 5.8. ホテル ルポール麹町	
					14,000	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			PD	14,000

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

33

8月1日時点版

群馬県若手県議勉強会　次第（案）

日　時：令和5年8月8日（水）１５：００ － 9日（木）１２：００
参加者：別紙のとおり

行程案：

【1日目】

政務官室訪問
　日　　時：8日（水）１５：００－１５：３０
　場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①
　日　　時：8日（水）１５：３０－１６：２０
　場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
　タイトル：新たな国土形成計画について（仮）
　説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②
　日　　時：8日（水）１６：３０－１７：２０
　場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
　タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
　説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【2日目】

講演③
　時　　間：9日（木）１０：００－１０：５０
　場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
　タイトル：防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策
　　（国土交通省の取組）
　説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④
　時　　間：9日（木）１１：００－１１：５０
　場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
　タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・
　　医療ツーリズムの取組について
　説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
　　観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

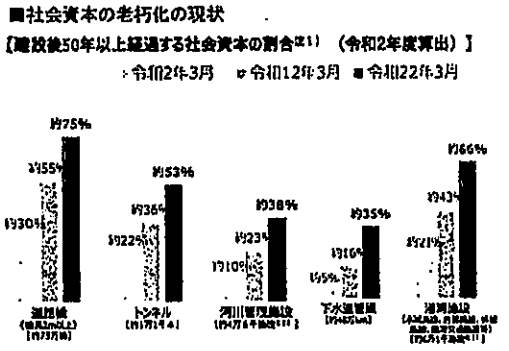


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図2）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化・
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

○世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

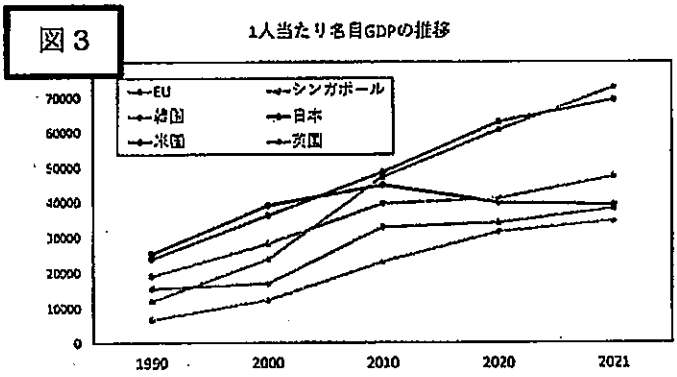
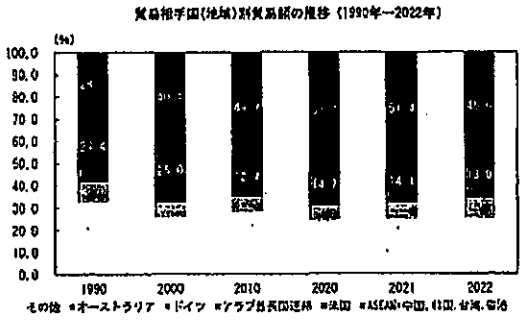


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

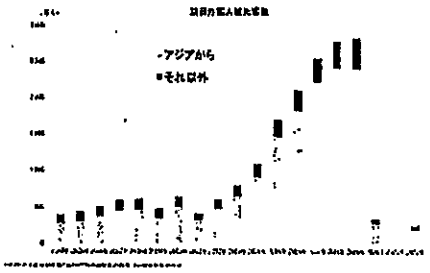


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力⊗地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

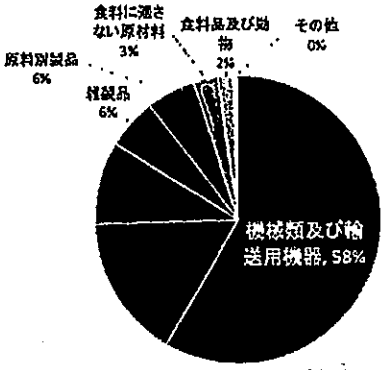
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

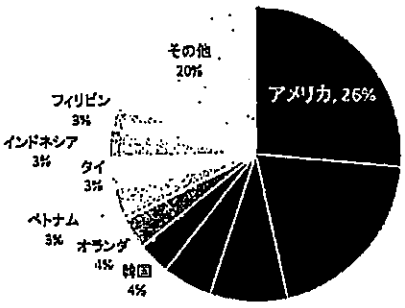
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



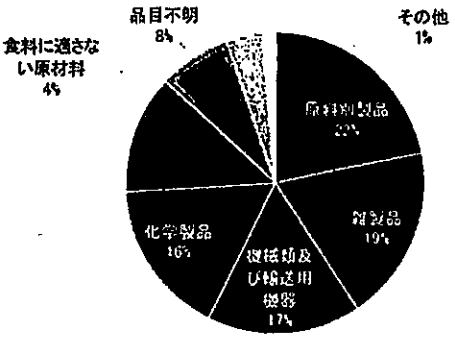
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



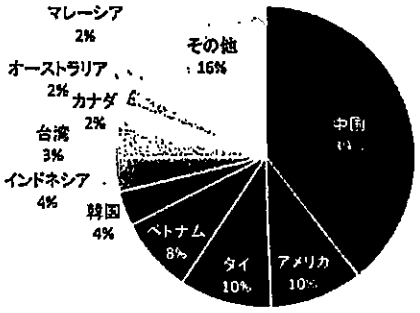
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



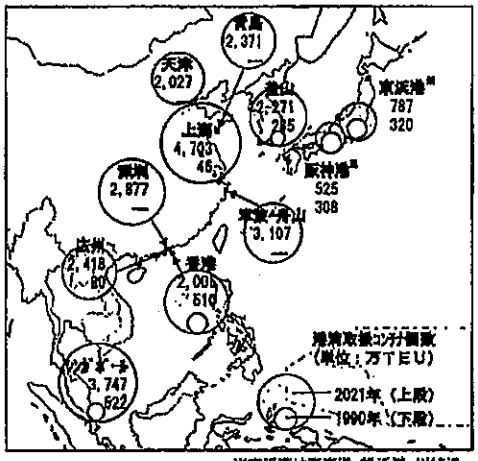
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約 23 万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は 110 分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO 船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	387
4	高雄	349
5	神戸	280
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
⋮		
13	東京	158
⋮		
24	名古屋	90

2021年(速報)

	港名	取扱量
1 (1)	上海(中国)	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波・舟山(中国)	3,107
4 (4)	深圳(中国)	2,877
5 (5)	広州(中国)	2,418
6 (6)	青島(中国)	2,371
7 (7)	釜山(韓国)	2,271
8 (8)	天津(中国)	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ(米国)	2,006
10 (9)	香港(中国)	1,780
⋮		
41 (37)	東京	488
⋮		
72 (70)	横浜	296
⋮		
73 (71)	神戸	282
⋮		
77 (74)	名古屋	273
⋮		
82 (79)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年(2020年)
京浜港：23位(17位)
阪神港：38位(29位)

[注] 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける( )内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱量は、速報値である。
[出典]CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

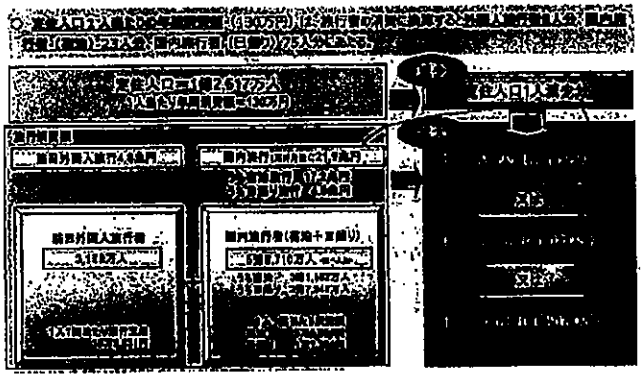
・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

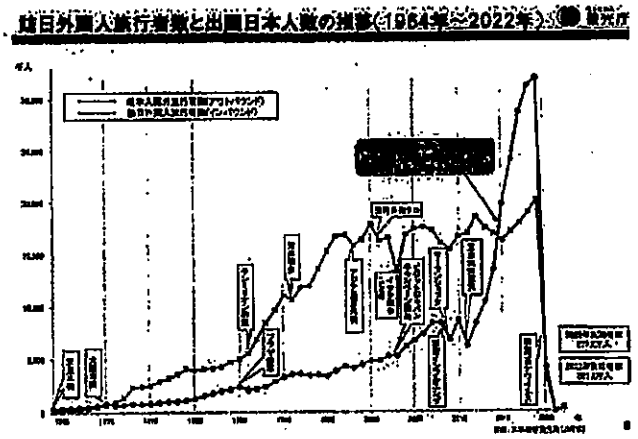
誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

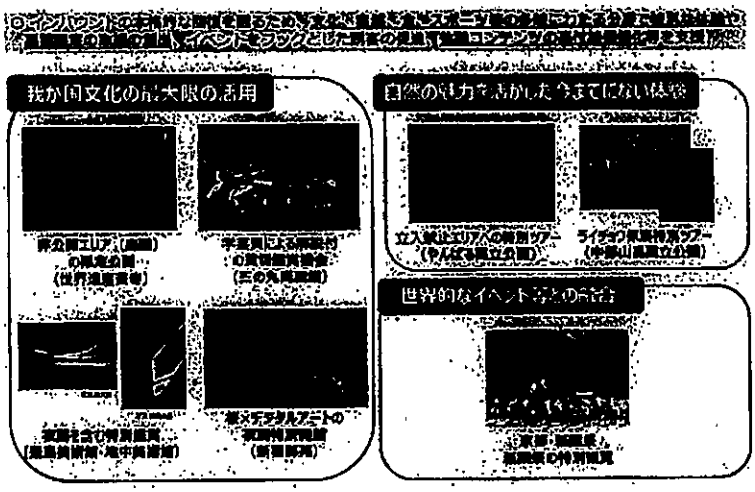


訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

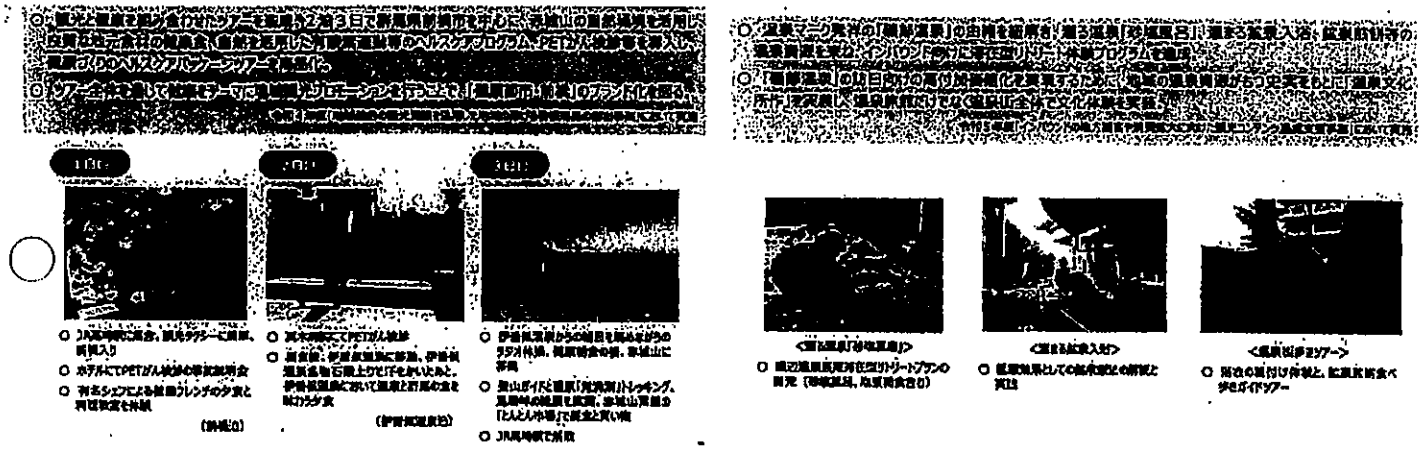


また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開（令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携）することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。



○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義　692

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	温泉健康指導士＆温泉ソムリエマスター合同セミナーinみなかみ受講 ＜開催日時＞令和5年9月3日 10:30～17:15 ＜場所＞みなかみ町観光センター２F会議室 ＜内容＞温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた活動の為、また群馬の重要な観光コンテンツである「温泉」についての知識を深め観光に活かす為、温泉健康指導士＆温泉ソムリエマスター合同セミナーを受講し、温泉の正しい入り方（温度、深さ、時間、入浴前の注意等）についてや、定期的な入浴による健康面への影響、そして温泉の泉質表示の見方や効能、表示から読み取れる温泉の特徴などについて理解を深めた。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月3日	支　出　額	39000円
備考（案分等）	セミナー受講料36200円＋高速代1400円×2＝39000		

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

693

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 東日本

料金所(自)	甘楽スマート
料金所(至)	月夜野
２３年　９月	３日　９時４２分
割引前料金	￥２，０００－
割引△	￥６００－
通行料金	￥１，４００－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A02309-030416-566116

※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

019

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 東日本

料金所(自)	月夜野
料金所(至)	甘楽スマート
２３年　９月	３日１８時３０分
割引前料金	￥２，０００－
割引△	￥６００－
通行料金	￥１，４００－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　1

取扱番号
A02309-030862-559219

※通行料金は消費税率１０％対象です。
※本利用証明書はＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。

019

36,200 + 1400×2 ⇒ 39,000
2800

領収書

No.15

発行日：令和５年９月３日

牛木　義　様

¥ 36,200

但し、温泉健康指導士&温泉ソムリエマスター合同セミナー負担金

みなかみ町国民保養温泉協会
会長　阿部　賢一

みなかみ町国民保養温泉協会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	子供用サングラス貸出事業のアンケート回収用封筒切手代 令和4年11月30日に購入した子供用サングラスの貸出事業について、アンケート調査を実施し、回収の為の返信用封筒１３枚の切手代 （１４０円×13＝1820円）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月22日	支　出　額	1820円
備考（案分等）			

領収書

牛木　義　様

[販売]
１４０円普通切手・ヤマブキ
140円　13枚　¥1,820

小　計　¥1,820

課税計（10%）　¥0
（内消費税等　¥0）
非課税計　¥1,820

合計　¥1,820
台計　¥1,820
お預り金額　¥10,000
おつり　¥8,180

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2－3－1
取扱日時：2023年9月22日 14:56
端末No.230922796 26　端末49箱04
連絡先：群馬郵便局
TEL:0570-086-550

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　牛木 義

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和5年10月12日～令和5年10月13日		
調査場所	尾瀬の木道及び周辺環境（大清水駐車場～尾瀬沼、尾瀬沼ビジターセンター）		
調査の相手方	環境省片品自然保護官 服部優樹様、萩原雅人様、		
調査者氏名	あべともよ、水野俊雄、牛木義、中島豪、井田泰彦、金沢充隆、金子渡、鈴木敦子、		
調査目的等	群馬県の自然を代表する尾瀬の木道の整備状況や尾瀬の自然についての視察を行い今後の尾瀬の自然環境の保存について理解を深め、県の施策に反映する。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復高速代（１８６０円×２） 甘楽スマートIC⇔沼田IC	~~3920円~~ 3720	領収証
	駐車場利用料	500円	領収証
	宿泊代	13500円	領収証
	合計	~~13920~~ 17720円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書

NEXCO 東日本

料金所(自)　甘楽スマート
料金所(至)　沼田
２３年１０月１２日　７時３３分

通行料金　¥１，８６０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A19310-129982-388920
※本利用証明書はＥＴＣ利用協会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書

NEXCO 東日本

料金所(自)　沼田
料金所(至)　甘楽スマート
２３年１０月１３日　９時　９分

通行料金　¥１，８６０－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)　車種　１
※通行料金の消費税率は１０％です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A20310-130427-089121
※本利用証明書はＥＴＣ利用協会サービスで印字されたものです。

大清水駐車券

№ 006999

普通車　５００円（税込）
消費税10％適用

当日限り有効

２０２３年　10月　12日

東京パワーテクノロジー株式会社

登録番号　Ｔ６－０１０４－０１０１－９３９２

発行済駐車券の再発行はいたしません。
場内での盗難、事故等による責任は一切負いません。

05.10.12

お勘定書
STATEMENT

旅館 みゆき
Hot spring Oze Tokura

No No 166

令和 5年 10月 12日

お名前 NAME　牛木 義　様

お部屋番号 ROOM NO.	人数 PERSON(S)	割引率 DISCCOUNT	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE
—	1		2023/10/12	2023/10/13

日付 DATE	明細 DESCRIPTION	料金 CHARGE	お支払い CREDIT	備考 REMARKS
10/12	宿泊代　1泊2食付　1	13,500		
	カード決済		13,500	
	ご利用金額 TOOL AMOUNT	13,500	13,500	
	割引額 DISCCOUNT			
	ご請求金額 BALANCE DUE	0		

ご署名 SIGNATURE

旅館 みゆき
Ryokan MIYUKI
〒378-0411 群馬県利根郡片品村戸倉248-1
248-1 Tokura Katasina-mura Tone-gun
TEL.0278-58-7531 FAX.0278-58-7001
登録番号 T5070002035330

調査・視察等報告書

【議員名：牛木　義】

調査・視察等名	尾瀬の木道維持管理に関する調査
実施年月日	2023年10月12日～10月13日
場所	群馬県利根郡片品村
相手方	群馬県環境森林部自然環境課尾瀬保全推進室、担当者、 環境省尾瀬国立公園自然保護官、尾瀬歩荷萩原雅人さん
実施者氏名	水野俊雄、あべともよ、金子渡、井田泰彦、金沢充隆、牛木義、鈴木敦子、中島豪
調査目的等	尾瀬の木道の維持管理の現状と関係者の意見を確認して今後の施策に活かす
行程	【10月12日】 大清水駐車場ー（バス）ー一ノ瀬バス停ー（徒歩）ー尾瀬沼ビジターセンターー（徒歩）ー長蔵小屋ー（徒歩）ー一ノ瀬バス停ー（バス）ー大清水駐車場ー（自家用車）ー宿泊施設（片品村） 【10月13日】 宿泊施設ー（乗合タクシー）ー鳩待峠ー（徒歩）ー山の鼻ビジターセンターー（徒歩）ー見晴ー（徒歩）ー鳩待峠ー（バス）ー宿泊施設
調査の概要及び成果	【10月12日】　尾瀬沼方面の木道の現状について 尾瀬沼方面の木道は、管理者が片品村、群馬県、環境省など場所によって異なっており、維持管理にはさまざまな課題がある。現地を確認するとともに、クラウドファンディングにより資金を集め早急な木道の修繕のために寄付をしてくれた尾瀬歩荷の方や、県・環境省などから現状についての説明を受け、質疑応答を行った。また、宿泊施設において関係者との意見交換を実施した。 【調査の成果と今後の取組】 尾瀬沼方面の木道は、想像以上に傷んでいるところがあり、また管理者が入り組んでいることの課題も感じられた。一方で、尾瀬の素晴らしい自然は、今後も民間も含めたすべての関係者、利用者が協力して維持していかなければならないことも痛感した。 【10月13日】　尾瀬ヶ原方面の木道と利用の現状について 鳩待峠から尾瀬ヶ原方面の木道と利用状況について、現地を確認し調査を行った。鳩待峠から山の鼻ビジターセンターまでは、東京電力が管理しているところが多く、尾瀬沼方面よりは状態が良いが、場所によって傷んでいるところもある。また、尾瀬入山者が集中するルートであり、保護と利用のバランスを考える必要がある。 【調査の成果と今後の取組】 尾瀬は国立公園であるが、民間の協力を得て維持管理している部分も大きい。尾瀬の維持管理を将来的にも持続可能なものとしていくために、どのように責任を分担していくのか、関係者間の円滑なコミュニケーションと役割分担が必要だと考える。
備考	

※　この様式は参考様式であり、各項目の記載があれば、様式の形式は問わない。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日～１０月２７日
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第９航空団司令部、海上自衛隊第五航空群、那覇市歴史博物館
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長森広芳光様、那覇基地公報班長田中直彦様、那覇基地公報班員奥田隆雅様、海上自衛隊第五航空群司令高田哲哉様、 防衛省より、北関東防衛局企画部地方調整課長渡久地政樹様、同室長補佐樋渡貴裕様、沖縄防衛局企画部地方調整課防衛事務官島袋佑哉様
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪
調査目的等	ロシアのウクライナ侵攻により激変する世界の安全保障環境において、陸・海・空自衛隊の皆様は大変な重責を担っている。その自衛官の方々に国防についての現状を伺い、防衛力強化の必要性について学ぶ。また施設・設備等を視察する中で処遇改善について必要な要望を国に行っていく。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	新幹線代	7750円	領収書
	東京モノレール乗車賃	500円	領収書
	日本旅行による航空券・宿泊費・保険料・取扱料一式	~~91390~~円 89,740	領収書
	日本旅行への振り込み手数料	660円	利用明細票
	合計	98,650 ~~100300~~円	
備考			

領収書等貼付欄

領　収　証

2023年10月25日

牛木義 様

~~金9,510円~~ (7,750円)

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

高崎803 No.000003

10/28 1760円返金対応済

領収証

利用年月日　2023年10月25日

取引内容　(税率：10%) 乗車券発売

ご利用金額　500円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名　モノレール浜松町
号機番号　券802
伝票番号　1569

登録番号　T4010401020947
東京モノレール株式会社

けんしんようキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

取扱日 05-10-19　取扱店 0022　処理番号 7　通帳番号 0045
金融機関コード　店番号　口座番号
お取引金額 ¥91,390
お取引後残高
通帳記帳 10件 0円 ページ
手数料 ¥660　時刻 14:23
税額 ¥60　おつり ¥8,000
振込依頼内容
みずほ信託銀行
千葉支店
受取人 カブシキガイシャ [redacted] 様
依頼人 サシキタダシ 様
TEL 080-6644-0992

印紙税申告納付につき税務署承認済

浜松信用組合

個人別精算表

番号	フリガナ 氏　名	オウロ コウクウ 往路航空	フクロ コウクウ 復路航空	ニチメシュクハク 1日目宿泊	ニチメシュクハク 2日目宿泊	トリアツカイリョウキン 取扱料金	ホケン 保険	ゴウケイ 合計	備考
1	ウシキ タダシ 牛木　義	¥19,970	¥33,310	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥91,390**	復路27日遅便

16,500　16,500

¥91,390

89,740.

700

日本会議　沖縄視察研修

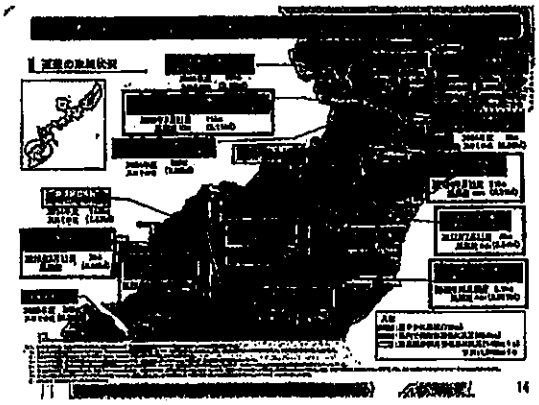
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

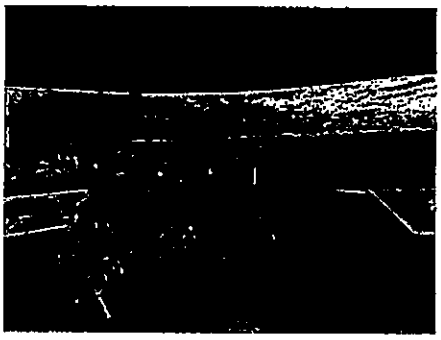
所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。



【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

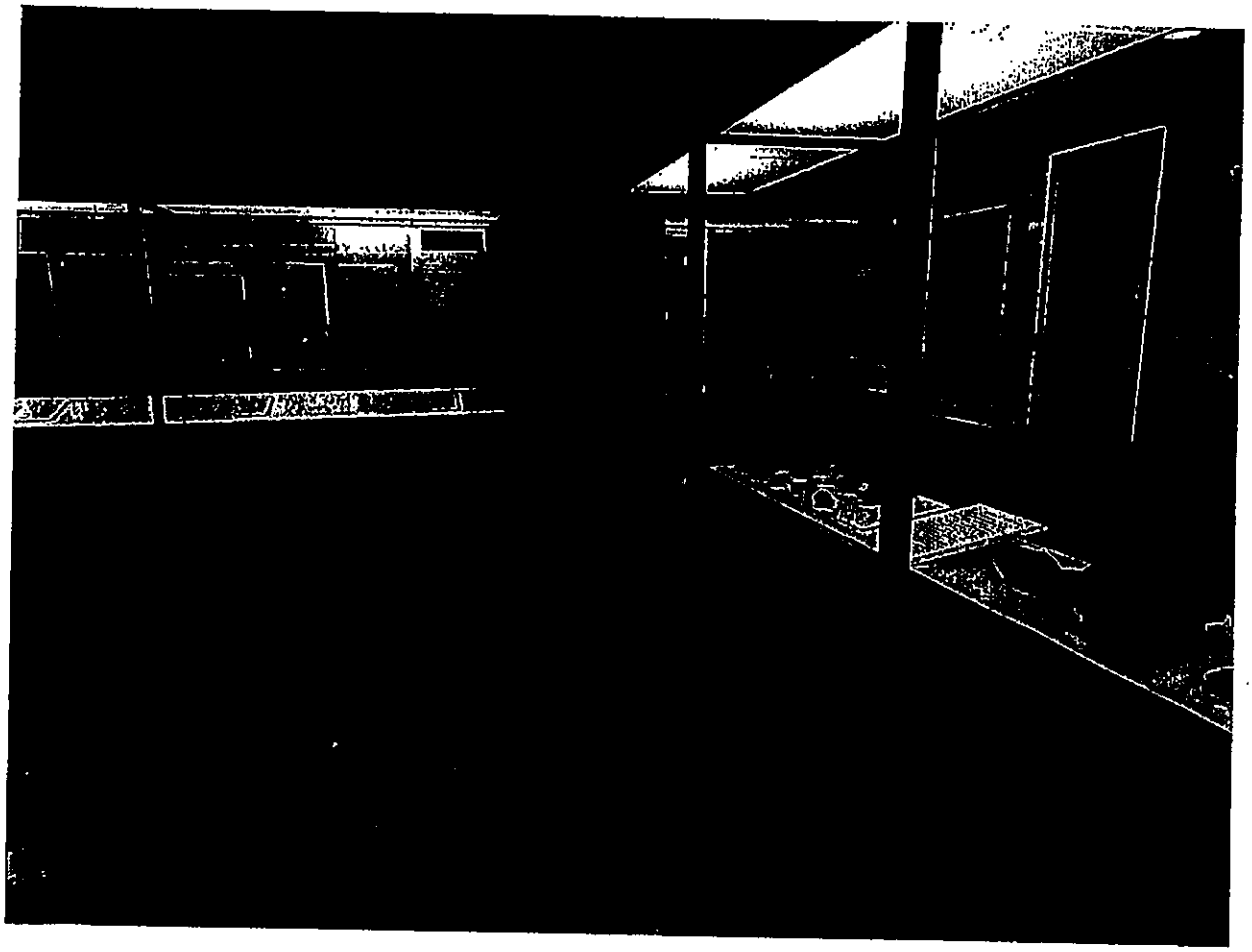
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

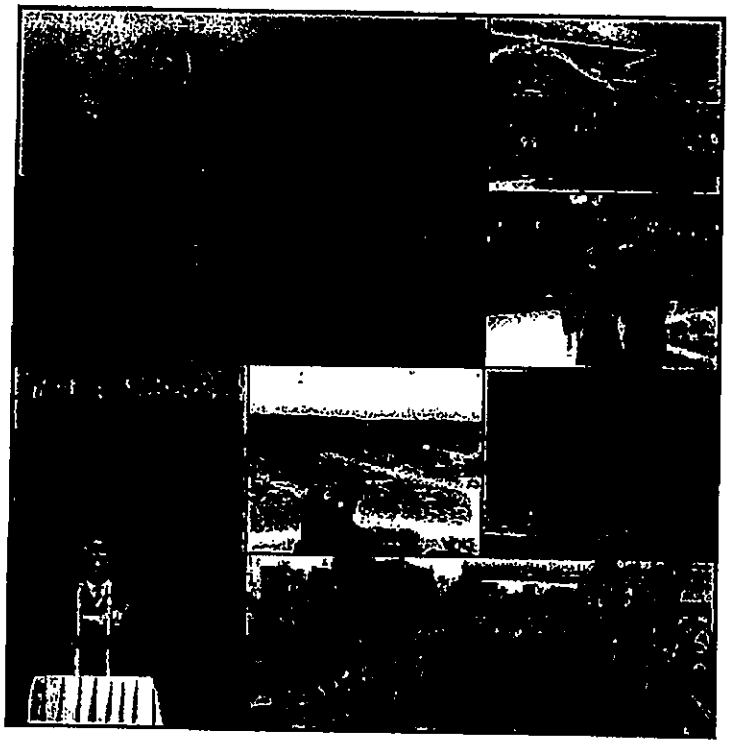


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和5年11月17日 令和５年度日本会議関東議員連盟総会及び記念講演会 研修費（資料代及び意見交換会費） 日本会議関東地方議員連盟総会にて、憲法改正に必要となる活動の構想や組織構想について勉強をし、方針を確認。その後LGBT法案の問題点と対策について学んだ。 講演会では元陸上幕僚長の岩田清文氏の講演により、日本が置かれている状況や台湾有事の可能性、及び有事の際のリスク等について学ばせて頂き、憲法改正や国家防衛の必要性及び緊急性について確認した。 新幹線往復（高崎⇔東京）・・・9510円 地下鉄往復（有楽町⇔永田町）・・・360円（１８０円×２） 研修費（資料代及び意見交換会費）・・・6000円

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年11月17日	支　出　額	15870円
備考（案分等）	9510+360+6000=15870円		

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書
Receipt
牛木 義 様
領収年月日 2023.11.17 登録番号：T9011001029597
金額 ¥9,510 税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類
(20310 4枚)
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅VF14発行 30311-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東京メトロ 領収書
・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。
お取引内容：きっぷ ¥180※

牛木 義様

上記金額を領収いたしました。
※ 課税10%対象

ご利用日付 2023年11月17日
時刻 14時23分

伝票番号：66622
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
馬喰横山駅 券04発行

東京メトロ 領収書
・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。
お取引内容：きっぷ ¥180※

牛木 義様

上記金額を領収いたしました。
※ 課税10%対象

ご利用日付 2023年11月17日
時刻 20時27分

伝票番号：C7552
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
赤坂見附駅 券04発行

領収証

牛木 義 様

¥ 6,000

但 研修費として
令和5年11月17日 上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F
TEL 03-6265-6034
FAX 03-5212-7201

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　牛　木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和6年2月13日～令和6年2月14日		
調査場所	南佐久中部森林組合、（株）キーテック山梨工場		
調査の相手方	南佐久中部森林組合組長 黒澤和夫様、参事 新津清秀様 （株）キーテック資材部課長 栗原和久様		
調査者氏名	別紙参照		
調査目的等	甘楽富岡林業振興協会のメンバーにて、南佐久中部森林組合の行うカラマツの保育１０年保証制度と、（株）キーテックの国産材合板の生産工場の視察を行い、木材の利活用とその為の施策について学んだ		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	バス代（傷害保険1100円含）	8550円	領収証
	宿泊代	11450円	領収証
	意見交換会費	5000円	領収証
	合計	25000円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

令和６年　２月　８日

牛木　義　様

金２５，０００円

但し、甘楽富岡林業振興協会 視察研修(2/13～14)
負担金として
内訳：宿泊代11,450円・意見交換会5,000円
傷害補償費1,100円・バス代負担費7,450円

上記正に領収いたしました。

甘楽富岡林業振興協会
会長　長谷川　最定

富岡甘楽林業振興協会視察研修

「カラマツの主伐後再造林～保育１０年保証制度」

「国産材を使用した単板積層材(LVL)について」

報告書

令和６年２月１３日～２月１４日

群馬県議会議員 自由民主党 矢野英司　牛木義

【２月１３日　南佐久中部森林組合様】

当該地域においては、戦後にカラマツの需要があったことからカラマツが植えられ、多くの所有者が保有するカラマツの森が伐期を迎えているが、昭和５０年以降からの長引くカラマツ材の需要・価格の低迷により森林所有者はカラマツの再造林に対して非常に後ろ向きな状況であった。

カラマツは住宅用材としてはあまり好まれなかった為、需要・価格が低迷していたが、平成２０年以降合板・ＬＶＬ（単板積層材）用材として納品を始めたことから取引単価が上昇し、高性能林業機械の導入や個人有林の主伐事業を始めたことにより令和４年には平成２０年度対比で１０倍の木材生産量となった。

この背景には、森林所有者のカラマツ再造林に対するマイナスの感情をプラスに転換し、今後も継続して見込まれるであろうカラマツの再造林に対して投資して頂くため、南佐久中部森林組合が平成２８年度より始めた「保育１０年保証制度」が大きな影響を与えていた。この制度は森林所有者が「安い」というイメージを持ち、再造林を行いたいという気持ちになれない状況に対し、国・県・町村の補助金を活用し、２１万円/ha を負担してもらうことで、造林か

ら１０年間の間に「地拵え」「植栽」「下刈り５回」「除伐１回」を行うとしたもの。特に手入れが大変な植林後の１０年間を定額で手入れすることで、所有者に安心して投資してもらうための制度を作ったことは、地域の林業の活性化・安定化に対して大きな影響を与えた。

目先だけでなく、長期的な視点から管内の森林事業に対して目的意識を持ち、制度設計から所有者への利益還元までしっかりと面倒を見るという森林組合の取組や姿勢は大変勉強になった。

【２月１４日　（株）キーテック様】

（株）キーテック（旧晴美プライウッド（株）、八潮プライウッド（株））は、港近くに合板工場を建設し、輸入材を使用したラワン合板等の生産を主な事業として行っていたが、平成の後半に国産材の需要が増加してきたことから、輸入材の仕入れに有利な港付近でなく、国産木材の産地に近い山梨県内に工場を建設し、国産材を使用した合板及び単板積層材(LVL)の生産に力を入れている。

年間製材量は１０万立方と群馬県の年間製材量の約三分の一に及び、歩留まりは５５％程であるが人の介在を最小限にし、徹底的に

自動化が進められている。工場の建設費用は６０億円強、うち補助金として２１億円が投じられている。山梨工場が建設される以前は地元の木材はチップとして出荷され、立米単価が５６００円程であったが、合板工場で買取をしてもらえるようになり、立米単価は１００００円以上になり、地元の林業振興に大きく貢献しているといえる。

高値で買い取れる理由にはＬＶＬとして非住宅の構造用材として活用することで歩留まりが高いこと、木材のロスが少ないことがあげられる。丸太を剥いたときに出るカスや、剥いた後の芯を乾燥の為の燃料や建設用材として活用しており、木材はほぼ１００パーセント何らかの形で活用されている為、大変効率的に事業が行われている。

また、５０センチ径の材まで製材できることから、今後適齢期を過ぎた大径杉等の活用に対しても大きな期待が持たれている。今後、このような企業を群馬県内に誘致することが出来れば、県内林業の振興につながることが予想される為、大型製材工場の誘致に関しては真剣に取り組んでいく必要があると感じられた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和６年3月17日 日本会議地方議員連盟拡大役員総会 研修費（資料代及び意見交換会費） 日本会議地方議員連盟拡大役員総会にて、セキュリティークリアランスについての勉強会や、憲法改正に向けた活動内容の共有、また選択的夫婦別姓の抱える問題点と今後の課題などについて学び、意見交換を行った。 往復電車代 往路（上州福島⇒品川）・・・690＋1980＝2670円 復路（品川⇒高崎）・・・4490円 研修費（資料代及び意見交換会費）・・・7000円

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月17日	支　出　額	14160円
備考（案分等）	2670＋4490＋7000＝14160円		

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収証

牛木 義 様

5000円を充当

¥ 10,000

但 研修費として（資料代 2,000円、意見交換会 8,000円）

令和6年3月17日 上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F
TEL 03-6265-6034
FAX 03-5212-7201

発売証明書

普通乗車券・通勤定期乗車券・通学定期乗車券・回数乗車券・その他

区間	月数	枚数	運賃
上州福島⇔高崎	ヶ月	1枚	690円

上記乗車券を発売したことを証明します

令和 6年 3月17日

牛木 義 殿

上信電鉄株式会社

領収証 牛木 義 様
利用日 2024年03月17日
[illegible]

領収書 Receipt

牛木 義 様

領収年月日 2024-3.17 登録番号：T9011001029597

金額 ¥4,490 税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類
（50089 1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
品川駅VF28発行 60090-02

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

※意見交換会費については、3,000円を個人負担とする

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

1

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	議会対応早朝会議　席料・飲料費　（５月３０日開催）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 (2)　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　５月３０日	支　出　額	23,100円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

自由民主党　様

金額　¥23100-

但　御席料

5年5月30日　上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

前橋市大手町二丁目1番1号
有限会社群馬会館食堂
代表取締役　小豆畑由美子

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

2

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	議会対応早朝会議　席料・飲料費　（９月２０日開催）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 (2)　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　９月２７日	支　出　額	23,100円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

自由民主党　様

金額　¥23100-

但　飲料席料

5年 9月27日　上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

前橋市大手町二丁目1番1号
有限会社群馬会館食堂
代表取締役 小豆畑由美子

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

3

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	議会対応早朝会議　席料・飲料費　（１２月１４日開催）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 (2)　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　１２月２５日	支　出　額	22,440円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

自由民主党　様

金額　¥22440－

但　御席料

5年 12月 25日　上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額　20400

消費税額等（ %）　2040

登録番号：T3070002001730

有限会社群馬会館食堂

代表取締役　小豆畑由美子

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

1

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	１９２各種団体へ政調懇談会開催案内の発送料 ○５常任部会毎に議会庁舎内５会議室にて開催分（9/5・12・19）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　７月１８日	支　出　額	１４，６８０円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

様

［別納引受］
第一種定形　19.0g
@84　67通　¥5,628

小　計　¥5,628

区内特別基（定）　19.0g
@73　124通　¥9,052

小　計　¥9,052

郵便物引受合計通数　191通
課税計（10%）　¥14,680
（内消費税等　¥1,334）
非課税計　¥0

合計　¥14,680
お預り金額　¥15,000
おつり　¥320

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2023年 7月18日 10:48
発行No.230718A4647　端N02箱01
連絡先：群馬県庁内郵便局
TEL:027-221-0619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	出席各種団体との政調懇談会について ５常任部会・各団体にごとに、時間・場所（会議室）の案内発送料

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　８月１６日	支　出　額	６，７２０円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

自由民主党　様

［別納引受］
第一種定形　15.0g
@84　80通　¥6,720

小　計　¥6,720

郵便物引受合計通数　80通
課税計（10%）　¥6,720
（内消費税等　¥610）
非課税計　¥0

合計　¥6,720
お預り金額　¥10,000
おつり　¥3,280

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
取扱日時：2023年 8月16日 10:52
発行No. 230816A5442　端N02箱01
連絡先：群馬県庁内郵便局
TEL:027-221-0619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	各種団体との政調懇談会　飲料費 （9月5・12日―5常任部会）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　9月4日	支　出　額	41，524円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別　　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

②お得意様用

領　収　証

No. A 426529

2023 年 9 月 4 日

自由民主党　様

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	4	1	5	2	4

（金額は1.2.3.等で記入のうえ頭部に¥を記入。）

収入印紙
5万円以上100万円以下 200円
100万円を越え200万円以下 400円

但し　飲料代（軽減税率対象）

上記金額正に領収致しました。

内訳

10%対象	税抜金額	円	消費税額等	円
8%対象	税抜金額	38,448 円	消費税額等	3,076 円

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タ
登録番号 T9020001043244

ルート No. 1025

[redacted]

4

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	各種団体との政調懇談会　飲料費 （9月１９日―１常任部会：２会場）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　９月１２日	支　出　額	１８，４５５円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

②お得意様用

領　収　証

No. A 426535

自由民主党　様

2023 年 9 月 12 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	8	4	5	5

(金額は1.2.3.等で記入のうえ頭部に¥を記入。)

収入印紙
5万円以上 100万円以下 200円
100万円を越え 200万円以下 400円

但し　飲料代（軽減税率対象）

上記金額正に領収致しました。

内訳

10%対象	税抜金額	円	消費税額等		円
8%対象	税抜金額	17,088 円	消費税額等	1,367	円

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タ
登録番号 T9020001043244

ルート No. 1025

扱者印 [redacted]

6

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	建設業協会との出前政調会　資料送付代

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　１１月１０日	支　出　額	６，０１８円
備考（案分等）	出前政調会 資料 送達		

領収書等貼付欄

領収書

自由民主党　様

[別納引受]

~~第一種定形　15.0g~~
~~@84　15通　¥1,260~~

~~小　計　¥1,260~~

第一種定形　31.0g
@94　17通　¥1,598

特殊取扱　¥4,420
(内訳)
速達　¥4,420

小　計　¥6,018

郵便物引受合計通数　32通
課税計(10%)　¥7,278
(内消費税等(10%)　¥661)
非課税計　¥0

~~合計　¥7,278~~
~~合計　¥7,278~~
お預り金額　¥10,000
おつり　¥2,722

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2023年11月10日 13:19
発行No.231110A8129　端N02箱01
連絡先：群馬県庁内郵便局
TEL:027-221-0610

（注）条例別表の項目の

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	県議団研修会「国民スポーツ大会について」 関連団体への案内発送料

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　１１月２７日	支　出　額	９２４円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

自由民主党　様

［別納引受］
第一種定形　14.5g
@84　11通　¥924

小　計　¥924

郵便物引受合計通数　11通
課税計(10%)　¥924
(内消費税等(10%)　¥84)
非課税計　¥0

合計　¥924
お預り金額　¥1,000
おつり　¥76

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2023年11月27日 16:18
発行No. 231127A8680　端NO2箱01
連絡先：群馬県庁内郵便局
TEL:027-221-0619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	9月開催団体政調懇談会参加団体への県当初予算に対する要望回答発送

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年　３月２８日	支　出　額	１０，４０２円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

自由民主党　様

[別納引受]
第一種定形　18.5g
@84　73通　¥6,132
小　計　¥6,132

第一種定形外(規格内)　30.0g
@120　14通　¥1,680
小　計　¥1,680

第一種定形外(規格内)　89.5g
@140　11通　¥1,540
小　計　¥1,540

第一種定形外(規格内)　110.0g
@210　5通　¥1,050
小　計　¥1,050

郵便物引受合計通数　103通
課税計(10%)　¥10,402
(内消費税等(10%)　¥945)
非課税計　¥0

合計　¥10,402
お預り金額　¥10,402

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 3月28日 16:01
発行No. 240328A3214　端N02箱01
連絡先：群馬県庁内郵便局

（注）条例別表の項目の欄に

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　秋山健太郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　8月 9 日 18 時 ■ ～ 20 時 ■ まで 懇談会名　太田地区農政情報交換会 内　容　農業用軽油免税制度、有機農業についてなど

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	5年8月9日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書　　令和5年8月9日

秋山　健太郎　　様

金5,000円也

但し、太田地区農政情報交換会会費として
上記正に領収しました

太田地区農業経営士会
会長　定方 雅彦　　太田地区農業経営士会長印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　秋山健太郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　8月 28 日 18 時 ■ ～ 20 時 ■ まで 懇談会名　宝泉南部区長会意見交換会 内　容　地域の担い手不足、地区防災についてなど

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	5年8月28日	支　出　額	6000円の内 5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　秋山 健太郎　様　No.

金額				5	0	0	0	0

但　宝泉南部区長会

内　訳	
現　金	
小切手	／
手　形	／
消費税額等（　%）	

R5年 6月 [illegible] 日　上記正に領収いたしました

会計 [redacted]

宝泉南部区長会印

収入印紙

領収証 No.7

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　秋山健太郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　9月 28 日 18 時 ■ ～ 20 時 ■ まで 懇談会名　群馬県行政書士会意見交換会 内　容　建設業許可申請代理、外国人関連申請についてなど

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	5年9月28日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

秋　山　健　太　郎　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目８
日本行政書士政治連盟群馬県
支部長　秋　山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　安孫子　哲　　13

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度情報交換会費 前橋サンダーソン　午後６時～７時３０分まで参加 国の補助事業について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月１１日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

群馬県議会議員
安孫子　哲　様　　2023 年 5 月 11 日

★￥５，０００－

但　令和５年度情報交換会会費として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　％）

群馬県農村整備建設協会前橋分会
前橋市元総社町二丁目５番地３
TEL 027-252-3051

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　安孫子　哲　14

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	一般社団法人自衛隊と共に歩む会・隊共会　群馬隊共会 群馬ロイヤル　午後７時～８時半まで参加 自衛隊の活動について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年１１月５日	支　出　額	5,000円 ~~10,000円~~
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領収書

安孫子 哲　様

2023年11月5日

¥10,000.－

上記の金額正に領収いたしました

但し　意見交換費として

群馬県前橋市上泉町664－19

一般社団法人自衛隊と共に歩む会・隊共会　群馬隊共会

会長　戸塚　和

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　安孫子　哲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　１２月１３日　午後６時３０分・８時００分　まで 懇談会名　農政合同~~懇親会~~懇談会会費 内　容　農家から出る廃プラについての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年１２月１３日	支　出　額	5,000 ~~6,000円~~
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

日付　令和5年12月13日

安孫子　哲　様	
領収金額	￥6，000円
但し　農政合同懇談会会費として	

上記のとおり正に領収致しました。

前橋市農業委員会
第1地区代表　横室 辰雄 [redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　安孫子　哲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　１２月１８日　午後６時００分・７時０３０分　まで 懇談会名　情報交換会負担金 内　容　農業の現状について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年１２月１８日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　　No：

安孫子　哲　様

¥6,000－

収入印紙

但し　情報交換会負担金　として

令和5年12月18日　上記正に領収いたしました。

前橋農業経営士会

会長　奈良俊彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　安孫子　哲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　３月１９日　午後１７時００～１９時００まで 懇談会名　自由民主党群馬県議会議員との意見交換会 内　容　小児医療センターについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和6年3月19日

安孫子　哲　様

¥５，０００※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英征

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　5月11日　17時30分　～　19時30分　まで 懇談会名　全国肥料商連合会群馬県支部　情報交換会 内　容　県内の肥料資源の利用拡大等に関する情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月17日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	6,000円の内5,000円を充当		

領　収　書

令和５年５月１７日

県議会議員　伊藤　清　様

金６，０００円也

但し、第６７回全国肥料商連合会群馬県支部総会時の
情報交換会会費として

全国肥料商連合会群馬県支部
支部長　佐藤　利文

全肥商連
群馬県支部
支部長之印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　５月１９日　１７時００分～１９時００分　まで 懇談会名　小渕優子代議士を囲んでの意見交換会 内　容　地域の抱えている課題についての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　伊藤　清　様 No.

★ ¥5,000－

但　意見交換会　会費

R5年 5月 19日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

〒949 高崎市八島町272

株式会社 豊田屋旅館

代表取締役 園原

電話 027－322－3[redacted]

コクヨ　ウケ-46

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　9月28日　18時　～　20時　まで 懇談会名　顧問県議団と行政書士会との意見交換会 内　容　行政書士の職務等についての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月28日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

伊　藤　清　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として

上記金額を上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目8

日本行政書士政治連盟群馬県

支部長　秋　山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　９月２９日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　土地家屋調査士会と自民党県議団との意見交換会 内　容　群馬土地家屋調査士会自民党県議団の立ち上げについての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月29日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年9月29日

自由民主党

伊藤　清　様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　　１０月２日　１８時　～　２０時　まで 懇談会名　木材産業関係との意見交換会・懇談会 内　容　　県産木材利用を推進し本県の林業・木材産業を発展させるための意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月2日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　伊藤清　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000 円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　伊藤　清

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　１１月３０日　１８時　～　２０時　まで 懇談会名　自民党群馬県連とJA群馬青協との意見交換会 内　容　農業の生産現場の実態から課題解決の一助とするための意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月30日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領　収　書

伊藤　清　様

5,000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日，

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【日時】　令和5年8月9日　　16：00～19：30 【名称】　太田地区農政情報交換会 【内容】　有機農業に取組む経営士との経営課題等についての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年8月9日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等

領　収　書　　令和5年8月9日

穂積　昌信　様

金5,000円也

但し、太田地区農政情報交換会会費として
上記正に領収しました

太田地区農業経営士会
会長　定方 雅彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】　木材産業関係懇談会 【日時】　令和５年１０月２日　16時～ 【場所】　群馬ロイヤルホテル 【内容】　木材産業関係者と群馬県産材の出口戦略および課題について意見交換を行った。

	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
使途項目 （○で囲む。）	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月2日	支　出　額	5,000 円

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　穂積　昌信　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】　地元県議会議員と正副会頭との懇談会 【日時】　令和5年10月11日　18時～20時 【場所】　弁慶鮨 【内容】　太田商工会議所の正副会頭と太田市産業における課題や地域の諸問題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月11日	支　出　額	3,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領 収 書　　No.　5

群馬県議会議員　穂積昌信　様

¥ 3,000－

但し、地元県議会議員と正副会頭との懇談会費　として
上記の通り正に領収いたしました

令和5年10月11日

太田商工会議所

太田市浜町3－6
TEL 0276(45)2121
登録番号T1070005005854

適用税率 10%
消費税額 272円

係印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和６年群馬県歯科医師会意見交換会会費 【日時】 令和6年1月8日　14時～ 【場所】 ホテルラシーネ新前橋 【内容】 歯科医師会意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費
支出年月日	令和6年1月5日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

穂積昌信　様

金　¥5,000－

ただし、1/8　令和6年(公社)群馬県歯科医師会意見交換会会費として

令和 6 年 1 月 5 日

(内訳)

税率	税抜金額	4,546円	住　所	前橋市大友町1－5－1
10%	消費税額	454円	氏　名	(公社)群馬県歯科医師

【登録番号 T6070005000966】

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　穂積　昌信

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	ボーイスカウト群馬県連盟意見交換会参加費 【日時】 令和６年１月６日　16時30分～ 【場所】 ホテル1-2-3前橋マーキュリー 【内容】 意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費　・事務所費 8　資料購入　・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月6日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

¥8,000－

【意見交換会参加費として】

令和６年１月６日
ボーイスカウト群馬県連盟

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度名和地区社会福祉協議会総会・懇親会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年4月25日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

金　5,000 円　　紙会

但し、令和5年度名和地区社会福祉協議会懇親会費として

県議会議員

大和　勲　様

令和５年４月25日

名和地区社会福祉協議会

会長　荻野恭輔

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲　　30

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　5月15日　16時15分～18時15分まで 懇談会名　群馬県警備業連盟意見交換会 内　容　警備協会の地位向上及び発注金額の改善について協議する。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月15日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限 5000円		

領収書等貼付欄

領　収　証

大和　　勲　　様

金額　¥10,000 円

但　意見交換会費
2023 年 5 月 15 日上記正に領収いたしました

群馬県警備業連盟
理事長　樋田　浩二
〒 371-0854 前橋市大渡町 2-1-5
電話 027-212-6671

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月26日　17時00分～18時30分まで 懇談会名　群馬伊勢崎商工会総会懇親会懇談会 内　容　商工会指導員の配置に伴う補助金継続や各種制度の案内について協議した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月26日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和　5年　5月26日

大和　勲　様

金　5,000　円也

但　総会懇談会費　として

上記正に領収いたしました

群馬県伊勢崎市東町2668-1
群馬伊勢崎商工会
会長　大沢　啓　群馬伊勢崎商工会長之印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和６年度県当初予算知事要望等に伴う県議会議員説明会懇談会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年8月8日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

8/8(火)
17:00 ~ 19:30
我が県への R6年度予算要望を伺
意見交換をした

33

領　収　証

群馬県議会議員 大和　　勲 様

¥5，500円

件名　令和６年度県当初予算知事要望等に伴う県議会議員説明会懇談会

令和５年８月８日　上記正に領収いたしました。

事務局
伊勢崎市今泉町二丁目４１０番地
伊勢崎市役所企画部企画調整課
TEL　0270-27-2707

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	自民党県連執行部並びに県社会福祉協議会と県保育協議会との懇親会費 懇談会 9月19日 17:30～19:30 令和6年当初予算要望、保育士配置基準や処遇改善について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

9/19
PM5:30～7:30
R6年当初予算要望や保育士
配置基準や処遇改善について
意見交換を行った。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

大和勲 殿

¥ 6,000

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿

群馬県保育協議会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	県ＬＰガス政治連盟と自民党県連役員との意見交換会会費 9月27日 18:00～20:00 ・物価高騰に伴う、LPガス価格引き下げ補助の延長や、災害時におけるLPガスの活用について。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月27日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

大和　勲　　殿

令和5年9月27日

¥5,000－

但し、県ＬＰガス政治連盟と自民党県連役員との意見交換会会費として

上記金額正に領収致しました

群馬県ＬＰガス政治連盟

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　10月5日　18時30分～20時30分まで 懇談会名　群馬県歯科医師会情報交換会会費 内容　歯科衛生や口腔ケアに関して意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月5日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

自民党群馬県連
政務調査会長
大　和　勲　様

金　5,000 円
ただし、　令和5年10月5日　情報交換会会費として

令和5年10月5日

群馬県前橋市大友町1－5－
群馬県歯科医師会

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　10月31日　17時30分～19時30分まで 懇談会名　伊勢崎市立保育園会懇談会参加費 内容　1　保育士の配置基準・処遇改善について 2　気になる子への対応について 3　物価高に伴う補助について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月31日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

令和５年　10月　31日

県議会議員　大和　勲　様

金　　５，０００　円

但し、懇談会参加費として

伊勢崎市私立保育園会

会長　　吉田　典子　　印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　11月20日　18時00分～19時45分まで 懇談会名　群馬県道路協会伊勢崎支部意見交換会 内容　市内の道路問題や2026年に向けた県土整備プランについて意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月20日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　　収　　証

大和 勲　様

金５，５００円

但し、令和５年度 群馬県道路協会伊勢崎支部 意見交換会負担金として

令和５年１１月２０日

群馬県道路協会伊勢崎支部長　臂　　泰　雄

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　11月30日　16時30分～20時00分まで 懇談会名　自民党県連とJA群馬青協との意見交換会 内容　現状の若手農業者の声を聴く。こんにゃくなど値下がりがあり、対策への要望がありました。また、大型機械への更新補助制度設置の要望等がありました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月30日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		
領収書等貼付欄			

領　収　書

大和　勲　様

7，000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口直樹

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	名和地区社協役員並びに区三役合同新年祝賀会及び意見交換会費 R6 1月5日(金) 18:00～20:00 地元区長さん 環境教・民生教さんと意見交換する。 信号の切替え や 横断歩道のぬり直しなど

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年12月20日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

金　5,000　円

但し、名和地区社協役員並びに区三役合同
新年（令和６年）祝賀会及び意見交換会費として

県議会議員
大和　勲　様

令和５年12月20日

名和地区社会福祉協議会
会長　荻野　恭輔

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和６年名和体推委員会新年会及び意見交換会費 R6 1月6日(土) 18:00～20:00 地元の体育推進委員と健康増進や軽スポーツ、風俗について意見交換する。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年12月20日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

金　5,000 円

但し、令和６年名和体推委員会新年会及び意見交換会費として

県議会議員

大和　勲　様

令和　5 年 12 月 20 日

名和地区社会体育推進委員会

会長　小林嘉幸

名和地区社会体育推進委員会

名和地区社会体育推進委員会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　1月9日　18時00分～20時00分まで 懇談会名　群馬県建設業協会伊勢崎支部伊勢崎土木建築業協同組合新年意見交換会会費 内容　災害対応や働き方改革について意見交換をした。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月9日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

令和 6 年 1 月 9 日

群馬県議会議員　大和　勲　様

¥　5,000 円

但し、新年意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-74
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月10日　17時30分～19時30分まで 懇談会名　一般社団法人伊勢崎歯科医師会意見交換会会費 内容　口腔ケアや8020運動など歯科について意見交換をした。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月10日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

群馬県議会議員　大和　勲　様

￥５，０００

但し、一般社団法人伊勢崎歯科医師会意見交換会会費として

上記のとおり領収しました。

令和６年１月１０日

伊勢崎市上泉町１５１番地
一般社団法人伊勢崎歯科医師会
会　長　岡部敏行

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月15日　17時00分～19時00分まで 懇談会名　伊勢崎商工会議所新年互礼会会費及び意見交換会費 内容　賃上げ出来る価格転嫁や生産性向上に向けた補助制度について意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月15日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

No. 29

領　収　書

令和6年1月15日

大和　勲　様

金額			￥	5	0	0	0

但し　1月15日開催　新年互礼会会費及び意見交換会費

上記　金額　正に領収いたしました。

取扱者

伊勢崎市昭和町39
伊勢崎商工会議所
電話0270－24－
登録番号T9070005004213

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　1月19日　18時30分～20時30分まで 懇談会名　伊勢崎管工設備協会意見交換会会費 内容　県立学校の特別教室や体育館への空調設備など意見交換をした。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

領収証

大和勲　様　　No.

金額　¥10000

但　意見交換会会費として

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等（　%）

令和6年1月19日　上記正に領収いたしました

伊勢崎管工設備協会

収入印紙

係印

コクヨ　ウケ-390

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲　

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月23日　18時00分～20時00分まで 懇談会名　群馬伊勢崎商工会新年賀詞交歓会及び意見交換会負担金 内容　価格転嫁や企業の生産性向上について意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月23日	支　出　額	3,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和６年１月２３日

群馬県議会議員
大和　勲　様

¥３，０００円（税込）

但し、新年賀詞交歓会及び意見交換会負担金として

内　訳

10%対象税込金額	3,000
消費税額（10%）	272

群馬伊勢崎商工会
会長　大沢　啓一

登録番号　T6070005004678

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月25日　18時30分～20時00分まで 懇談会名　伊勢崎青年会議所新春祝賀パーティー参加費及び意見交換会費 内容　若者の政治参加や意見反映について意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月25日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

群馬県議会議員　大和勲　　御中

発行日　　令和6年1月25日

金額　　￥6，000－

但し、新春祝賀パーティー参加費及び意見交換会として
上記、正に領収いたしました。

扱者印

公益社団法人伊勢崎青年会議所
〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL：0270-23-2982

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月26日　18時00分～20時00分まで 懇談会名　伊勢崎管工設備協同組合新年祝賀会負担金、兼意見交換会 内容　水道管の更新や建設業の働き方について意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月26日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

大和 勲　　様

金　　5,000　　円也

但し、新年祝賀会負担金、兼意見交換会として

令和6年1月26日

伊勢崎管工設備協同組合
代表理事　後閑 正裕

登録番号T4070005004291

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月30日　18時00分～20時00分まで 懇談会名　伊勢崎商工会議所青年部新春祝賀会及び情報交換会会費 内容　賃上げ出来る価格転嫁や生産性向上に向けた補助制度について意見交換しました。

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月30日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　書　　No　1

令和　6年　1月　30日

大和 勲　御中

¥ 5,500 —　(内税10%対応：¥545)

但　伊勢崎商工会議所青年部新春祝賀会及び情報交換会会費

上記金額、正に領収いたしました。

登録番号　T9070005004213

取扱者印

群馬県伊勢崎市昭和町３９１９

伊勢崎商工会議所青年部

会　長　　菅家　世[illegible]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　３月１２日　１８時００分～２０時００分まで 懇談会名　群馬県建設業協会伊勢崎支部伊勢崎土木建築業協同組合意見交換会 内容　次期県土整備プランや働き方改革についての意見交換をしました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月12日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

令和 6 年 3 月 12 日

群馬県議会議員　大和　勲　　様

¥　5,000 円

但し、公共事業推進のための意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大和　勲

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　３月19日　18時00分～20時00分まで 懇談会名　自民党群馬県議会議員との意見交換会 内容　３月議会意見書「脳卒中等総合支援センターモデル事業」や医師確保について意見交換しました。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証

令和6年3月19日

大和 勲 様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井 康夫　　61

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　７月　１３日　１５時　～　１６時　３０分まで 懇談会名　群馬県治水砂防協会との意見交換会 内　容　群馬県治水砂防協会の方々と（とくに利根川水系砂防管内）国土保全・土砂災害の防止に関して意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月１３日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

令和５年７月１３日

領　収　書

監事　金井 康夫　様

¥８，０００－

但し、群馬県治水砂防協会意見交換会負担金として、
上記金額を受領しました。

群馬県治水砂防協会事務局
幹事　伊藤　勇司 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井　康夫　　62

整理番号	

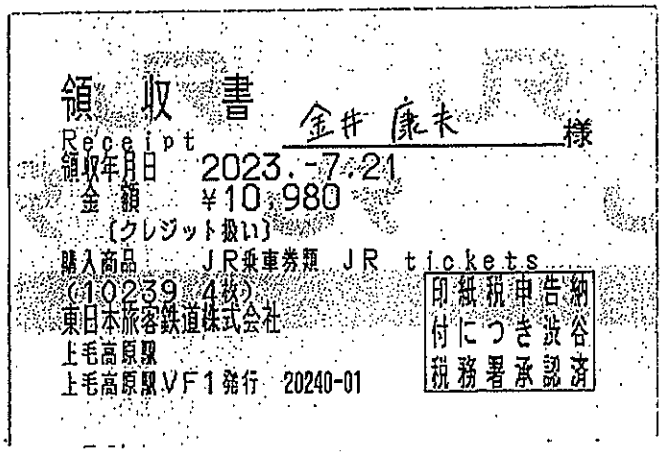
政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	新幹線代 日時　　７月　２１日　終日 懇談会名　国道４０１号改良促進期成同盟会総会・意見交換会・陳情活動 内　容　群馬県、福島県両国会議員・県議会議員、利根沼田市町村長、国道４０１号改良促進期成同盟会役員が集まり国道４０１号線の改良整備、今後について意見交換後、国会議員に陳情を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年~~５~~月~~２６~~日 7 21	支　出　額	１０，９８０円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄


領収書
Receipt
金井 康夫 様
領収年月日　2023.-7.21
金額　¥10,980
（クレジット扱い）
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（10239　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原駅
上毛高原駅ＶＦ１発行　20240-01
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

照

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井 康夫　　63

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　９月　２７日　１８時　～　１９時　３０分まで 懇談会名　群馬県LPガス政治連盟・自民党県連役員意見交換会 内　容　群馬県LPガス政治連盟役員の方々とLPガスの必要性・今後の支援金等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２７日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

金井　康夫　　殿

令和5年9月27日

¥5,000－

但し、県ＬＰガス政治連盟と自民党県連役員との意見交換会会費として

上記金額正に領収致しました

群馬県ＬＰガス政治連盟

群馬県LPガス政治連盟

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井　康夫

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月　26日　18時　～　20時　まで 懇談会名　令和５年度春季行政懇談会 内　容　利根郡町村長・沼田市長・議会議長・利根沼田行政関係者らと利根沼田の今後について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２６日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）	会費６，０００円の内、上限の５，０００円を計上		

領　収　書

金井康夫　様

金６，０００円也

但し、令和５年度春季行政懇談会会費として

上記、正に領収いたしました。

令和５年５月２６日

発起人代表
利根郡町村会長　堤　盛吉

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井康夫　65

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　１０月　５日　１８時　３０分　～　２０時　まで 懇談会名　群馬県歯科医師会情報交換会 内　容　群馬県歯科医師会役員の方々と口腔ケア、またそれによる健康寿命の延伸についてまた歯科医師会の今後について情報交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月５日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

自民党群馬県連
総務会長
金　井　康　夫　様

金　5,000　円
ただし、　令和5年10月5日　情報交換会会費として

令和5年10月5日

群馬県前橋市大友町1－5－
群馬県歯科医師会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井康夫　66

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　１０月　２６日　１７時　３０分　～　１９時　まで 懇談会名　群馬県治水砂防協会・国土交通省砂防部長との意見交換会 内　容　群馬県治水砂防協会役員、国土交通省砂防部長らと砂防関係事業の推進を図るための意見交換と要望活動を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月２６日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

監事　金井　康夫　様

金6，000円也

ただし、意見交換会負担金として、上記のとおり正に受領いたしました。

令和5年10月26日

群馬県治水砂防協会
幹事　伊藤　勇司[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金 井 康 夫　67

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　２月２８日18時３０分　～　２０時まで 意見交換会名　群馬県和牛改良組合連絡協議会意見交換会 内　容　群馬県内和牛畜産農家の方々と地域の和牛の育種改良事業やブランド牛の今後、またそれらに関する支援ついて意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

金 井 康 夫　様

¥7,000－

但し 意見交換会 会費として

令和6年2月28日　上記正に領収いたしました。

群馬県和牛改良組合連絡協議会

〒379-2147

群馬県前橋市亀里町1310　JAビル3F

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　金井康夫　68

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　３月　１９日　１７時　～　２０時　３０分　まで 懇談会名　群馬県医師連盟・自民党群馬県議会議員意見交換会 内　容　群馬県医師連盟会員の方々と医療に関する今後について、特に小児科医師及び産婦人科医師・精神科医の確保並びに医療機関整備ついて、またそれにともなう医師の派遣制度確立等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　証

令和6年3月19日

金井 康夫 様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英行

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部　意見交換会 〈日時〉 令和5年5月12日　17:30～総会　18:00～20：00意見交換会 〈内容〉 農業を成功させている農業経営士の方々と、エネルギー高騰や肥料高騰等により変化している農業を取り巻く環境や今後についての要望など、意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年5月12日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

令和５年５月１２日

牛木　義　様

領　収　書

金　5,000円

但し　群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部
令和５年度意見交換会参加費として

群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部
支部長　　中澤　英治

群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部之印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	富岡甘楽危険物安全協会総会懇親意見交換会　意見交換会 〈日時〉 令和5年5月16日　17:00～意見交換会 〈内容〉 危険物を取り扱う事業者の方々と、安全意識の共有や直近の事件事故について、また従業員の意識向上のための取組など意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：00～19：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月16日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

領　　収　　書

金　額			¥	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会総会懇親意見交換会負担金として、
上記のとおり領収しました。

令和5年5月16日

群馬県議会議員
牛木　義　　様

富岡甘楽危険物安全協会
会　長　　山田　光

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	JA甘楽富岡農特産部連絡協議会総会及び意見交換会 〈日時〉 令和5年5月22日　17:00～総会　18：00～意見交換会 〈内容〉 為替の影響や、燃料高騰によって農産物の生産コストが上がる中、他の業界が物価を上げているが、農業者の収入は全く上がらず、価格転嫁ができていないという声を聴き、その現状や仕組み、対策について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年5月22日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

令和5年5月22日

領　収　書

牛　木　義　　様

¥5,000-

但し　ＪＡ甘楽富岡農特産部連絡協議会総会及び意見交換会会費として
上記金額を正に領収いたしました。

ＪＡ甘楽富岡農特産部連絡協議会
会　長　　佐々木　茂

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	甘楽町有機農業研究会総会・情報交換会 〈日時〉 令和5年5月23日　17:30～総会　18：00～意見交換会 〈内容〉 甘楽町のオーガニックヴィレッジ宣言に向けての取組や、有機農業者のインボイス制度の問題、生産・流通に関することなどについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年5月23日	支　出　額	３０００円
備考（案分等）			

領　収　書

牛木　義　様

¥　３，０００

ただし、令和５年度甘楽町有機農業研究会情報交換会会費として上記正に領収いたしました。

令和５年５月２３日

甘楽町有機農業研究会
会長　黒　澤　　登

甘楽町有機農業研究会之印

（注）案内所数の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	下仁田町飲食店組合意見交換会 〈日時〉 令和5年6月7日 〈内容〉 下仁田飲食店組合の組合員とコロナ禍での飲食店の取組や、県・町の施策に対する意見、感想、今後期待する取組などについて意見交換を行った ＜意見交換時間＞ １９：００～20：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月7日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

領　収　証

5年 6月 7日

牛木 義　様

¥5,000－

但 意見交換会

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　％）

下仁田飲食店組合

会計 須藤宏之

下仁田町 下仁田

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度甘楽郡体育協会意見交換会 〈日時〉 令和5年6月14日 〈内容〉 甘楽郡体育協会の役員、及び事務局員(町村職員)と地域の体育事業の役割や意義について、コロナ後の活動予定やその課題について意見交換を行った ＜意見交換時間＞ １９：３０～２１：００

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月14日	支　出　額	５０００円
備考(案分等)			

領　収　書

牛木　義　　様

金　５，０００　円

ただし　令和５年度甘楽郡体育協会意見交換会負担金として

令和５年６月１４日　上記正に領収いたしました。

甘楽郡体育協会長　土屋　仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度富岡警察署少年補導員連絡会総会・情報交換会 <日時> 令和5年6月15日 <内容> 富岡警察署少年補導員の皆様と、日頃の地域パトロールの活動やイベント時の見回り、コロナ後の対応などについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月15日	支　出　額	4000円
備考（案分等）			

群馬県議会議員
牛木　義　様　No.

領収証

金額　¥4000

但　情報交換会費

5 年 6 月 15 日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

富岡警察署少年補導員連絡会

富岡警察署少年補導員連絡会会長之印

コクヨ　ウケ-50

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度西南地区商工会連絡協議会総会・情報交換会 〈日時〉 令和5年6月23日 〈内容〉 西南地区商工会の役員の皆様や事務局員と、小規模事業者の抱える課題や県への要望、今後の展望などについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 16：30～19：15

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月23日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

NO

納付人	県議会議員　牛木　義　様
領収金額	5,000円
摘要	令和５年度意見交換会として領収しました。
領収年月日	令和５年６月２３日

上記のとおり領収しました。

西南地区商工会連絡協議会
会長　高橋　徹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	第７０回甘楽富岡食品衛生協会通常総会・意見交換会 〈日時〉 令和5年6月27日 〈内容〉 甘楽富岡地域の食品衛生協会の会員の皆様と食中毒事案の現状やHACCPへの対応、巡回活動などの取組について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 16：00～18：45		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年6月27日	支　出　額	5000円
備考(案分等)	活動費支出について （支出6000円のうち自己負担1000円）		

領　収　証

群馬県議会議員
牛木　義　様

¥６，０００円

但し、７０回通常総会・意見交換会会費として

令和５年６月２７日

富岡市田島３４３－１
富岡保健福祉事務所内
甘楽富岡食品衛生協会
会長　小間信明

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	甘楽郡町村会及び甘楽郡議会議長会と群馬県との道路整備意見交換会 〈日時〉 令和5年6月26日 〈内容〉 甘楽郡の町村会、議会議長会の方々、群馬県県土整備部の皆様と各町村の課題について要望を行い、今後の取組について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：30～20：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月26日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

牛木　義　様

金５，000円也

ただし、６月２６日開催　甘楽郡町村会及び甘楽郡議会議長会と群馬県との道路整備意見交換会負担金として

上記のとおり領収しました。

令和５年６月２６日

甘楽郡町村会長　茂原荘一

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	富岡甘楽地区防犯協会定期総会・情報交換会 〈日時〉 令和5年7月6日　16：30～総会　17：30～情報交換会 〈内容〉 富岡甘楽地区防犯協会の皆様と、日々のパトロール等の活動についてや、最近の犯罪の傾向や対策について、特殊詐欺の手口等について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年7月6日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　証　群馬県議会議員　牛木　義　様　No. 2

★　¥5000

但　情報交換会費

5 年　7 月　6 日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

収入印紙

コクヨ　ウケ-55

富岡甘楽地区防犯協会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	甘楽富岡林業振興協会意見交換会 〈日時〉 令和5年8月7日 〈内容〉 甘楽富岡林業振興協会の方々と現在の森林の状況や課題について、材木の生産の状況、課題、今後県へ期待することなどについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年8月7日	支　出　額	5000円
備考（案分等）	会費５５００円のうち５００円は自己負担		

領　　収　　書

令和５年　８月　７日

牛木　義　　様

金５，５００円

但し、甘楽富岡林業振興協会意見交換会負担金として
上記正に領収いたしました。

甘楽富岡林業振興協会
会長　長谷川　最定

甘楽富岡林業振興協会会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年９月２８日 日本行政書士政治連盟群馬県支部との意見交換会費 〈日時〉 令和5年9月28日 〈内容〉 日本行政書士政治連盟群馬県支部の方々と行政書士の直面する課題や要望事項等について意見交換を行った。（例：各保健福祉事務所のウェブサイトに申請用紙の掲載を統一してほしい等） ＜意見交換時間＞ 16：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年9月28日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

牛　木　義　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目8
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年10月２日 群馬県木材組合連合会との懇談会費 〈日時〉 令和5年10月2日 〈内容〉 群馬県木材組合連合会の方々と、群馬県産木材の利活用について、県の事業の補助対象や、補助制度の見直し等について意見交換を行った。特に、ゼロ宣言住宅については、県民のニーズや業者の使い勝手共に見直しの必要があると感じた。 ＜意見交換時間＞ 16：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月2日	支　出　額	5000円

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　牛木　義　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	甘楽町・チェルタルド市姉妹都市協定締結４０周年記念祝賀会会費 〈日時〉 令和5年11月3日 〈内容〉 イタリア チェルタルド市ジャーコモ・クチーニ市長はじめとする使節団の皆様や、甘楽町国際交流協会の皆様と共に、姉妹都市協定締結４０周年を祝い、これまでの協力活動や、これからの取組について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：30～20：30

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月3日	支　出　額	5000円
備考(案分等)			

領　収　書

¥ 5,000

但し、甘楽町・チェルタルド市姉妹都市協定締結40周年記念祝賀会会費として

上記金額を受領いたしました。

令和5年11月3日

甘楽町企画課長
高橋　功

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	全国介護事業者連盟群馬県支部設立総会 〈日時〉 令和5年11月24日 〈内容〉 県内介護事業者の意見を集約し、団体としてまとまっていくという目的を持ち結成された全国介護事業者連盟群馬県支部総会に参加し、介護報酬の改定に関する問題や介護の担い手の問題、改めて介護業界がまとまることの必要性などについて話を聞き、意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月24日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　証　　No. 3021

牛木　義　様

★¥5,000—

但 設立総会参加費として

2023年11月24日上記正に領収いたします

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

登録番号 T3010405016810

〒371-0005 群馬県前橋市[illegible]
全国介護事業者連盟群馬県支部
群馬県支部長 圓岡孝文
TEL 027-289-6595 FAX 027-289-0352

コクヨ ウケ-77

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度甘楽町商工会意見交換会費 〈日時〉 令和5年12月5日 〈内容〉 甘楽町商工会の理事等役員の皆様と、原料高騰等による物価上昇、価格転嫁対策やその他中小・小規模事業者の取組についてお話を伺い、意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年12月5日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

納付人	群馬県議会議員 牛木　義　様
領収金額	５，０００円（税込） 税率10%　税抜金額４，５４６円 消費税額　４５４円
摘　要	令和５年度甘楽町商工会 意見交換会費として
領収年月日	令和５年１２月５日

上記のとおり領収しました。

甘楽町商工会
会長　横山孝明

登録番号：T3010705000051
〒370-2202　群馬県甘楽郡甘楽町小幡 183
TEL：0274-74-3311　FAX：0274-74-6422

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県道路協会富岡支部令和５年度情報交換会 〈日時〉 令和5年12月18日 〈内容〉 群馬県道路協会富岡支部役員の方々と群馬県の道路整備の現状や課題、今後必要な路線の整備等について意見・情報交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年12月18日	支　出　額	3000円
備考（案分等）			

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

金３，０００円

但し、群馬県道路協会富岡支部「令和５年度情報交換会」負担金として

令和５年１２月１８日

牛木　義　様

富岡市田島３４３-1

群馬県道路協会富岡支部事務局

（群馬県富岡土木事務所内）

常任幹事　米山　智[redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	甘楽町福島・新屋地区区長・区長代理合同新年打ち合わせ会 〈日時〉 令和5年1月5日 〈内容〉 甘楽町福島・新屋地区区長・区長代理の方々と、各地区の課題や要望事項などについて話を聞き、今後の取組などについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月5日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　証

牛木 義 県議会議員　様

¥５，０００円

福島・新屋地区区長・区長代理合同
新年打ち合わせ会費として

令和６年１月５日

甘楽町福新地区区長会　新井　淳

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	下仁田建築業組合新年意見交換会 〈日時〉 令和5年1月6日 〈内容〉 下仁田建築業組合の役員と建築業界の課題、県産木材の利用や県の補助制度、物価高騰対策などについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ １５：００～１７：００

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月6日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　証　　牛木　義　様

★　¥5,000-

但　懇親会

令　年　1　月　6　日　上記正に領収いたします

内訳　税率　金額(税抜き)　消費税額等

税率　金額(税抜き)　消費税額等

収入印紙

コクヨ　ウケ-109

群馬県甘楽郡下仁田町下仁田

下仁田建築業組合

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	下仁田町商工会新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月12日 〈内容〉 下仁田商工会役員と資材・物価高や人件費の上昇、人材確保難等地元密着事業者の抱える課題などについて、意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：45～20：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月12日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

群馬県議会議員
牛木　義　様

金 5，000円也

但し、商工会意見交換会費として上記金額正に
領収致しました。

令和６年１月12日

下仁田町商工会
会長　高橋　徹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	甘楽ふるさと農園管理組合新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月17日 〈内容〉 甘楽ふるさと農園管理組合の役員と、今後の農園の運営や今年度の行事日程、また農業を取り巻く環境等について意見交換を行った ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和6年1月17日	支　出　額	3000円
備考（案分等）			

領　収　書

牛木　義　様

金　3，000　円也

但し、新年意見交換会費として、上記金額を正に領収いたしました

令和　6年　1月　17日

〒370-2201 群馬県甘楽郡甘楽町大字上野834番地
甘楽ふるさと農園管理組合
組合長　吉田　恭一
TEL 0274-74-7428

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	公益社団法人富岡甘楽歯科医師会新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月18日 〈内容〉 富岡甘楽歯科医師会の皆様と、口腔ケア、フレイル予防と健康寿命とのつながり、またその啓発活動等について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月18日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領収書

群馬県議会議員
牛木　義　　様

金　5,000　円

但し、意見交換会会費として
上記のとおり領収致しました

令和6年1月18日

群馬県富岡市七日市640-1
公益社団法人　富岡甘楽歯科医師会
会長　茂木

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	一般社団法人富岡市甘楽郡医師会新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月27日 〈内容〉 富岡市甘楽郡医師会の皆様と、感染症対応、災害時の対応、地域包括ケア等について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～20：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月27日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和６年１月27日

群馬県議会議員　牛木　義　様

金額　¥5,000—

但し　意見交換会々費として

上記金額　正に領収致しました

一般社団法人 富岡市甘楽郡医師会

〒370-2343　群馬県富岡市七日市 553-1

TEL　0274-62-0542

取扱者印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	下仁田町森林組合新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月26日 〈内容〉 下仁田町森林組合の皆様と、森林環境譲与税の利活用について、群馬県のゼロ宣言住宅事業の要件緩和について、森林の整備促進等について意見交換会を行った。 ＜意見交換時間＞ 16：30～18：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月26日	支　出　額	5000円

領　収　書

	百万	十万	万	千	百	十	円
一金			¥	5	0	0	0

但し、　新年意見交換会会費

群馬県議会議員　牛木 義　様

上記金額正に領収致しました。

令和 6 年 1 月 26 日

下仁田町森林組合
代表理事組合長　石井
登録番号：T3070005003559

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	富岡甘楽危険物安全協会意見交換会 <日時> 令和6年1月30日 <内容> 富岡甘楽危険物安全協会の皆様と、日頃の安全管理や従業員の安全意識の醸成について、また能登半島地震をみたうえでの災害時の対応などについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：30～19：30

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月30日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　　収　　書

金　額			¥	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会 意見交換会負担金として、
上記のとおり領収しました。

令和6年1月30日

群馬県議会議員
牛木　義　　様

富岡甘楽危険物安全協会
会　長　山田 光男

富岡甘楽危険物安全協会長印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県警備業協会新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月29日 〈内容〉 群馬県警備業協会の皆様と、昨今の犯罪等の傾向や、交通整備に従事する方々の待遇や、人員確保についての現状等について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 18：00～19：15

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月29日	支　出　額	5000円
備考(案分等)			

領　収　書　　No.　4

群馬県議会議員

牛木　義様

金額

¥5,000 -

但 新年意見交換会会費

令和6年1月29日

上記正に領収いたしました

内　　訳	¥5,000
税抜金額	¥4,545
消費税額(10%)	¥455

〒371－0836
前橋市江田町80番地6
一般社団法人 群馬県警備業協会
TEL 027－252－1919
登録番号:T4070005008318

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	富岡甘楽保護区保護司会新年意見交換会 〈日時〉 令和6年1月30日 〈内容〉 富岡甘楽保護区保護司会の方々と、管内の犯罪発生状況や犯罪予防活動、保護司の仕事について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 16：00～17：15

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月30日	支　出　額	4000円
備考（案分等）			

領　収　証

牛木　義　様

令和６年１月３０日

¥４，０００－

但し　新年意見交換会費として

富岡甘楽保護区保護司会
会計担当　堀口　元治

保護司会 会計印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県医師会と自民党群馬県議会議員との意見交換会 〈日時〉 令和6年3月19日 〈内容〉 群馬県医師会の先生方と、コロナやインフル等の感染症の現状と、コロナ禍当時の課題、今後発生する可能性のある未知の感染症に対する備えなど、社会インフラの維持に欠かせない医療について意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：00～19：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	5000円
備考(案分等)			

領　収　証

令和6年3月19日

牛木　義　様

￥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英雄

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　牛木　義

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	NPO法人富岡製糸場を愛する会　意見交換会 〈日時〉 令和6年1月21日 〈内容〉 NPO法人富岡製糸場を愛する会の方々と、製糸場の利活用、歴史文化の周知やさらなる集客等のアイデアについて意見交換を行った。 ＜意見交換時間＞ 17：00～19：00		
使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和6年1月21日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和６年１月２１日

牛木　義　様

★　５，０００円

但　NPO法人富岡製糸場を愛する会　意見交換会会費として
上記正に領収いたしました

NPO法人富岡製糸場を愛する会（事務局）
富岡市富岡1406－4（株）まちづくり富岡内
理事長　高橋　伸二
TEL　090－8000－6584

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　今井　俊哉　100

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和5年８月 太田地区農政情報交換会会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	8月9日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　　令和5年8月9日

今井　俊哉　　様

金5,000円也

但し、太田地区農政情報交換会会費として
上記正に領収しました

太田地区農業経営士会
会長　定方 雅彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　今井　俊哉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県和牛改良組合連絡協議会　意見交換会会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2月28日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	7,000円の内5,000円を支出		

領収書等貼付欄

領収書

今井俊哉　様

¥7,000－

但し 意見交換会 会費として

令和6年2月28日　上記正に領収いたしました。

群馬県和牛改良組合連絡協議会

〒379-2147

群馬県前橋市亀里町1310　JAビル3F

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田 泉　　102

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 4 月 21 日 19 時 00 ■ ～21 時 00 ■ まで 懇談会名 玉村町商工会青年部通常総会 内　容 青年部活動と人員不足について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 4 月 21 日	支　出　額	¥5,000－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和5年4月21日

群馬県議会議員　井田　泉 様

金 5，000 円也

ただし、商工会青年部通常総会　懇親会費
として、上記正に領収しました。

玉村町商工会青年部
部長　横山

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田 泉　　103

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 4 月 28 日　18 時 00 ■ ～20 時 00 ■ まで 懇談会名 玉村町保護司会総会（意見交換会） 内　容 保護司のなり手不足について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 4 月 28 日	支　出　額	¥4,000－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

金4,000円也

但し　玉村町保護司会総会会費として上記金額を正に領収いたしました。

令和5年4月28日

井田　泉　様

伊勢崎保護区保護司会玉村支部
支部長　関　端　重　敏

（注）条例別表の項

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 7月23日 11時00■ ～12時30■ まで 懇談会名 新田地区意見交換会 内　容 企業局造成工業団地に関する意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 7月23日	支　出　額	¥5,000－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　井内泉　様　No.

★ ¥5,000

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等（　%）

但 新田地区意見交換会
令5年7月23日 上記正に領収いたしました

収入印紙

新田運営委員会
渡辺訓[redacted]

コクヨ　ウケ-98

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田泉　　105

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 9月28日 18時00■ ～19時30■ まで 懇談会名 行政書士政治連盟との意見交換会 内　容 行政書士業務内容について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 9月28日	支　出　額	¥5000-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

井　田　泉　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋山

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田 泉　　106

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 9 月 29 日 18 時 00 ■ ～ 19 時 30 ■ まで 懇談会名 群馬土地家屋調査士会との意見交換会 内　容 土地家屋調査業務の実態について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 9 月 29 日	支　出　額	¥ 5,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年9月29日

自由民主党
井田　泉　様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19番地
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田 泉　107

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 9 月 19 日 17 時 30 ■ ～19 時 30 ■ まで 懇談会名 自民党県連，県社協，保育協との意見交換会 内　容 保育問題と，少子化について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 9 月 19 日	支　出　額	¥ 5,000 -
備考（案分等）			

領　収　書

井田 泉 殿

¥ 6,000

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿　　群馬県保育協議会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 井田 泉　108

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 11月20日 18時00■ ～20時00■ まで 懇談会名 県道路協会伊勢崎部意見交換会 内　容 県発注工事予算増額について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 11 月 20 日	支　出　額	¥5,000－
備考（案分等）			

領　収　証

井田 泉　様

金５，５００円

但し、令和５年度 群馬県道路協会伊勢崎支部 意見交換会負担金として

令和５年１１月２０日

群馬県道路協会伊勢崎支部長　臂　泰　雄

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　109

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時１月　6日16時30■　～17時30■　まで 懇談会名　　ボーイスカウト群馬県連盟新年意見交換会 内　容　　世界ジャンボリー報告及び活動状況について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月　6日	支　出　額	¥5,000―
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

¥8,000－

【意見交換会参加費として】

令和6年1月6日
ボーイスカウト群馬県連盟

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　110

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時１月　9日18時00■　～20時00■　まで 懇談会名　　群馬県建設業協会伊勢崎支部新年意見交換会 内　容　　建設業界の発注量減少について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月　9日	支　出　額	¥5,000―
備考（案分等）			

領　収　書

令和　6　年　1　月　9　日

群馬県議会議員　井田　泉　様

¥　5,000　円

但し、新年意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　111

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時１月　10日17時30■　～19時00■　まで 懇談会　　伊勢崎歯科医師会新年意見交換会 内　容　　医療報酬の現状について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月１０日	支　出　額	￥5,000―
備考(案分等)			

領　　収　　書

群馬県議会議員　　井田　泉　　様

￥５，０００

但し、一般社団法人伊勢崎歯科医師会意見交換会会費として

上記のとおり領収しました。

令和６年１月１０日

伊勢崎市上泉町１５１番地
一般社団法人伊勢崎歯科医師会
会　長　　岡　部　敏　行

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　112

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　2月　4日　18時00■　～20時00■　まで 懇談会名　　玉村町消防団新年意見交換会 内　容　　火災発生状況と分団組織再編について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　2月　4日	支　出　額	¥5,000―
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

令和6年2月4日

領収書

群馬県議会議員　井田　泉　様

金　5，000円　也

但し、玉村町消防団意見交換会費として

上記金額正に領収いたしました

玉村町消防団
団長　神立　鉄也

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　113

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　3月12日18時00　～　20時00　まで 懇談会名　群馬県建設業協会伊勢崎支部意見交換会 内　容　公共事業推進と事業費増加について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月12日	支　出　額	¥5,000—
備考(案分等)			

領　収　書

令和　6　年　3　月　12　日

群馬県議会議員　井田　泉　　様

¥　5,000　円

但し、公共事業推進のための意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　114

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　3月19日　17時00　～　18時00　まで 懇談会名　群馬県医師会との意見交換会 内　容　　コロナ後の医療体制構築と県の支援について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	￥5,000―
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

井田　泉　様

￥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月　18日　　18：30　～　20：00　まで 懇談会名　利根沼田LPガス協会総会後の懇親会 意見交換会 内　容　価格高騰、支援策、災害時の対応等について意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 5月18日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員 星野 寛 様 No.

★ ¥5,000-

但

5 年 5 月 18 日 上記正に領収いたしました

沼田市戸鹿野町２４３－４
利根沼田LPガス協会
〒378-0615　☎ ２３－４７０２
登録番号

内　訳

税率	金額（税抜・税込）	消費税額等
%		
税率	金額（税抜・税込）	消費税額等
%		

収入印紙

Ca-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月24日　17：30 ～ 19：00 まで 懇談会名　建設業協会利根沼田し支部総会懇親会 内　容　利根沼田地域の国土強靭化、災害時の対応等安心安全、地域活性化のための意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 5月24日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和５年５月２４日

星野 寛　様

金　５，０００円

但し、(一社)群馬県建設業協会沼田支部総会及び懇親会負担金として

上記の金額正に領収いたしました。

(一社)群馬県建設業協会沼田支部　事務局長　木　暮　保　夫　[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月26日　18：00 ～ 20：00 まで 懇談会名　利根沼田春季行政懇談会 内　容　利根沼田の諸課題について、市町村長・議長、県出先機関所長等と意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和 5年 5月~~24~~26日	支　出　額	~~6,000~~ 5,000円
備考（案分等）	上限額　5，000円 充当		

領　収　書

星野　寛　様

金６，０００円也

但し、令和５年度春季行政懇談会会費として

上記、正に領収いたしました。

令和５年５月２６日

発起人代表
利根郡町村会長　堤　盛吉

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　７月１０日　１５：００ ～ １６：３０　懇談会 １７：００ ～ １８：３０　意見交換会 懇談会名　みなかみ町土木行政懇談会 内　容　みなかみ町内の土木行政に関する諸課題について説明を受け、その後町、土木事務所関係者と意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 7月10日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

群馬県議会議員　星野　寛　様

金 3,000 円

但し、みなかみ町土木行政懇談会負担金として

令和５年７月10日

みなかみ町地域整備課
課長　林　[redacted]

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年９月２８日～２９日		
調査場所	前橋市内		
調査の相手方	県行政書士会役員		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	行政書士の職務内容、県行政に果たしている役割について調査		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会 会費	５，０００	領収書
	意見交換会後の宿泊費	~~6,600~~	
	合計	5,000 ~~11,600~~	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	群馬県行政書士会意見交換会
実施年月日	令和5年9月28日～29日
場所	前橋市内
相手方	県行政書士会役員
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	行政書士の業務、県への要望等の調査
行程	28日　自宅　～　議会　～　前橋市内で意見交換・懇談会　～　宿泊先 29日　宿泊先　～　議会　～　自宅
調査の概要及び成果	身近な専門家である行政書士の業務について、行政手続きをする上での県への要望等について、外国人の相談窓口の業務について、各般にわたり意見交換した。 行政手続きにおける行政書士の役割の重要性を再認識するとともに、手続き業務におけるDX化、可能な簡素化の必要性を感じた。
備考	

領収書等貼付欄

領　収　書

星　野　寛　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目8
日本行政書士政治連盟群馬県
支部長　秋　山　賢

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛　　122

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２日～３日		
調査場所	前橋市内		
調査の相手方	県木材組合連合会役員		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	県内木材産業の一層の振興のための、県の施策等について意見交換し、要望等を聴取する。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	木材産業関係懇談会 会費	5,000	領収書
	意見交換会後の宿泊費	~~6,600~~	領収書
	合計	5,000 ~~11,600~~	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　星野　寛　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	木材産業関係懇談会
実施年月日	令和5年１０月２日～３日
場所	前橋市内
相手方	県木材組合連合会役員
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	木材産業の現状と課題、要望等調査
行程	２日　自宅　～　議会　～　前橋市内で意見交換　～　移動し懇談会 ～　宿泊先 ２９日　宿泊先　～　議会　～　自宅
調査の概要及び成果	生産、加工、流通等県内木材産業の現状と課題について意見交換し、機械導入、DX、人材確保・育成等への支援策、県産材の利用促進などについて幅広く意見交換、要望等について調査した。 条例の趣旨に基づいて県有施設への県産材活用についてより一層推進するように働きかけることで一致した。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	県LPガス協会役員とLPガス施設の視察 大間々東中、前橋永明公民館で、GHP、災害バルクの災害時の活用法を視察した。その後、市内で懇談会・意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1 調査研究費 2 会議費	広聴・広報活動費 3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	活動補助費 8 資料購入・作成費

支出年月日	令和 5年11月17日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

星野　寛　　様

令和５年１１月１７日

¥5,000−

但、自民党群馬県商工議員連盟との懇談会参加費として
上記正に領収いたしました

群馬県ＬＰガス政治連盟　会長山田陽

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛　　126

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　１１月２２日　１７：００　～　１８：００　村の現状報告 １８：００　～　１９：３０　意見交換会 懇談会名　片品村行政懇談会 内　　容　現役、歴代の村三役、議長経験者等と片品村の前年度の状況、今後の課題、主要事業等について意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年１１月２２日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

星野　寛　様

金５，０００円也

但し、片品村行政懇談会参加費として

令和５年１１月２２日

行政懇談会事務局
総務課長　梅澤　康明

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１１月３０日～１２月１日		
調査場所	前橋市内		
調査の相手方	JA群馬青年部協議会との意見交換会		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	現在直面している諸課題に関する意見交換		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会の負担金	5,000 ~~7,000~~	領収書
	意見交換会後の宿泊費	~~8,480~~	領収書
		5,000	
	合計	~~13,480~~ ~~15,480~~	
備考	負担金の上限　５，０００円　を充当　　計１３，４８０円		

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	JA群馬青年部協議会との意見交換会
実施年月日	令和5年１１月３０日～１２月１日
場所	草津町内
相手方	JA群馬青年協議会役員
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	現在直面している諸課題に関する意見交換
行程	３０日　自宅　～　議会　～　県政会館（意見交換会）　～　市内懇談会場　～　宿泊先 ３１日　宿泊先　～　議会　～　自宅
調査の概要及び成果	現在直面している諸課題、物価、資材、飼料、燃料等の高騰について現場の声を直接聴取し、県・国の支援策、また価格転嫁等について今後の対応を意見交換会した。また後継者の課題、さらにこんにゃく価格の深刻な状況についても意見交換した。 意欲ある青年部の方々の状況を直接聞く機会は今後の対策を進めるうえに非常に有意義な意見交換会であった。
備考	

領 収 書

星野 寛 様

7,000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口 直樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	片品村議会議員との懇談会 12月議会終了後、片品村の現在直面している諸課題、今後の見通し、将来のあるべき姿、県への要望等について意見交換した。 18:00 ～ 20:00 意見交換・懇談会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	8　資料購入・作成費

支出年月日	令和 5年12月8日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円
備考（案分等）	上限額の5,000円 充当		

領　収　書

群馬県議会議員
星野　　寛　様

金６，０００円也

但し、片品村議会議員との懇談会会費として

令和５年１２月８日

片品村議会事務局長　大竹篤保

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１２日～１２月１３日		
調査場所	前橋市内		
調査の相手方	県温泉協会理事会・役員懇談会		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	源泉の保護、温泉文化、温泉地の状況等について		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	役員懇談会の会費	5,000 ~~10,000~~	領収書
	懇談会後の宿泊費	~~8,480~~	領収書
		5,000	
	合計	~~13,480~~ ~~18,480~~	
備考	役員懇談会会費の上限　５，０００円　を充当	計~~13,480~~ 5000円	

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	県温泉協会理事会後の役員懇談会
実施年月日	令和5年１２月１２日～１２月１３日
場所	草津町内
相手方	県温泉協会理事、県担当職員
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	現在直面している諸課題に関する意見交換
行程	１２日　自宅　～　議会　～　公社ビル（理事会）　～　市内懇談会場　～　宿泊先 ３１日　宿泊先　～　議会　～　自宅
調査の概要及び成果	コロナ禍後の温泉地の状況、源泉保護の課題、温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けて現状と今後の方策について等多岐にわたり意見交換した。また、県の取組み状況についても調査した。 温泉地の状況、源泉保護の課題、温泉文化等について意思統一し、今後の方策について合意形成が図られた。
備考	

領　収　書

星野　寛　様

金 10，000 円也

但し、役員懇談会費として
上記正に領収いたしました
(内 消費税 1,000円)

令和 5 年 12 月 12 日

一般社団法人群馬県温泉協会

会　長　中　澤　敬

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛　134

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月15日　17：45　～　19：30 懇談会名　利根沼田新年懇話会 内　　容　利根沼田の市町村長・議長、県・国の出先機関の所長等が新年に向けての方針等について意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和　6年　1月15日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円
備考(案分等)	上限額　5,000円を充当		

領　収　書

星野　寛　様

金6,000円也

但し、令和6年新年懇話会会費として

上記、領収いたしました。

令和6年1月15日

発起人代表
利根郡町村会長　堤　盛吉

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　3月15日　18：00　～　20：00　懇談会 懇談会名　片品村議会議員との懇談会 内　　容　新年度の予算等が成立し、新年度からの片品村の施策等について、県や国等との連携についても意見交換し片品村の発展にともに取り組んでいく事を確認した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6年　3月15日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領 収 書

群馬県議会議員
星　野　　寛　　様

金5，000円

課税10%	5,000円	内消費税	454円

但し、片品村議会議員との懇談会会費として、上記の金額を正に領収いたしました。
令和6年3月15日

登録番号 T8000020104434

片品村
総務課長 梅 澤 康 明

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　3月17日　10：30　～　11：00　開会セレモニー 18：30　～　19：30　反省会 懇談会名　伝承古典芸能祭反省会 内　　容　利根沼田の各地域で古くから伝えられてきた古典芸能の発表会と今後も継承していくための意見交換。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和 6年　3月17日	支　出　額	5,000 ~~7,000~~円
備考（案分等）	上限額　5,000円　を充当		

領　収　書

金 7,000 円

但し、第４８回伝承古典芸能祭反省会会費として正に領収いたしました。

令和６年３月17日

群馬県議会議員　星野寛 様

伝承古典芸能祭実行委員会
会長　[redacted]

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛　137

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和６年３月１９日～３月２０日		
調査場所	前橋市内		
調査の相手方	県内医師会役員		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	地域医療の充実について		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会会費	５，０００	領収書
	意見交換会後の宿泊費	６，１００	領収書
	合計	１１，１００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	県医師会との意見交換会
実施年月日	令和6年3月19日～20日
場所	前橋市内
相手方	県内各地域医師会役員
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	地域医療の充実と感染症対策、医師確保等について意見交換
行程	19日　自宅　～　議会　～　意見交換会会場　～　宿泊先 20日　宿泊先　～　自宅
調査の概要及び成果	県内の医療に関する諸課題について、感染症の現状と対応、医師確保、診療科の偏在、働き方改革、小児医療センターの移転に関すること等各般にわたり意見交換し、地域医療の充実に関する今後の対策についても意見交換した。 各地域の抱える諸課題について、地域間の連携についても意見交換し有意義であった。
備考	

領収書等貼付欄

領　収　証

令和6年3月19日

星野 寛　様

¥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

領収証　星野 寛　様　No. 27141

金額　¥6,100－

但 御宿泊代として

6年3月19日　上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額　¥5,546－
消費税額等(10%)¥554－

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-20-[illegible]
グレースイン前橋[illegible]
登録番号：T3-0700-0200-72[illegible]
TEL 027-235-1000
FAX 027-235-2200

コクヨ　ウケ-95

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　　140

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月20日　18時45分　～21時00分　まで 懇談会名　伊勢崎再生資源事業協同組合　総会 内　容　再生資源事業の現状について。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証　　井下泰伸　様　No.

★　¥5,000-

但し　伊勢崎再生資源事業協同組合　総会　会費

2023年　5月　19日　上記正に領収いたしました

内訳　税率　金額（税抜・税込）
　　%　消費税額等
　　税率　金額（税抜・税込）
　　%　消費税額等

群馬県伊勢崎市田中町731番地
伊勢崎再生資源事業協同組合
理事長　武井大輔

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月24日　18時00分　～20時30分　まで 懇談会名　ぐんまリユース食器センター総会 内　容　環境とリサイクル問題に関する懇談

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5年5.24	支　出　額	3000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

井下 やすのぶ　様

但　¥3,000.—　総会参加費として

令和5年5月24日　上記正に領収いたしました

群馬県伊勢崎市日乃出町285番地1
特定非営利活動法人ぐんまリユース食器センター
理事長　髙橋美律

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　　142

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　5月 26日　17時00分 ～19時00分　まで 懇談会名　伊勢崎商工会 総会 内　容　伊勢崎の経済状況と価格高騰の影響について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.5.26	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和 5 年 5月26日

井下やすのぶ 様

金 5,000 円也

但　総会会費　として

上記正に領収いたしました

群馬県伊勢崎市東町 2668-1
群馬伊勢崎商工会
会長 大沢啓

群馬伊勢崎商工会長之印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　143

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　8月　8日　17：00　～　19：00　まで 会議名　令和6年度県当初予算知事要望等に伴う 県議会議員説明会懇談会 内　容　令和6年度の県予算と各市の要望について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　8月　8日	支　出　額	~~5,500円~~ 5,000
備考（案分等）	上限 5,000		

領　収　証

群馬県議会議員 井下　泰伸 様

¥５，５００円

件名　令和６年度県当初予算知事要望等に伴う県議会議員説明会懇談会

令和５年８月８日　上記正に領収いたしました。

事務局
伊勢崎市今泉町二丁目４１０番地
伊勢崎市役所企画部企画調整課
TEL　0270-27-2707

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　9月　19日　17：30　～　20：00　まで 会議名　群馬県保育協議会と群馬県社会福祉協議会との意見交換会 内　容　群馬県の保育事業と社会福祉についての課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　9月　19日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円
備考（案分等）	上限 5,000 円		

領　収　書

井下 泰伸　殿

¥　6，000

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿　印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　145

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　9月　27日　18：00　～　20：00　まで 会議名　群馬県LPガス政治連盟との意見交換会 内　容　群馬県LPガス政治連盟の要望について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 ③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年　9月　27日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

井下　泰伸　　殿

令和5年9月27日

¥5,000－

但し、県ＬＰガス政治連盟と自民党県連役員との意見交換会会費として

上記金額正に領収致しました

群馬県ＬＰガス政治連盟

群馬県LPガス政治連盟

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　146

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　9月　28日　16：30　～　19：00　まで 会議名　日本行政書士会連合会との意見交換会 県議会議員説明会懇談会 内　容　行政書士連合会の要望について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　9月　28日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

井　下　泰　伸　様　　令和5年9月28日

¥　5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目８
日本行政書士政治連盟群馬県
支部長　秋　山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　147

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　10月　2日　16時　～　19時まで 懇談会名　群馬県木材組合連合会との情報交換会 内　容　森林保護と木材の活用について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　10月　2日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　井下　泰伸　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町52
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥　5,000
				¥　-
				¥　-
				¥　-
		小計		¥　5,000
		消費税10％（うち消費税）		(454)
		合計		¥　5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　148

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　10月　5日　18時30分　～　20時まで 懇談会名　群馬県歯科医師会との情報交換会 内　容　保険診療と自由診療の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　10月　5日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

自民党群馬県連
幹事長
井　下　泰　伸　様

金　5,000 円
ただし、　令和5年10月5日　情報交換会会費として

令和5年10月5日

群馬県前橋市大友町1－5－
群馬県歯科医師会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　149

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　10月　31日　17時30分　～　20時まで 懇談会名　伊勢崎市立保育園会との情報交換会 内　容　保育士の確保と今後の保育園のありかたについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　10月　31日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領　収　書

令和５年　10月　31日

県議会議員　井下　泰伸　様

金　5，000　円

但し、懇談会参加費として

伊勢崎市私立保育園会

会長　吉田　典子　印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　150

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　11月　12日　11時30分　～　12時30分まで 懇談会名　田中島町みんなの作品展参加費 内　容　田中島町の子供達の成長について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　11月　12日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

No. 508

領　収　書

群馬県議会議員
井下　泰伸　様

金 5,000円也

但し、第25回「みんなの作品展」参加費として、
上記金額正に領収いたしました。

令和5年11月12日
伊勢崎市田中島町[illegible]
区長　山崎　覚司

田中島

田中島区長

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　151

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　1月　8日　14：00　～　16：00　まで 会議名　群馬県歯科医師会との意見交換会 内　容　群馬県の歯科診療の課題と保険診療について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　8日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

井下泰伸　様

金　¥5,000－

ただし、1/8　令和6年(公社)群馬県歯科医師会意見交換会会費として

令和　6　年　1　月　8　日

（内訳）

税率	税抜金額	4,546円	住　所	前橋市大友町1－5－1
10%	消費税額	454円	氏　名	(公社)群馬県歯科医師

【登録番号　T6070005000966】

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　152

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　1月　9日　18：00　～　20：00　まで 会議名　群馬県建設業協会伊勢崎支部との意見交換会 内　容　群馬県県土整備プランについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　9日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和　6　年　1　月　9　日

群馬県議会議員　井下　泰伸　様

¥　5,000　円

但し、新年意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-47
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　153

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　1月　10日　17：30　～　20：00　まで 会議名　一般社団法人伊勢崎歯科医師会との意見交換会 内　容　歯科診療の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　10日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

群馬県議会議員　井下　泰伸　様

￥５，０００

但し、一般社団法人伊勢崎歯科医師会意見交換会会費として

上記のとおり領収しました。

令和６年１月１０日

伊勢崎市上泉町１５１番地
一般社団法人伊勢崎歯科医師会
会　長　　岡　部　敏　行

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　154

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　1月　15日　17：00　～　18：00　まで 会議名　公益財団法人群馬県私学振興会の大会参加費 内　容　私立学校における教育環境の整備ついて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　15日	支　出　額	5,000 ~~8,000円~~
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　　収　　書

令和６年１月１５日

群馬県議会議員　井下　泰伸　様

金８，０００円

ただし、群馬県私学振興大会会費について領収いたしました。

（公財）群馬県私学振興会
理事長　野　口　秀　樹

（注）案例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　155

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　1月　19日　15：30　～　16：30　まで 会議名　群馬林政推進協議会意見交換会参加費 内　容　群馬県の林業振興について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　19日	支　出　額	~~10,000円~~ 5,000
備考(使途内容)			

領　収　証

自由民主党群馬県支部連合会
幹事長　井下　泰伸　様

金　１０，０００円
上記の金額を正に領収いたしました
但、令和６年　新年意見交換会
会費として

令和6年1月19日

群馬林政推進協議会
会　長　八木原勇治

群馬林政推進協議会之印

取扱者

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　156

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　11月　30日　16時30分　～　18時30分まで 懇談会名　JA群馬青年部協議会との意見交換会 内　容　農業の担い手と自然災害について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年　11月　30日	支　出　額	5,000円 ~~7,000円~~
備考（案分等）			

領　収　書

井下　泰伸　様

7，000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　157

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　1月　23日　18：00　～　19：00　まで 会議名　群馬伊勢崎商工会意見交換会負担金 内　容　群馬県伊勢崎市の発展について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　1月　23日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和６年１月２３日

群馬県議会議員
井下　泰伸　様

¥３，０００円（税込）

但し、新年賀詞交歓会及び意見交換会負担金として

内　訳

10%対象税込金額	3,000
消費税額（10%）	272

群馬伊勢崎商工会
会長　大沢　啓

登録番号　T6070005004678

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　158

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　3月　12日　18時00分　～　21時00分まで 懇談会名　群馬県建設業協会伊勢崎支部との意見交換会 内　容　公共事業推進について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　3月　12日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和　6　年　3　月　12　日

群馬県議会議員　井下　泰伸　様

¥　5,000　円

但し、公共事業推進のための意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4-3
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　159

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　3月　19日　17時00分　～　20時30分まで 懇談会名　群馬県医師連盟と自民党群馬県議会議員との意見交換会 内　容　群馬県の医療のありかたについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年　3月　19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

井下　泰伸　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県農村整備建設協会前橋分会との情報交換会会費 令和5年5月11日　午後6時～8時 農業農村整備事業について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年5月11日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　No.

群馬県議会議員
狩野浩志様

2023年5月11日

★ ¥5,000－

但 令和５年度情報交換会会費として

上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等（　%）

群馬県農村整備建設協会前橋分会
前橋市元総社町二丁目５番地３
TEL 027-252-3051

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県警備業連盟との意見交換会会費 令和5年5月15日午後4時00分～5時30分 警備業の現状と課題について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年5月15日	支出額	5,000円
備考（案分等）	上限 10,000円 ×1/2 = 5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証

狩　野　浩　志　様

金額　¥10,000 円

但　意見交換会費
2023 年 5 月 15 日上記正に領収いたしました

群馬県警備業連盟
理事長　樋田　浩二
〒371-0854 前橋市大渡町 2-1-5
電話 027-212-6671

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　　162

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県飼料商組合 情報交換会会費 令和5年5月17日 午後6時～8時 飼料の現状と課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年5月17日	支出額	5,000円
備考（案分等）	上限10,000円×1/2＝5,000円		

領　収　書

令和５年５月１７日

群馬県議会議員　狩野　浩志　様

金１０，０００円也

但し、第６４回群馬県飼料商組合定時総会時の
情報交換会会費として

群馬県飼料商組合
組合長　奥村　勉

群馬県飼料商組合長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　163

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	南橘・芳賀・桂萱・富士見地区 農政合同~~懇親会~~意見交換会費 令和5年11月22日 午後6時30分～9時 4地区の農業問題について意見交換を行う

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年11月22日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証

令和5年11月22日

桂萱地区　狩野 浩志 様

¥5,000－

但し、南橘・芳賀・桂萱・富士見地区 農政合同懇親会の会費として

上記の金額正に領収いたしました

JA前橋市 北部支所

幹事 松井 高志 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　164

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群大附中通り整備推進協議会意見交換会 会費 令和5年12月25日 午後5時～7時 事業進捗状況及び事業計画等について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年12月25日	支出額	5,000円
備考(案分等)			

領収書

令和5年12月25日

狩野浩志　様

一金　5，000円也

但し、令和５年度群大附中通り整備推進協議会意見交換会会費として

上記正に領収いたしました。

群大附中通り整備推進協議会　会長　横山節夫

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　165

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	前橋農業経営士会及び前橋農村生活アドバイザーとの情報交換会負担金 令和5年12月18日 午後6時 ～ 8時 地域インフラ(水路、道路)の維持管理、耕畜連携等の課題について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年12月18日	支出額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

No：

狩野　浩志　様

¥6,000－

但し　情報交換会負担金　として

令和5年12月18日　上記正に領収いたしました。

前橋農業経営士会

会長　奈良俊彦

収入印紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　166

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 ~~1~~2月11日 13時30分 ～15時00分 まで 懇談会名 建国記念の日奉祝大会 内　容 「昭和百年を前にして」 講師 別府正賀

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年~~1~~2月11日	支　出　額	1,000円
備考（案分等）			

領　収　書

狩野浩志　様

一金　1,000　円

但し　建国記念の日奉祝大会入場券代として

令和　6年　2月11日

建国記念の日奉祝実行委員会
実行委員長　奥澤公慶
事務局　高崎市八千代町 2-4-26

建国記念の日奉祝実行委員会印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

167

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県和牛改良組合連絡協議会 役員との 意見交換会 会費 令和6年2月28日　あぐり朝日庵 肉牛振興について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年2月28日	支出額	5,000円
備考(案分等)	7000円		

領収書等貼付欄

領収書

狩野浩志　様

¥7,000－

但し 意見交換会 会費として

令和6年2月28日　上記正に領収いたしました。

群馬県和牛改良組合連絡協議会

〒379-2147 会計[redacted]

群馬県前橋市亀里町1310　JAビル3F

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　168

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	県医師連盟との意見交換会会費 令和6年3月19日 午後5時～7時 群馬ロイヤルホテル 国民皆保険制度・県立小児医療センターの立替えについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

狩野 浩志　様

¥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎　　169

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	県遊技業協会総会 会費 意見交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5. 6. 27	支出額	¥~~10,000~~ 5,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

群馬県議会議員
久保田 順一郎 殿

金額		百万		千				円	
			¥	1	0	0	0	0	

収入印紙

ただし 通常総会会費

上記金額正に領収致しました

~~平成~~ 令和 5年 6月 27日

種別	摘要
現金	¥
小切手	¥
約手	¥ 年 月 日
分割	

取扱者印

[redacted]

群馬県遊技業協同組合

事務局　前橋市三俣町三丁目2-24
〒371-0018　TEL 027 (231) 2471
FAX 027 (232) 1135

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎　　170

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	県政懇談会参加費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.9.19	支出額	¥ 5,000-
備考（案分等）	上限5,000円		

領収書

久保田順一郎　殿

¥　６，０００

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県LPガス（災害時の際のLPガス活用）政治連盟

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5. 11. 17	支出額	¥5,000-
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

久保田　順一郎　　様

令和５年１１月１７日

¥5,000-

但、自民党群馬県商工議員連盟との懇談会参加費として
上記正に領収いたしました

群馬県ＬＰガス政治連盟　会長山田陽

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	県農協青年部意見交換会会費 （生産コストの増加等について）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5. 11. 30	支　出　額	~~7,000~~ 5,000
備考（案分等）			

領　収　書

久保田　順一郎　様

7,000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎　173

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	商店街意見交換会会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R6.2.5	支出額	¥5,000－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

久保田 順一郎　様　No.

★　¥ 5,000－

但　意見交換会

R6 年 2 月 5 日　上記正に領収いたしました

内訳		
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

大泉町グリーン・ロード商店会
会長 森山 秀
群馬県邑楽郡大泉町坂田5丁目
TEL0276-47-927

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	薬剤師会意見交換会（ジェネリック動向等）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R6.2.8	支出額	~~¥7,000~~ 5,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員 久保田順一郎 様　No.

★ ¥ 7,000-

但 意見交換会

令和6年2月8日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀3695
TEL 0276-49-6021 FAX 0276-49-6022
館林邑楽薬剤師会
会長 森 利惠子

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	地元企業動向調査

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R6. 2. 20	支出額	¥1,000-
備考（案分等）			

領収書等貼付

邑楽町企業情報交換会参加費領収書

群馬県議会　議員　久保田　順一郎　様

			¥	1	0	0	0

但　邑楽町企業情報交換会参加費（1名分）として
上記正に領収いたしました。

領収済印
邑楽町分任出納員 会計 6.2.20 領収 坂 弘

令和６年２月２０日

邑楽町会計管理者

事務局　◇邑楽町役場商工振興課　TEL 0276-47-5026

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月２４日　１４時３０分　～２０時３０分まで 懇談会名　吾妻郡消防協力会・消防協会吾妻支部合同情報交換会 内　容　吾妻郡内の消防活動の現状と課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２４日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

金５，０００円也

但し　吾妻郡消防協力会・消防協会吾妻支部合同情報交換会負担金として、上記金額を領収いたしました。

令和５年５月２４日

吾妻郡消防協力会
会　長　横尾康高

群馬県消防協会吾妻支部
支部長　渡邊義孝

群馬県県議会議員
水野　喜徳　様

（承認番号０５－１）

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　177

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月３０日　１８時３０分　～２０時３０分まで 懇談会名　群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部総会 内　容　ホテル旅館業の現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月３０日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）	13,000円→上限適用5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証

水野喜徳　様　　NO.

金額		百万		千			円	
			1	3	0	0	0	

但し　意見交換会会費として

2023年　5月30日　上記の金額正に領収いたしました

収入印紙

内消費税

現　金

小切手

手　形

振　込

相　殺

群馬県旅館ホテル
生活衛生同業組合青年部

群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部高崎支部印

係

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　178

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年６月２８日　１４時３０分　～２０時３０分まで 懇談会名　吾妻地区商工会連絡協議会定期総会 内　容　吾妻郡内商工会の現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）	10,000円→上限適用5,000円		

NO.＿＿＿＿

領　収　書

群馬県議会議員　水野喜徳　様

金、１０，０００円也

但し、定期総会負担金として

上記の金額正に領収いたしました。

令和5年6月28日

吾妻郡嬬恋村大字三原６
吾妻地区商工会連絡協議会
会　長　　渡　辺　栄　志

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　　179

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年８月２２日　１８時００分　～２０時００分まで 懇談会名　あがつま測量設計技術協会意見交換会 内　容　吾妻郡内の現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年８月２２日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和　５　年　８月　２２日

水野　喜徳　様

¥　５，０００

但　意見交換会会費として、上記正に領収いたしました

あがつま測量設計技術協会
会　長　黒岩
吾妻郡嬬恋村大字大前甲102
TEL 0279-96-0711

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　180

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年９月２日　１８時００分　～２０時００分まで 懇談会名　第１回全国こんにゃくサミット 内　容　こんにゃく生産における現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　水野 喜徳　様

3,000 円※

但　第１回全国こんにゃくサミット会費

令和５年９月２日　上記正に領収致しました

〒1010047　東京都千代田区内神田1-18-11
東京ロイヤルプラザ316号室
全国こんにゃく協同組合連合会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　181

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年９月１９日　１７時００分　～１９時００分まで 懇談会名　自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と群馬県保育協議会との懇談会 内　容　群馬県における社会福祉及び保育の現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月１９日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	懇談会費6,000円→上限適用5,000円		

領　収　書

水野　喜徳　殿

¥　６，０００

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿

群馬県保育協議会会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　　182

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年１月５日　１７時００分　～　１９時００分まで 懇談会名　令和６年建設関連企業合同意見交換会 内　容　吾妻郡内における建設業の現状

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月５日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

金　5,000　円

但　令和6年建設関連企業合同意見交換会費

令和6年1月5日

吾妻郡中之条町大字中之条町793
（一社）群馬県建設業協会吾妻支部
支部長　池原

群馬県議会議員
水野　喜徳　様

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　183

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年２月１３日　１３時００分　～１９時００分まで 懇談会名　令和5年度群馬県こんにゃく実績検討会 内　容　令和５年度における群馬県こんにゃく生産の現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月１３日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	会費15,000円→上限適用5,000円		

領収書等貼付欄

領収書

水野喜徳　様

金１５，０００円

但し、令和５年度群馬県こんにゃく実績検討会
負担金（宿泊費等含む）として、上記正に領収しました。
令和６年２月１３日

群馬県こんにゃく研究会
会 長　湯浅　政明

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　　184

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年２月２８日　　１８時３０分　～２０時３０分まで 懇談会名　群馬県和牛改良組合連絡協議会 内　容　群馬県産和牛生産における現状と課題

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２８日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	会費７,０００円→上限適用5,000円		

領収書等貼付欄

領収書

水野喜徳　様

¥7,000－

但し 意見交換会 会費として

令和6年2月28日　上記正に領収いたしました。

群馬県和牛改良組合連絡協議会

〒379-2147

群馬県前橋市亀里町1310　JAビル3F

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　185

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年３月１５日　　１８時００分　～２０時００分まで 懇談会名　群馬県消防協会吾妻支部情報交換会 内　容　吾妻郡内の消防団活動について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１５日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	会費5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　書

金5，000円也

ただし、群馬県消防協会吾妻支部情報交換会負担金として
上記金額を領収いたしました。

令和6年3月15日

水野喜徳　様

群馬県消防協会吾妻支部
支部長　渡邊　義孝

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　水野　喜徳　186

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年３月２３日　　１８時００分　～２０時００分まで 懇談会名　東吾妻町消防団第二分団意見交換会 内　容　東吾妻町の消防団活動について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月23日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)	会費10,000円→上限適用5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証　　水野喜徳　様　No.

金額　¥10000

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等(　%)

但　意見交換会

6年3月23日　上記正に領収いたしました

収入印紙

東吾妻町消防団
第二分団

コクヨ　ウケ-92

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和5年5月15日16:15～17:15 ロイヤルチェスター前橋アルフォンソ 群馬県警備業連盟意見交換会 令和5年5月24日17:15～18:15 前橋マーキュリーホテル 一般社団法人群馬ビルメンテナンス協会意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年5月15, 24日	支　出　額	10,000
備考（案分等）	15 ~~24~~日分は~~按分2分の一・別紙あり~~	5000円 に限	

領収書等貼付欄

領　収　証

中　島　　豪　　様

金額　¥10,000 円

但　意見交換会費
2023 年 5 月 15 日上記正に領収いたしました

群馬県警備業連盟
理事長　樋田　浩二
〒 371-0854 前橋市大渡町 2-1-5
電話 027-212-6671

（注）条例別表の

領　収　証

令和５年５月２４日

群馬県議会議員　中島　豪　様

￥５，０００－

意見交換会　会費として

上記正に領収いたしました。

群馬県前橋市問屋町１－８－６
一般社団法人群馬ビルメンテナンス協会
代表理事　村　田　茂　行

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	会費　　懇談会費　㈳群馬県木材組合連合会 ・県産木材の利用促進について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月2日	支　出　額	5,,000
備考（案分等）	別紙あり		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　中島　豪　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　[illegible]
群馬県前橋市西善町52[illegible]
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	会費　　懇談会費　高崎青年会議所 OB 会懇談会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和5年10月20日	支　出　額	5,,000
備考（案分等）	按分		

領　収　書

中　島　　豪　　御中　　No.

発行日　令和５年10月20日

金額　　¥8,000　　（税込）

但　高崎青年会議所OB会懇談会費として

上記正に領収いたしました。

印　収
紙　入

内　訳
税抜金額
消費税等

〒370-0006
群馬県高崎市問屋町2丁目7-8
高崎青年会議所OB会
代表幹事 竹内

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	会費　　合同例会会費　高崎北ロータリークラブ

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月30日	支　出　額	4,000
備考（案分等）	~~按分　1/2~~		
領収書等貼付欄			

Rotary ═ 領　収　書 ═　　No.

中島　豪　様　　令和 5 年 10 月 30 日

金額				¥	4	0	0	0	

但し 10/30 合同例会会費

上記金額正に領収致しました

〒370-0815　高崎市柳川町70番地 ホテルグランビュー高崎内
高崎北ロータリークラブ
電話 (027)330－6060　FAX (027)330－6061

別記様式第6号(第5条関係)　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	会費　~~創立50周年祝賀会　一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会~~ 意見交換会　群馬県農協青年部協議会

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月~~20~~,30日	支　出　額	5,000 ~~10,000~~
備考(案分等)	按分済、別紙あり		

領収書等貼付欄

(注)条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 書

中島 豪 様

7，000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口 慎樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年１１月２４日１８：００時～２０時まで 場所　前橋商工会議所 懇談会名　全国介護事業者連盟・群馬支部設立総会 内　容　今後の介護の在り方等基本方針の確認

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月２４日	支　出　額	５、０００
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No. 設017

中島　豪　様

★ ¥5,000－

但 設立総会参加費として

2023 年 11 月 24 日 上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

登録番号

T 3010405016810

コクヨ　ウケ-77

〒371-0805 群馬県前橋市南町３丁目２３－６

全国介護事業者連盟・群馬県支部

群馬県支部長 園 岡 孝 文

TEL 027-289-6595 FAX 027-289-0952

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	会費　~~上毛新聞社新年交歓会　日本トーターグリーンドーム前橋~~ ~~㈳高崎市歯科医師会　ホテルメトロポリタン高崎~~ ~~群馬県警備業連盟賀詞交歓会　ロイヤルチェスター前橋~~ 長野地区各種団体合同新年会及び意見交換会　眞リエール高崎

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月~~5,6,17,~~19日	支　出　額	5,000円 ~~20,000~~
備考（案分等）	按分済、別紙あり		

領収書等貼付欄

（注）条

領収証

群馬県議会議員
中島　豪　様

金５,５００円

但し、令和６年　長野地区各種団体合同新年会
及び意見交換会参加費用として領収致しました。

令和６年１月１９日

長野地区区長
会長　須藤　廣

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	会費　　群馬県医師連盟と自民党議員との意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	5,000
備考（案分等）	按分済、別紙あり		

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証

令和6年3月19日

中島 豪 様

¥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県農村整備建設協会前橋分会の令和５年度情報交換会に参加

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月１１日	支出額	5,000 円
備考(案分等)	情報交換会会費 5,000円		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

群馬県議会議員
鈴　木　数　成様

2023年　5月11日

★￥5，000－

但　令和５年度情報交換会会費として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　%）

群馬県農村整備建設協会前橋分会
前橋市元総社町二丁目５番地３
TEL 027-252-3051

別記様式第６号（第５条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	木材産業金本懇談会　会費 関係

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 ③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年10月2日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)	会費　5,000円		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　鈴木　数成　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	前橋市柔道整復師会　官公庁連絡会に出席のため

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月２４日	支出額	5,000 円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

鈴木数成 様　　R5年11月24日

★ ¥5,000－

但　官公庁連絡会会費

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

前橋市柔道整復師会

前橋市柔道整復師会長之印

コクヨ　ウケ-78

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	農政合同懇談会に参加のため 開催日：令和５年１２月１３日

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月１３日	支出額	5,000 円
備考(案分等)	会費　6,000円		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　書

日付　　令和5年12月13日

鈴 木 数 成　様	
領収金額	￥6，000円
但し　　農政合同懇談会会費として	

上記のとおり正に領収致しました。

前橋市農業委員会
第1地区代表　横 室 辰 雄[redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	前橋農業経営士会の情報交換会に出席のため 開催日：令和５年１２月１８日

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	１　調査研究費 ２　会議費	③　広聴費 ４　広報費 ５　県政報告等活動費	６　人件費 ７　事務費・事務所費 ８　資料購入・作成費 ９　交通費

支出年月日	令和５年１２月１８日	支出額	5,000 円
備考(案分等)	会費　6,000円		

領収書等貼付欄

領　収　書　　No：

鈴木　数成　様

¥6,000－

収入印紙

但し　情報交換会負担金　として

令和5年12月18日　上記正に領収いたしました。

前橋農業経営士会

会長　奈良俊彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	ボーイスカウト群馬県連盟　意見交換会に参加 今後の政策立案に向けてボーイスカウト群馬県連盟役員と青少年育成について意見交換ができ、有意義な時間となった。 日時：令和６年１月６日　16時 場所：ホテル１－２－３前橋

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月６日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)	参加費　8,000円		

領収書等貼付欄

領　収　書

¥8,000－

【意見交換会参加費として】

令和６年１月６日
ボーイスカウト群馬県連[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	ボーイスカウト前橋地区協議会　意見交換会に参加 今後の政策立案に向けてボーイスカウト群馬県連盟前橋地区役員と青少年育成について意見交換ができ、有意義な時間となった。 日時：令和６年１月２０日　18時30分 場所：ホテルサンダーソン

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２０日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)	参加費　6,500円		

領収書等貼付欄

スカウト振興議員連盟幹事　鈴木　数成　様

領　収　書

¥6,500－

意見交換会 参加費として

令 和 6 年 1 月 20 日
ボーイスカウト前橋地区協議会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	青少年育成活動を研究し、県政に提案できるよう団体に所属 令和６年度登録費として （ボーイスカウト前橋第3団がボーイスカウト日本連盟に代わって集金）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２５日	支 出 額	15,000 円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領収書

領収書発行日：令和 6 年 2 月25日

鈴木 数成　様

領収金額(税込)　¥ 15000 －

但し 令和 6 年度登録費として
上記正に領収しました

ボーイスカウト前橋第3団
育成会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	小児医療センターに関することや、群馬県と医療の連携について意見交換を行った。 日時：３月１９日(火) 18時 ～ 場所：ロイヤルホテル

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	１　調査研究費 ２　会議費	③　広聴費 ４　広報費 ５　県政報告等活動費	６　人件費 ７　事務費・事務所費 ８　資料購入・作成費 ９　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　証

令和6年3月19日

鈴木 数成　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日本防災士会 令和6年度会費 防災・減災について研究し、県政へ提案できるよう日本防災士会に所属

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月３０日	支 出 額	5,152 円
備考(案分等)	防災士会年会費 5,000 ＋ 振込手数料 152円 ＝ 5,152円		

領収書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-03-30	04001	A93380008
取扱店	マエハシテン	
払込口座	00130-5　639244	
払込金額	＊5,000	料金　＊152

振替受付票

00130-5

[redacted]

特定非営利活動法人
日本防災士会

5000

鈴木 数成 様

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
（ゆうちょ銀行）

入金額　＊10,152
おつり　＊5,000

通帳・カードの磁気修復や担保定額・定期貯金のお手続きもＡＴＭで！

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林　裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	小渕優子代議士との意見交換会　会費 日時：令和5年5月19日　17：00～19：30 場所：豊田屋旅館

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年5月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　大林裕子　様 No.

★ ¥5,000－

但 意見交換会 会費

R5年 5月 19日 上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

〒340 高崎市八島町272

有限会社 豊田屋旅館

代表取締役 園原 豊

電話 027－322－31[redacted]

コクヨ ウケ-46

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県建設業協会渋川支部との意見交換会懇親会　会費 日時：11月6日（16：00～20：00） 場所：プレヴェール渋川

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月6日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

令和５年１１月　６日

領　　収　　書

大林裕子 様

¥3,000-

但し　　令和５年度
意見交換会懇親会　会費

上記正に領収致しました。

渋川市渋川 2281 番地

（一社）群馬県建設業協会 渋川支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	自民党群馬県商工議員連盟との懇談会参加費 日時：11月17日（18：00～20：00） 場所：ホテルラシーネ新前橋

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年11月17日	支　出　額	5,000円
備考(案分等)			

領　収　書

大林　裕子　　様

令和５年１１月１７日

¥5,000-

但、自民党群馬県商工議員連盟との懇談会参加費として
上記正に領収いたしました

群馬県ＬＰガス政治連盟　会長山田

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	木材産業関係懇談会費 日時：10月2日（18：00～20：00） 場所：ロイヤルホテル

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年10月~~11~~2日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　大林　裕子　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県歯科医師会意見交換会　会費 日時：令和6年1月8日（14：00～16：00） 場所：ホテルラシーネ新前橋

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年1月8日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

大林 裕子　様

金 ¥5,000－

ただし、1/8 令和6年(公社)群馬県歯科医師会意見交換会会費として

令和 6 年 1 月 8 日

(内訳)

税率	税抜金額 4,546円	住　所	前橋市大友町1－5－1
10%	消費税額 454円	氏　名	(公社)群馬県歯科医師

【登録番号 T6070005000966】

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県建設業協会渋川支部との意見交換会　会費 日時：令和6年1月18日（17：30～19：30） 場所：渋川プレヴェール

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2　会議費	③ 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月18日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

令和 6年1月18日

領　収　書

大林裕子 様

¥3,000-

但し　令和６年
意見交換会費

上記正に領収致しました

渋川市渋川 2281 番地

（一社）群馬県建設業協会渋川支部

一般社団法人群馬県建設業協会渋川支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	北群馬・渋川県議会議員との意見交換会負担金 日時：令和6年2月9日（17：00～19：00） 場所：ホワイトパーク

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年2月9日	支　出　額	5,000 ~~6,000円~~
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　　令和　6年2月9日

大林　裕子　　様

金6,000円也

但し、北群馬・渋川県議会議員との意見交換会負担金として、上記正に領収しました。

群馬県農業経営士協議会渋川支部
会長　森田　茂

農業経営士協議会渋川支部長之印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	自民党群馬県議会議員との意見交換会　会費 日時：令和6年3月19日（17：00～19：00） 場所：ロイヤルホテル

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	~~1~~ 調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

大林　裕子　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林裕子

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と 群馬県保育協議会との懇談会費 日時：令和5年9月19日（17：30～19：30） 場所：ロイヤルホテル

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月19日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円

領　収　書

大林裕子　殿

¥　６，０００

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿

群馬県保育協議会長之印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 台湾・雲林科技大学訪問団との懇談会 【日時・場所】 令和５年７月６日　１８：００～２０：００ 館林文化会館 【内容】 台湾より来られた雲林科技大学の訪問団との意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月６日	支　出　額	5,000 ~~10,000~~円
備考（案分等）	上限 5,000 の為		

領収書等貼付欄

領収書

群馬県議会議員　松本　隆志　　様

金　10,000　円

但し、雲林科技大学訪問団歓迎会会費
令和5年7月6日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024　館林市本町2丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林商工会議所の顧問・参与・近隣商工会長との懇談会 【日時・場所】 令和５年７月２８日　１６：００～１８：３０ 正田醤油㈱文右衛門ホール 【内容】 日本銀行前橋支店長より直近の金融政策の講演を聞いた後、館林商工会議所の顧問・参与・近隣商工会長との意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

No. 5

領　収　書

群馬県議会議員　松本　隆志　様

¥５,０００-

但し　顧問・参与・近隣商工会長等懇談費として

上記の金額正に領収いたしました
令和５年７月２８日

館林商工会議所

館林市大手町10-1　TEL0276-74-5121(代)

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県行政書士会との意見交換会 【日時・場所】 令和５年９月２８日　１６：３０～１９：３０ 県政会館３F会議室、ロイヤルホテル 【内容】 群馬県行政書士会と顧問県議団との意見交換会に参加。行政書士会として抱えている課題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

松　本　隆　志　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　顧問県議団との意見交換会
会費として上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋山

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 湯けむりフォーラム２０２３ 【日時・場所】 令和５年１２月１５日　１３：００～２０：００ 草津音楽の森 国際コンサートホール 草津温泉 ホテルヴィレッジ 【内容】 群馬県が開催する「湯けむりフォーラム２０２３」に参加。黒岩草津町長の講演や山本知事と三木谷楽天会長とのトークセッションを聞き、魅力あるまちづくりに向けての取組について学ぶことが出来た。またレセプションでは、フォーラムに参加された多くの方々と意見交換を行うことが出来た。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月~~１５~~18日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-timing 2023/12/18 14:06 JST
Amano Digital Time Stamp Service
227

収入印紙

領収証発行日:2023/12/18

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]
領収証番号:323391440000292001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

松本 隆志 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥11,000 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	¥11,000	¥1,000	-
(10%対象)	¥11,000	¥1,000	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥11,000
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領　収　明　細

領収証発行日：2023/12/18

領収額合計　￥11,000　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 松本　隆志 様(申込者)	￥11,000	1	￥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 松本　隆志 様(申込者)	￥0	1	￥0	10%
① 請求額合計				￥11,000	￥1,000
(10%対象)				￥11,000	￥1,000
(8%対象 ※1)				￥0	￥0
(対象外 ※2)				￥0	￥0
② 入金額				￥11,000	
③ 請求残額				￥0	

※1　軽減税率適用

※2　消費税対象外商品

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林商工会議所の顧問・参与・議員との懇談会 【日時・場所】 令和５年１２月１９日　１８：００～２０：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林商工会議所の顧問・参与・常議員・議員の方々と物価高騰対策や人手不足等の意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証　　No. 3

群馬県県議会議員

松本 隆志　様

¥ 5,000-

但し　議員懇談会費として

上記の金額領収しました

令和 5年 12月19日

内訳

税率	税抜金額	4,545
10%	消費税額	455
税率	税抜金額	
8%	消費税額	
課税対象外		

館林市大手町10-1

館林商工会議所

℡0276-74-5121(代)

登録番号：T4070005006593

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 一般社団法人群馬県造園緑化協会との意見交換会 【日時・場所】 令和６年１月５日　１８：００～２０：００ ふじよし 【内容】 群馬県造園緑化協会の会員企業の方々と、公共事業の動向や草刈りの現状等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月５日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

松本隆志　様　　6年1月5日

金額　¥5,000－

但　意見交換会会費

会費	月／分

上記正に領収いたしました

（一社）群馬県造園緑化協会

〒371-0014 群馬県前橋市朝日町3-12-20

館林 支部

収印入紙

係印

係印なきものは無効

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 邑楽理容師会新年懇談会 【日時・場所】 令和６年１月８日　１７：００～１９：００ つかさ 【内容】 邑楽理容師会の会員の方々と、物価高騰対策や人手不足等の意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　松本隆志　様　No.

★　¥ 5,000-

但　懇談会々費

R.6年 1月 8日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林商工会議所 議員新年懇談会 【日時・場所】 令和６年１月~~12~~9日　１６：００～２０：００ 日清ウェルナ三の丸芸術ホール、ニューミヤコホテル 【内容】 館林商工会議所の顧問・参与・常議員・議員の方々と、近隣自治体・企業の方々と物価高騰対策や人手不足等の意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

No　33

令和6年1月9日

群馬県議会議員
松本　隆志　様

¥５，０００－

但し 議員新年懇談会費として

上記の金額正に領収いたしました。

内訳

税抜金額	4545円
消費税額(10%)	455円

登録番号:T4070005006593

館林市大手町10-1
館林商工会議所
TEL:0276-74-5121

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林管工設備協同組合との新年懇談会 【日時・場所】 令和６年１月１２日　１８：００～２０：００ ジョイハウス 中国料理 桃林 【内容】 館林管工設備協同組合の会員企業の方々と物価高騰対策や公共事業の動向等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月１２日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

No.

領　収　証

収入印紙

松本　隆志　様　　令和 6 年 1 月 12 日

¥ 5,000-

但し　新年懇談会　会費

上記正に領収致しました

内訳	
現金	✓
小切手	
手形	
その他	

群馬県館林市本町４丁目11番22号
館林管工設備協同組合
理事長　鈴木　賢一
電話　0276 (74) 5500番
FAX　0276 (73) 2806

登録番号：T8070005006557

（注）条例別表の場合の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林邑楽歯科医師会新年懇談会 【日時・場所】 令和６年１月１３日　１８：３０～２０：３０ 正田醤油㈱文右衛門ホール 【内容】 館林邑楽歯科医師会の新年懇談会に参加。歯科医師が抱える現状の課題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年１月１３日	支　出　額	5,000 ~~7,000~~円
備考（案分等）			

No. 13

領　収　書

令和6年1月13日

群馬県議会議員　松本　隆志　様

¥7,000−

（内消費税額　　円）

但　　懇談会会費として

上記正に領収いたしました

館林市苗木町2622-1

一般社団法人　館林邑楽歯科医師会
会計　　㊞

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 一般社団法人群馬県建設業協会館林支部新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年１月１６日　１８：００～１９：２０ ふじよし 【内容】 群馬県建設業協会館林支部の新年意見交換会に参加。建設業協会が抱える現状の課題（人手不足対策や生産性向上の取組等）について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月１６日	支　出　額	５，０００円
備考（安公費）			

領　収　証

令和　６年　１月　１６日

群馬県議会議員
松本　隆志　　様

¥５，０００円

但し、令和６年　新年意見交換会　会費

上記の金額正に領収いたしました

群馬県館林市苗木町 2618-18
（一社）群馬県建設業協会館林支部
支部長　小曽根久人

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 公益社団法人館林青年会議所新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年１月１６日　１９：３０～２１：３０ ニューミヤコホテル 【内容】 公益社団法人館林青年会議所のメンバーと、明るい豊かな社会の実現に向けての活動について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月１６日	支　出　額	5,000 ~~7,000~~円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

No.

領　収　書

松本　隆志　様　　令和6年1月16日

¥7,000-

但し（公社)館林青年会議所2024新年意見交換会として
上記の金額正に領収いたしました

収　入
印　紙

〒374-0023
住所　群馬県館林市大手町10番1号
会社名　公益社団法人館林青年会議所

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林商工会議所青年部新春懇談会 【日時・場所】 令和６年１月１７日　１９：００～２１：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林商工会議所青年部の方々と、物価高騰対策や人手不足の現状、ＤＸ化等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月１７日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

群馬県議会議員
松本隆志　様

¥ 5,000 －

但し　新春懇談会費

上記の金額領収しました

令和6年1月17日

館林市大手町10-1
館林商工会議所青年部
会長　森田　信一郎
TEL 0276-74-5121(代)

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林鳶職組合・館林若鳶会新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年１月２４日　１８：００～２０：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林鳶職組合と館林若鳶会の合同で開催された新年意見交換会にて、物価高騰対策や公共事業の現状等について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２４日	支　出　額	5,000 ~~10,000~~円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証 群馬県議会議員 松本隆志 様　No.

★ ¥10,000 —

但 新年意見交換会費

令和6年 1 月 24 日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

収入印紙

館林若鳶会

会若鳶館林

コクヨ　ウケ-56

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 群馬県美容組合館林邑楽支部新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年１月２９日　１２：００～１４：００ ニューミヤコホテル 【内容】 群馬県美容組合館林邑楽支部の新年意見交換に参加。美容室・院が抱える現状の課題（物価高騰や会員減少、非組合員との競合）について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２９日	支　出　額	5,000 ~~7,000円~~
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　松本隆志　様　No.

金額				¥	7	0	0	0	

内　訳	
現　金	
小切手	／
手　形	／
消費税額等（　%）	
消費税額等（　%）	

但 意見交換会
R.6年1月29日　上記正に領収いたしました

群馬県美容組合

収入印紙

登録番号

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会新春懇談会 【日時・場所】 令和６年２月５日　１７：４０～１９：００ ニューミヤコホテル 【内容】 東和銀行館林支店・館林駅前支店の取引先で構成する新生会の新春懇談会に参加。会員企業と物価高騰や人手不足等の課題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月５日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

群馬県議会議員
松本　隆志　様

金　５，０００円也

但し　東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会　新春懇談会費として

令和 6 年 2 月 5 日　東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林邑楽薬剤師会との新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年２月８日　１９：３０～２１：３０ ニューミヤコホテル 【内容】 館林邑楽薬剤師会新年意見交換会に参加。薬剤師業界が抱える現状の課題（薬不足、薬価引き下げ、災害時対応、福祉施設との連携）について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月８日	支　出　額	5,000 ~~7,000円~~
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員　松本隆志様　No.

★　¥ 7,000-

但 意見交換会

令和 6 年 2 月 8 日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀3968
TEL 0276-49-6021 FAX 0276-49-6022
館林邑楽薬剤師会
会長　森　利惠子

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林茶華道連盟新年懇談会 【日時・場所】 令和６年２月１１日　１２：００～１４：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林茶華道連盟の新年懇談会に参加。日頃の展示会等の活動内容について伺った。また、茶道・華道の文化について改め見つめ直し普及啓発を図ることについて意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月１１日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収

領　収　証

No.

松本 隆志 様　　R6 年 2 月 11 日

★¥5,000.—

但 懇談会費として

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

館林茶華道連[redacted]

コクヨ　ウケ-78

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 群馬県浄化槽協会館林支部新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年２月１５日　１８：００～２０：００ ニューミヤコホテル 【内容】 群馬県浄化槽協会館林支部の新年意見交換会に参加。会員企業と物価高騰や人手不足等の課題、また合併浄化槽の普及が進む為にはどのような取組が有効かについて意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月１５日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

県議会議員
松本隆志　様　　R6 年 2 月 15 日

¥ 5,000-

上記金額正に領収しました。

但し 意見交換会

群馬県浄化槽協会
館林支部
館林市本町４丁目11番22号
TEL 0276－74－5[illegible]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 群馬県トラック協会館林支部新年意見交換会 【日時・場所】 令和６年２月１９日　１８：３０～２１：００ 城町食堂 【内容】 群馬県トラック協会館林支部の新年意見交換会に参加。会員企業と物価・燃料高騰やドライバー不足等の課題について、また自動運転や配送の効率化について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収

領　収　証　　No.

松本 隆志　様　　6 年 2 月 19 日

★ ¥ 5,000

但 意見交換会

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

群馬県トラック協会
館林支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林機械金属工業協同組合新年懇談会 【日時・場所】 令和６年２月２０日　１８：００～２０：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林機械金属工業協同組合の新年懇談会に参加。会員企業と物価高騰や人手不足等の課題について、また生産性を向上させる為の方策や行政の支援体制について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２０日	支　出　額	5,000 ~~6,000~~円
備考（案分等）			

領　収　書

令和6年2月 20日

群馬県議会議員
松本　隆志　様

金　6,000　円

但し、懇談会費として

上記正に領収いたしました

館林機械金属工業協同組合
館林市大手町１０－１
TEL 0276-74-5121

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林・板倉・明和　明るい社会づくりの会新年懇談会 【日時・場所】 令和６年２月２３日　１１：３０～１３：３０ ニューミヤコホテル 【内容】 館林・板倉・明和明るい社会づくりの会新年懇談会に参加。コロナ禍における活動内容について伺い、昨今の社会問題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月~~５~~23日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

No.

領　収　証　群馬県議会議員 松本隆志様　登録番号

金額　¥5000

但　懇談会会費
6年　2月23日　上記正に領収いたしました

内訳	
現金	
小切手	／
手形	／
税率 ％	金額（税抜・税込） 消費税額等
税率 ％	金額（税抜・税込） 消費税額等

収入印紙

館林・板倉・明和
明かるい社会づくりの会
TEL0276-82
〒374-0123 板倉町
会長　市川　初江

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 群馬県医師連盟との意見交換会 【日時・場所】 令和６年３月１９日　１７：００～１９：００ ロイヤルホテル 【内容】 群馬県医師連盟と自民党群馬県議会議員との意見交換会に参加。感染症対策や時間外労働の対策等、医師会の抱える課題について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

松本　隆志　様

￥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	【懇談会名】 館林商工会議所議員懇談会 【日時・場所】 令和６年３月２８日　１８：００～２０：００ ニューミヤコホテル 【内容】 館林商工会議所の顧問・参与・常議員・議員の方々と、館林市との連携で取り組むまちづくり事業等や、中小企業の物価高騰対策や人手不足、ＤＸ等の支援体制について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

No　14

令和6年3月28日

群馬県議会議員
松本　隆志　様

¥　５，０　０　０－

但し 議員総会懇談会費として

上記の金額正に領収いたしました。

内訳

税抜金額	4545円
消費税額(10%)	455円

登録番号:T4070005006593

館林市大手町10-1
館林商工会議所
TEL:0276-74-5121

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　５月２５日 懇談会名　異業種意見交換会 内　容　様々な業界の問題・課題について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２５日	支　出　額	３，０００円
備考（案分等）	２分の１		

領収書等貼付欄

領　収　証

群馬県議会議員　橋爪　洋介　様

¥　６，０００－

但　異業種交流会費として

令和　５年５月２５日　上記正に領収いたしました

高崎市飯塚町３７９－６
有限会社エフビーアイ
代表取締役　深澤　和彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　６月１６日 懇談会名　高崎市薬剤師会との意見交換会 内　容　現在の医療問題、薬剤師の仕事の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入･作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月１６日	支　出　額	３，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書		
橋爪　洋介　様	高崎市高松町 5-28 一般社団法人高崎市薬剤[redacted]	
日付	内容	金額
令和５年 ６月 16 日	意見交換会会費として	3,000 円
	小計	3,000 円
	税	
	合計	3,000 円

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　９月１９日 懇談会名　保育協議会との意見交換会 内　容　保育現場が抱える加配などの課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

橋爪洋介　殿

¥　６，０００

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿子

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　9月27日 懇談会名　群馬国防会議厩衛会との意見交換会 内　容　群馬県における国防について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２７日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領　収　証

橋 爪 洋 介　様　　令和　5年　9月　27日

金　額	￥7,000円也

取扱者 [redacted]

但し、会費として上記の通り正に受領いたしました。

前橋市駒形町535-1
群馬国防会議厩衛会
代表幹事　町田錦一郎
電話　027-266-6000

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　９月２８日 懇談会名　行政書士会との意見交換会 内　容　公共手続等における行政書士の仕事内容・課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

橋　爪　洋　介　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋　山

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　１０月２日 懇談会名　群馬県木材組合連合会との意見交換会 内　容　県産木材の利用促進について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月２日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　橋爪　洋介　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　３月１９日 懇談会名　群馬県医師連盟との意見交換会 内　容　医師不足対策等、医療業界の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考			

領　収　証

令和6年3月19日

橋爪　洋介　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月７日　１６時　～　１７時３０分　まで 懇談会名　富岡建築業組合意見交換会 内　容　従業員の確保及び木材の安定供給について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月７日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　矢野英司　様　No.

金額　¥5,000－

但　総　会　費

2023年 5月 7日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

富岡建築業組合

富岡市[redacted]

組合長　[redacted]

コクヨ　ウケ-50

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年５月１２日　１７時３０分　～　１９時３０分　まで 懇談会名　群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部意見交換会 内　容　　農業経営に関する意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月１２日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

令和５年５月１２日

矢野 英司　様

領　収　書

金　５,０００円

但し　群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部
令和５年度意見交換会参加費として

群馬県農業経営士協議会甘楽富岡支部
支部長　　中澤　英治

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月１６日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　富岡甘楽危険物安全協会総会懇親意見交換会 内　容　危険物等に関する知識の普及啓発について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月１６日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

請　求　書

金額		平	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会総会懇親意見交換会負担金として、上記のとおり請求します。

令和5年5月16日

群馬県議会議員
矢野　英司　様

富岡甘楽危険物安全協会
会長　山田　光

領　収　書

金額		平	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会総会懇親意見交換会負担金として、上記のとおり領収しました。

令和5年5月16日

群馬県議会議員
矢野　英司　様

富岡甘楽危険物安全協会
会長　山田　光

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月１６日　１８時　～　２０時　まで 懇談会名　妙義商工会通常総会~~懇親会~~意見交換会 内　容　会員増強について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月１６日	支　出　額	４，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　　収　　書

群馬県議会議員
矢　野　英　司　様

金　４，０００　円也

但し、令和５年度商工会通常総会懇親会費として
上記金額正に領収致しました。

取扱者

令和５年　５　月１６日

富岡市妙義町上高田１１
富　岡　市　妙　義　商　工　会
会　長　丸　山　勝　彦

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年５月２７日　１５時　～　１８時　まで 懇談会名　富岡製糸場を愛する会通常総会及び懇親会 内　容　富岡製糸場を国内外に発信し地域の活性化を推進するための意見交換を行った

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２７日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書

NO　58

令和5年5月27日

矢野 英司　様

＊5.000円

但　第１３期通常総会及び懇親会　会費として
上記正に領収いたしました。

群馬県富岡市富岡1406番地4
特定非営利活動法人
富岡製糸場を愛する会
理事長 [redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年５月２２日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　JA甘楽富岡農特産部連絡協議会総会及び意見交換会 内　容　農産物の販売の情報提供などについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２２日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

令和5年5月22日

領　収　書

矢　野　英　司　様

￥５，０００

但し　ＪＡ甘楽富岡農特産部連絡協議会総会及び意見交換会会費として
上記金額を正に領収いたしました。

ＪＡ甘楽富岡農特産部連絡協議会
会　長　　佐々木　茂

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年５月２４日　１９時　～　２１時　まで 懇談会名　西毛機械工業協同組合通常総会情報交換会 内　容　　従業員の確保について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年５月２４日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

No.

領　収　書

群馬県議会議員
矢野英司　様

¥5,000円也

但し、令和5年度第68回通常総会情報交換会
会費負担金として
令和5年5月24日
西毛機械工業協同組合
理事長　茂　木　龍　治

取扱者

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年６月１５日　１９時　～　２１時３０分　まで 懇談会名　富岡警察署少年補導員連絡会 内　容　地域の安心、安全を守ることについて意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月１５日	支　出　額	４，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

群馬県議会議員
領収証　矢野英司　様　No.

金額
¥4000

但 情報交換会費
5 年 6 月 15 日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等(　%)

富岡警察署少年補導員連絡会

コクヨ　ウケ-50

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年６月３０日　１８時　～　２０時　まで 懇談会名　富岡商工会議所通常議員総会情報交換会 内　容　地元経済や産業振興について情報交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月３０日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和５年６月３０日

矢野英司　御中

５，０００円

６月３０日　通常議員総会情報交換会会費として

富岡市富岡１１２１－

富岡商工会議所

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年７月６日　１６時３０分　～　１８時３０分　まで 懇談会名　富岡甘楽地区防犯協会 内　容　富岡甘楽地区内において安全で安心な社会の実現を目指し より充実した防犯活動を継続するための情報交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月６日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員 矢野英司 様　No. 1

★　¥5000

但　情報交換会費

5 年　7 月　6 日　上記正に領収いたしました

収入印紙	内訳 税抜金額 消費税額等（　%）

コクヨ　ウケ-55

富岡甘楽地区防犯協会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年８月７日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　甘楽富岡林業振興協会意見交換会 内　容　森林の持続可能な利用と保護する取り組みについて意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年８月７日	支　出　額	5,000 ~~5,500~~円
備考（案分等）	上限 5,000		

領　　収　　書

令和５年　８月　７日

矢野　英司　　様

金５，５００円

但し、甘楽富岡林業振興協会意見交換会負担金として
上記正に領収いたしました。

甘楽富岡林業振興協会
会長　長谷川　最定

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年９月１４日　１７時４５分　～　１９時４５分まで 懇談会名　群馬県産業経済部との懇談会 内　容　富岡商工会議所役員並びに群馬県産業経済部執行部との合同意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月１４日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

令和５年９月１４日

矢野英司　様

５，０００円

９月１４日　群馬県産業経済部との
懇談会会費として

富岡市富岡１１２１
富岡商工会議所

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年９月２８日　１６時３０分　～　１８時４０分まで 懇談会名　日本行政書士政治連盟群馬県支部　意見交換会 内　容　業務量と時間管理や法令の変更と持続的な学習などの問題について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２８日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

矢　野　英　司　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目8
日本行政書士政治連盟群馬県
支部長　秋　山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年９月２９日　１６時　～　１８時まで 懇談会名　自由民主党県議団との意見交換会 内　容　市場の変動や法規則の変更などについて意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２９日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年9月29日

自由民主党

矢野英司　様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19番地
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和５年１２月１８日　　１８時　～　２０時まで 懇談会名　群馬県道路協会富岡支部令和５年情報交換会 内　容　　富岡甘楽地区内における道路整備の現状や課題などについて意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入･作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月１８日	支　出　額	３，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

（領収書は別紙に貼り付け）

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

金３，０００円

但し、群馬県道路協会富岡支部「令和５年度情報交換会」負担金として

令和５年１２月１８日

矢野　英司　様

富岡市田島３４３-1

群馬県道路協会富岡支部事務局

（群馬県富岡土木事務所内）

常任幹事　米山　智雄[redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年１月１８日　　１８時　～　２０時まで 懇談会名　富岡甘楽歯科医師会意見交換会 内　容　甘楽富岡地域における歯と口の健康管理等に関する普及啓発の充実について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年１月１８日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書

群馬県議会議員
矢野　英司　　様

金　5,000　円

但し、意見交換会会費として
上記のとおり領収致しました

令和6年1月18日

群馬県富岡市七日市640-1
公益社団法人　富岡甘楽歯科医師会
会長　茂木

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年１月２１日　　１８時　～　１９時３０分まで 懇談会名　富岡製糸場を愛する会意見交換会 内　容　　富岡製糸場世界遺産登録１０周年を迎えてのこれからの各種事業展開について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２１日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和６年１月２１日

矢野　英司　　様

★　５，０００円

但　NPO法人富岡製糸場を愛する会　意見交換会会費として
上記正に領収いたしました

富岡製糸場を愛する会（事務局）
富岡市富岡1406－4[redacted]株）まちづくり富岡内
理事長　髙橋　伸二[redacted]
TEL　090－8000－65[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年１月２７日　　１８時　～　２０時まで 懇談会名　富岡市甘楽郡医師会　意見交換会 内　容　　富岡甘楽地区におけるコロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応について意見交換を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年１月２７日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

令和６年１月27日

群馬県議会議員　矢野　英司　様

金額　￥5,000―

但し　意見交換会々費として

上記金額　正に領収致しました

一般社団法人 富岡市甘楽郡医師会

〒370-2343　群馬県富岡市七日市 553-1

TEL　0274-62-0542

取扱者印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年１月２８日　１６時　～　１８時まで 懇談会名　富岡建築業組合　意見交換会 内　容　従業員の確保・維持、資材高騰における対応対策について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　矢野　英司　様　No.

金額　¥5,000－

但 意見交換会会費として

2024年　1月　28日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

富岡市[redacted]

組合長　[redacted]

コクヨ　ウケ-50

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年１月３０日　１８時３０分～２０時３０分まで 懇談会名　富岡甘楽危険物安全協会　意見交換会 内　容　危険物等に関する知識の普及啓発について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 (3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年１月３０日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

請　求　書

金　額			千	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会　意見交換会負担金として、
上記のとおり請求します。

令和6年1月30日

群馬県議会議員
矢野　英司　様

富岡甘楽危険物安全協会
会長　山田　光　殿

領　収　書

金　額			千	5	0	0	0	円

但　富岡甘楽危険物安全協会　意見交換会負担金として、
上記のとおり領収しました。

令和6年1月30日

群馬県議会議員
矢野　英司　様

富岡甘楽危険物安全協会
会長　山田　光

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和６年１月３０日　１６時　～　１７時　まで 懇談会名　富岡甘楽保護区保護司会　新年意見交換会 内　容　保護区の情報共有並びに意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月３０日	支　出　額	４，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

矢野英司 様

令和６年１月３０日

¥４，０００－

但し　新年意見交換会費として

富岡甘楽保護区保護司会
[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年２月２０日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　西毛機械工業協同組合　情報交換会 内　容　従業員の確保について情報共有並びに意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２０日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

No.

領　収　書

群馬県議会議員　矢野英司　様

¥5,000円也

但し、2月20日情報交換会負担金として
上記のとおり領収しました。
令和6年2月20日
西毛機械工業協同組合
理事長　茂　木　龍　治

取扱者
[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和６年３月１９日　１７時　～　１９時　まで 懇談会名　群馬県医師連盟　自民党群馬県議会議員との意見交換会 内　容　健康保持増進、医療・保健・福祉の向上について意見交換を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

矢野 英司　様

¥５，０００※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）

入内島道隆

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	意見交換会 ・今後の群馬県の林業について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 (2)　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	２０２４年１月１９日	支　出　額	5,000 ~~10000円~~
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証

自由民主党　群馬県議会議員

入内島　道隆　様

金　１０，０００円

上記の金額を正に領収いたしました

但、令和６年　新年意見交換会、会費として

令和6年1月19日

群馬林政推進協議会

会　長　八木原勇治

取扱者

別記様式第６号（第５条関係）

入内島道隆

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	意見交換会 ・群馬県の医師確保対策について。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	２０２４年３月１９日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

領収書添付

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証

令和6年3月19日

入内島 道隆　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）

入内島道隆

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	意見交換会 ・県産木材の活用について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2023年10月2日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領収書添付の可否

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　入内島　道隆　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　286

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	伊勢崎市私立保育園会との懇談会 日 時　１０月３１日１７時３０分 場 所　プラザ・アリア 内 容　私立保育園を取り巻く現状・課題について要望と意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 1　調査研究費 2　会議費	広聴・広報活動費 ③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年１０月３１日	支　出　額	５,０００円
備考（案分等）			

領　収　書

令和５年　10月　31日

県議会議員　須永　聡　様

金　　５，０００　円

但し、懇談会参加費として

伊勢崎市私立保育園会

会長　　吉田　典子　　印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度赤堀地区行政役員等との意見・情報交換会 日 時　１１月１日（水）１８時３０分 場 所　番兵衛流（バンベール） 伊勢崎市赤堀鹿嶋町９８８－４ 内 容　伊勢崎市赤堀地区の現状・課題について、 区長会役員等と市長・地元県議・地元市議との意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月１日	支　出　額	４,０００円
備考（案分等）			

領　収　書

須永　聡　様

金　４，０００　円也

但し、令和５年度赤堀地区行政役員等との意見・情報交換会会費として

上記金額正に領収しました。

令和５年１１月１日

赤堀地区区長会
会　長　南雲　秀幸

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　288

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県道路協会伊勢崎支部との意見交換会 日 時　１１月２０日（月）１８時 場 所　ニューいづみ 内 容　伊勢崎市の道路に関する課題等について、 群馬県道路協会伊勢崎支部会員と 県職員・地元県議との意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 ~~9~~　交通費
支出年月日	令和５年１１月２０日	支　出　額	~~5,500円~~ 5,000

領　収　証

須永　聡　様

金５，５００円

但し、令和５年度 群馬県道路協会伊勢崎支部 意見交換会負担金として

令和５年１１月２０日

群馬県道路協会伊勢崎支部長　臂　泰　雄

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　289

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県和牛改良組合連絡協議会役員と飼料価格や光熱費の高騰などにより直面する課題についての意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２８日	支　出　額	５,０００円
備考（案分等）	会費７,０００円		

領収書

須永　聡　様

¥7,000－

但し 意見交換会 会費として

令和6年2月28日　上記正に領収いたしました。

群馬県和牛改良組合連絡協議会

〒379-2147 [redacted]

群馬県前橋市亀里町1310　JAビル3F

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　290

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県建設業協会伊勢崎支部ならびに伊勢崎土木建築業協同組合との意見交換会 群馬県建設業協会伊勢崎支部ならびに伊勢崎土木建築業協同組合の役員と伊勢崎・佐波地区の公共事業推進について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年３月１２日	支　出　額	５,０００円
備考(案分等)			

領収書別紙

領収書

令和 6 年 3 月 12 日

群馬県議会議員　須永　聡　　様

¥　5,000 円

但し、公共事業推進のための意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4-3
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　292

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県医師連盟との群馬県の医療に関する課題についての意見交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５,０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

須永　聡　様

¥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 5 月 10 日 18 時 00 ■ ～20 時 00 ■ まで 懇談会名 館林医科学研究所、白澤卓二先生との懇談会 内　容 医療問題意見交換

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 5 月 10 日	支　出　額	3,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　No.

須藤和臣様

金額　¥3,000－

但　会費として

R5年 5月 10日　上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（ %）
税抜金額
消費税額（ %）

〒374-0025 群馬県館林市緑町一丁目2番5号
株式会社 館林医科学研究所
代表取締役 白澤卓二
登録番号

GR1523

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 5月20日 19時00■ ～21時00■ まで 懇談会名 群馬県トラック協会懇談会 内　容 物流業の課題意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 5 月 20 日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

須藤 和臣　様　　R5 年 5 月 20 日

★ 5,000 —

但 懇談会会費として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　%）

群馬県トラック協会
館林支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 6月19日　時・～　時・まで 懇談会名 河本工業河栄会意見交換会 内　容 地域における建設業について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月19日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

群馬県議会議員
須藤和臣　様

令和5年6月19日

★　¥ 5.000-

但　意見交換会会費として

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

館林市北成島町2544番地
河本工業株式会社河栄会
TEL 0276-72-3321(代)

コクヨ　ウケ-78

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）

議員名 須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 6 月 27 日 6 時 30 ・ ～ 8 時 00 ・ まで 懇談会名 館邑経済倶楽部 6月例会 内　容 県内外の経済情勢 講演及び意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年6月27日	支　出　額	2,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　須藤和臣事務所　様　No.

金額　¥2,000－

但　6月例会

'23年　6月　27日　上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（　%）
税抜金額
消費税額（　%）

館邑経済倶楽部

登録番号

GR1419

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 7月28日 16時00・～18時00・まで 懇談会名 館林商工会議所顧問・参与・近隣商工会長等懇談会 内　容 日銀前橋支店長講演及び意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年7月28日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

No. 4

領　収　書

群馬県議会議員　須藤 和臣　様

¥5,000-

但し　顧問・参与・近隣商工会長等懇談費として

上記の金額正に領収いたしました
令和５年７月28日

館林商工会議所

館林市大手町10-1　TEL0276-74-5121(代)

別記様式第６号（第５条関係）

議員名 須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 7月19日 18時30・～20時00・まで 懇談会名 館邑経済倶楽部7月例会 内　容 医食同源トークセッション及び意見交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月19日	支出額	2,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　須藤和臣事務所　様　No.

金額　¥2,000－

但 7月例会費

23年 7月 19日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（ %）
税抜金額
消費税額（ %）

館邑経済倶楽部

登録番号

GR1419

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

299

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 7月24日 13時00・～14時00・ まで 懇談会名 日本種苗協会長、 との情報交換 土産代。 内　容 日本及び群馬県の種子、種苗の現状について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年7月24日	支　出　額	1,944円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2023年 7月24日
一連No100826
領収No000001

領　収　書

須藤和臣 様

¥1,944－　内税対象計 8.0% ¥1,944-
内税 ¥144-

（但し 土産代 として、正に領収致しました。
印刷面を内側に折って保管願います

株式会社
羽前屋

[redacted]
群馬県邑楽町中野１０５１－１
TEL:0276-70-2602
FAX:0276-70-2603

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣 300

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 8月8日 17時00・～20時00・ まで 懇談会名 館林群銀会 総会懇親会・意見交換会 内　容 群馬経済研究所 反町教理事長講演及び懇親会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年8月8日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

令和5年8月8日

群馬県議会議員　須藤　和臣　様

¥5,000

但　　総会懇親会費

上記正に領収いたしました

館　林　群　銀　会 [redacted]

会長　河本　榮一

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 9月19日 17時30分 ～ 19時30分まで 懇談会名 群馬県社会福祉協議会と群馬県保育協議会との懇談会 内容 保育問題に関する意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年 9月19日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領　収　書

須藤和臣　殿

¥　6,000

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿子　印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 9月21日 18時30分 ～ 20時 30分まで 懇談会名　館邑経済倶楽部 9月度例会 内容　地域情報の交換

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年 9月21日	支出額	2,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　須藤和臣事務所 様　No.

金額　¥2,000－

但 9月度例会

'23年 9月 21日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（　%）
税抜金額
消費税額（　%）

館邑経済倶楽部

登録番号

GR1419

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 10 月 21 日 13 時 00 ■ ～15 時 00 ■ まで 懇談会名 地方史研究協議会 大会 内　容 里沼及び川合のまち研究発表

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 10 月 21 日	支　出　額	2,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　須藤　和臣　様　No.

★ 2000 円

内訳	
現金	
小切手	／
手形	／
消費税額等（　%）	

但　大会参加費について

2023 年 10 月 21 日 上記正に領収いたしました

〒111-0032 東京都台東区浅草 5－33－1－2階

地方史研究協議会

会長 久保田昌希

収入印紙

コクヨ ウケ-98

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 11 月 24 日　18 時 00 ■　～20 時 00 ■　まで 懇談会名 全国介護事業者連盟・群馬県支部設立総会 内　容 介護課題における情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 11 月 24 日	支　出　額	5,000　円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No. 設020

須藤 和臣　様

★ ¥5,000—

但 設立総会参加費として

2023 年 11 月 29 日 上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

登録番号

T3010405016810

〒371-0805 群馬県前橋市南町3丁目23-6
全国介護事業者連盟・群馬県支部
群馬県支部長 園 岡 孝 文
TEL 027-289-6595 FAX 027-289-0352

コクヨ　ウケ-77

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 12月3日 17時30■ ～19時00■ まで 懇談会名 拾得友の会 懇談会 内　容 地域問題に関する情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 12月 3日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）	上限額超過		

領収書等貼付欄

領　収　書

令和5年12月3日

須　藤　和　臣　様

金額　￥6,000-

但し　会費として

上記の金額正に領収いたしました

拾得友の会[redacted]

〒370-0517

群馬県邑楽郡大泉町西小泉3-10-24

TEL　0276-62-3810

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 12月19日 18時00■ ～19時00■ まで 懇談会名 館林商工会議所 議員懇談会 内　容 地域経済情勢情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年12月19日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No. 2

群馬県県議会議員

須藤　和臣　様

¥ 5,000-

但し　議員懇談会費として

上記の金額領収しました

令和 5年 12月19日

内訳

税率	税抜金額	4,545
10%	消費税額	455
税率	税抜金額	
8%	消費税額	
課税対象外		

館林市大手町10-1

館林商工会議所

℡0276-74-5121(代)

登録番号：T4070005006593

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 12月19日 19時15■ ～20時30■ まで 懇談会名 館林邑楽経済クラブ12月度例会 内　容 経営情報交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 12月 19日	支　出　額	3,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　須藤和臣事務所　様　No.

金額　¥3000－

但　12月度例会費

'23年　12月　19日　上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（　%）
税抜金額
消費税額（　%）

館邑経済倶楽部

登録番号

GR1419

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 1月6日 17時00■ ～19時00■ まで 懇談会名 館林消防団第九分団 懇談会 内　容 地域防災における意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6 年 1 月 6 日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

群馬県議会議員
須藤 和臣　様　　2024 年 1 月 6 日

★ ¥ 5,000 ―

但 館林消防団第九分団 懇談会費として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　%）

館林消防団 第九分団
分団長 地隅玲雄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　1月8日 17時00分 ～ 19時00分まで 懇談会名　邑楽理容師会懇談会 内　容　理容衛生における意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年 1月8日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　須藤和臣　様　No.

★　¥ 5,000 -

但　懇談会々費

R6年 1 月 8 日　上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 R6年1月9日 16時～19時 懇談会名 館林商工会議所 議員新年懇談会 内容 地域経済情勢意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6年 1月 9日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

No　32

令和6年1月9日

群馬県議会議員
須藤　和臣　様

¥ 5，0 0 0－

但し 議員新年懇談会費として

上記の金額正に領収いたしました。

内訳

税抜金額	4545円
消費税額(10%)	455円

登録番号:T4070005006593

館林市大手町10-1
館林商工会議所
TEL:0276-74-5121

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 1月13日 18時30分 ～ 19時30分まで 懇談会名　館林邑楽歯科医師会 懇談会 内容　地域医療と健康に対する意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年 1 月 13 日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）	上郷邸		

No. 12

領　収　書

令和6年1月13日

群馬県議会議員　須藤　和臣　様

¥7,000−

（内消費税額　　円）

但　　会費として

上記正に領収いたしました

館林市苗木町2622-1

一般社団法人　館林邑楽歯科医師会

会計　　㊞

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 1月17日 17時00分 ～21時00分 まで 懇談会名 館林商工会議所青年部新春懇談会 内　容 地域経済情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6 年 1 月 17 日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

群馬県議会議員
須藤 和臣　様

¥ 6,000 －

但し　新春懇談会費

上記の金額領収しました

令和6年1月17日

館林市大手町10-1
館林商工会議所青年部
会長　森田　信一郎
TEL 0276-74-5121(代)

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　1月24日 18時00分 ～ 20時00分 まで 懇談会名　館林若鳶会懇談会 内容　建設業における意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年 1 月24日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員 須藤和臣 様　No.

★ ¥ 10,000 —

但　会費

令和6年 1 月 24日　上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等（　%）

収入印紙

館林若鳶会

コクヨ　ウケ-55

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 1月 25日 19時00分 ～ 21時00分まで 懇談会名　館林市邑楽郡医師会懇談会 内容　地域医療における情報交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年 1 月25日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

群馬県議会議員　　令和6年1月25日
須藤 和臣　　様

★　¥5,000（不課税）

但し　2024年懇談会として

上記正に領収いたしました

一般社団法人館林市邑楽郡医師会
〒374-0043　館林市苗木町2497-1
T7070005006509

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　1月29日　12時00分～13時00分まで 懇談会名　群馬県美容業生活衛生同業組合館林支部懇談会 内容　美容業生活衛生に関する意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年1月29日	支出額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　須藤 和臣　様　No.

金額　¥7000

内訳
現金
小切手　／
手形　／

消費税額等（　%）
消費税額等（　%）

但 意見交換会
R6年1月29日　上記正に領収いたしました

群馬県美容業生活衛生同業組合

収入印紙

登録番号

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 R6年1月30日 17時30～19時00分 懇談会名 河本工業河栄会意見交換会 内容 地域社会資本整備意見交換

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年1月30日	支出額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

No.

群馬県議会議員
須藤和臣　様

R6 年 1 月 30 日

★ ¥ 5.000-

但　意見交換会 会費として

上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等（　%）

館林市北成島町２５４４番地
河本工業株式会社河栄会
TEL 0276－72－3321(代)

コクヨ　ウケ-78

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	R6年2月5日 17時40～19時40分 東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会 新春懇談会 内容 地域経済情勢意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6年 2 月 5 日	支　出　額	5,000 円
備考（案分等）			

領　収　書

群馬県議会議員
須藤　~~正臣~~　様
和

金　5，000円也

但し　東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会　新春懇談会費として

令和 6年 2月 5日　　東和銀行館林支店・館林駅前支店新生会 [redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 2月8日 19時30分 ～ 20時30分まで 懇談会名　意見交換会 内容　館林邑楽薬剤師会との意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年2月8日	支出額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　県議会議員　須藤和臣　様　No.

★ ¥7,000-

但 意見交換会

令和6年2月8日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀3969
TEL 0276-49-6021 FAX 0276-49-6020
館林邑楽薬剤師会
会長 森　利惠

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣　　319

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 3月 6日18時30分～20時30分迄 歓迎会名 雲林県訪問団歓迎会 内容 館林市と雲林県との交流

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6年 3 月 6 日	支　出　額	5、000 円
備考（案分等）	上限遵守		

領収書等貼付欄

領収書

須　藤　和　臣　様

金．10，000 円

但し、雲林県訪問団歓迎会会費

令和6年3月6日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024 館林市本町二丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣　320

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　3月19日17時00分～18時30分まで 懇談会名　自民党群馬県議会議員との意見交換会 内容　群馬県医師連盟との意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支出額	5,000円

領収証

令和6年3月19日

須藤 和臣　様

￥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　2月15日18時00分～19時30分まで 懇談会名　群馬県浄化槽協会館林支部との懇談会 内　容　浄化槽設置と環境に関する意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和　6年　2月15日	支　出　額	5000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

県議会議員
須藤和臣　様　　R6年2月15日

¥ 5,000－

上記金額正に領収しました。

但し 懇談会

群馬県浄化槽協会
館林支部
館林市本町4丁目11番22号
TEL 0276－74－5500

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　322

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日　時　６月２３日 懇談会名　群馬県西南地区商工会連合会との意見交換会 内　容　物価高対策について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月２３日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等

領　収　書

NO

納付人	県議会議員　神田　和生　様
領収金額	５，０００円
摘　要	令和５年度意見交換会として領収しました。
領収年月日	令和５年６月２３日

上記のとおり領収しました。

西南地区商工会連絡協議会
会長　高橋　徹

（注）条

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　323

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　９月２９日 懇談会名　群馬県土地家屋調査士会との意見交換会 内　容　土地家屋の調査、測量に伴う課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年9月29日

自由民主党

神田和生　様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19番地
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　324

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　９月２８日 懇談会名　群馬県行政書士会との意見交換会 内　容　行政手続き等における行政書士の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月２８日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

神　田　和　生　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目８
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋　山　賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　325

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　１０月２日 懇談会名　群馬県木材組合連合会との意見交換会 内　容　県産木材の利用促進について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月２日	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　神田　和生　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ －
				¥ －
				¥ －
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

（注）案件別表の支出の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　326

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日　時　１１月１７日 懇談会名　群馬県LPガス協会との意見交換会 内　容　昨今の物価高騰対策について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年~~10~~月~~2~~日 11 17	支　出　額	５，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

神田　和生　　様

令和５年１１月１７日

¥5,000-

但、自民党群馬県商工議員連盟との懇談会参加費として
上記正に領収いたしました

群馬県ＬＰガス政治連盟　会長山田陽

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　327

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日　時　１１月３０日 懇談会名　群馬県農協青年部との意見交換会 内　容　肥料、飼料の高騰対策について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月３０日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領 収 書

神田　和生　様

５，０００円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　328

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　１１月２４日 懇談会名　全国介護事業者連盟群馬県支部との意見交換会 内　容　介護事業者が抱える人手不足等の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１１月２４日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　No. 1013

神田 和生 様

★¥5,000—

但 ご懇談会代として

2023 年 11 月 24 日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

合計金額

¥5,000—

コクヨ ウケ-77

〒371-0805 群馬県前橋市[illegible]2-3-6

全国介護事業者連盟群馬県支部

群馬県支部長 国岡 孝文

TEL 027-289-6595 FAX 027-289-0352

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　329

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日　時　令和６年１月２９日 懇談会名　群馬県警備業協会との意見交換会 内　容　防犯等警備業が抱える問題について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年１月２９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書

No.　3

群馬県議会議員

神田　和生 様

金額

¥5,000 ,-

但 新年意見交換会会費

令和6年1月29日

上記正に領収いたしました

内　訳	¥5,000
税抜金額	¥4,545
消費税額(10%)	¥455

〒371－0836
前橋市江田町80番地6
一般社団法人 群馬県警備業協会
TEL 027－252－1919
登録番号:T4070005008318

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　神田和生　330

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日　時　３月１９日 懇談会名　群馬県医師連盟との意見交換会 内　容　医師不足対策等、医療業界の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

神田 和生　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 331

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 5月15日 16時15分 ～18時00分 まで 懇談会名 群馬県警備業連盟意見交換会 内　容 警備業界における賃金、人材確保、経営対策等の諸課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.5.15	支出額	5,000－
備考（案分等）	上限 5,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証

星　名　建　市　　様

金額　¥10,000 円

但　意見交換会費
2023 年 5 月 15 日上記正に領収いたしました

群馬県警備業連盟
理事長　樋田　浩二
〒 371-0854 前橋市大渡町 2-1-5
電話 027-212-6671

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 332

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 5月17日 19時00分 ～ 21時00分 まで 懇談会名 あゝそう会（異業種交流会）との意見交換会 内　容 異業種の企業同志の諸課題についての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.5.17	支出額	5,000－
備考(案分等)	上限5,000円		

領収書等貼付欄

領収証　星名健市　様　No. 11

★ ¥10000－

但 R5年5月17日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等（　%）

あゝそう会
代表 [redacted]
〒377-0008 群馬県渋川市渋川3870-10
TEL&FAX 0279-22-1673

コクヨ ウケ-87

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名 建市 333

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 5 月 23 日 17 時 30 分 ～ 19 時 30 分 まで 懇談会名 群馬県治水砂防協会意見交換会 内　容 県治水砂防協会役員と県との防災に関する意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5、5、23	支　出　額	5、000－
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

令和５年５月２３日

領　収　書

副会長 星名 建市　様

¥５，０００－

但し、群馬県治水砂防協会意見交換会負担金として、
上記金額を受領しました。

群馬県治水砂防協会事務局 [redacted]
幹事　伊藤　勇司

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 334

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 5月26日 17時30分 ～19時00分 まで 懇談会名 群馬土地家屋調査士会との意見交換会 内　容 所有者不明土地等に関する調査士会との意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5、5、26	支　出　額	5,000－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年5月26日

群馬県議会議員
星名建市　様

¥5,000－

但し　第79回定時総会懇親会会費として

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19番地2
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 335

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 5月27日 18時30分 ～20時00分 まで 懇談会名 幼稚園教育のあり方に関する意見交換会 内　容 幼稚園教育と認定こども園の課題について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.5.27	支　出　額	3,000-
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和 5年 5月27日

星名 様

¥3,000円－

白ばら幼稚園未来戦略会議会費として

学校法人 白ばらリズム学園
理事長 金子 崇巳

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 336

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 5月29日 19時00分 ～20時30分 まで 懇談会名 錦秋を楽しむ会（旧北部町議長OB会）懇談会 内　容 旧北部町議長OB会との沼川地域振興に関する意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.5.29	支　出　額	5,000－
備考（案分等）	上限 5000		

領収書等貼付欄

領　　収　　書

令和５年５月２９日

様

金　１５，０００　円

但　「錦秋を楽しむ会」懇談会費等として
上記正に領収しました

錦秋を楽しむ会
委員長　松本好司　[redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星名建市　337

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 6月23日 15時00分 ～16時00分 まで 懇談会名 群馬県鉄筋工業組合創立50周年懇話会 内　容 鉄筋工業会の人手不足や賃金問題についての意見交換。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.6.23	支　出　額	5,000-
備考（案分等）	0.5	上限5,000	

領

No.　　領　収　書

服党 星名建市 様　　平成R5年6月23日

一金	百	十	万	千	百	十	円	
		千	1	0	0	0	0	-

但し 会費として。

上記金額正に領収致しました

群馬県鉄筋工業組合 理事長

群馬県鉄筋工業組合

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 338

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 7月9日 17時00分 ～ 19時00分 まで 懇談会名 群馬県印章業組合総会、意見交換会 内　容 印章業に係る諸課題について意見交換。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.7.9	支　出　額	5,000-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　星名　様　No.

金額				5	0	0	0	-

但 総会費として

内　訳	
現　金	
小切手	/
手　形	/
消費税額等（　%）	

5年 7月 9日 上記正に領収いたしました

収入印紙

群馬県印章業組合
会計 阿久津 秀

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 339

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 7月13日 18時00分 ～20時00分 まで 懇談会名 群馬県治水砂防協会意見交換会 内　容 群馬県の治水砂防事業の課題について意見交換。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.7.13	支　出　額	5,000-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

令和５年７月１３日

領　収　書

副会長 星名 建市　様

¥８，０００－

但し、群馬県治水砂防協会意見交換会負担金として、
上記金額を受領しました。

群馬県治水砂防協会事務局
幹事　伊藤　勇司

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 340

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時 7月20日 17時00分 ～18時30分 まで 懇談会名 七月会（淀川市議会OB会）総会、意見交換会 内　容 淀川地区に関する諸課題に対する意見交換

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5.7.20	支出額	5,000-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　No. R5-6

星名建市　様

金額　¥5000 円

但 総会費として
R5年 7月 20日 上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額（ %）

七月会

GR1514

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 9月28日 17時30分 ～19時30分 まで 懇談会名 県行政書士会との意見交換会 内　容 行政書士業務における諸課題について意見交換。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5、9、28	支　出　額	5,000-
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

星　名　建　市　様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として

上記金額を上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目8

日本行政書士政治連盟群馬県支部

支部長　秋山　賢治

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 342

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時 9月29日 17時00分 ～19時00分 まで 懇談会名 県土地家屋調査士会との意見交換会 内　容 土地家屋調査における諸課題について意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.9.29	支　出　額	5,000 -
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

令和5年9月29日

自由民主党

星名建市　様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

・群馬県前橋市桃光路町19番地
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 343

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 9月19日 17時30分 ～19時30分 まで 懇談会名 県保育協議会との意見交換会 内　容 県の保育行政に関する意見交換会。

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.9.19	支　出　額	5,000－
備考(案分等)			

領　収　書

星名建市　殿

¥　6,000

但、自民党県連執行部並びに群馬県社会福祉協議会と
群馬県保育協議会との懇談会費として

上記金額正に領収いたしました。

令和５年９月１９日

群馬県保育協議会
会長　岩﨑千寿江　印

群馬県保育協議会長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 344

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容).	日時 10月2日 16時00分 ～20時00分 まで 懇談会名 自民党 木材産業関係 意見交換会 内　容 木材産業団体との林政推進に向けての意見交換

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R5.10.2	支　出　額	5,000－
備考(案分等)			

領　収　書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　星名　建市　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方　宏
群馬県前橋市西善町524-1
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ －
				¥ －
				¥ －
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 星名建市 345

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 11月30日 16時30分 ～ 20時00分 まで 懇談会名 自民党群馬県連とJA群馬青年部との意見交換会 内　容 農業を取り巻く環境（国内外）について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	R5.11.30	支　出　額	5,000 −
備考(案分等)			

領　収　書

星名　建市　様

7,000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口 [illegible]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦 346

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	自民党群馬県連（執行部、農政議連役員、環境農林部会）と、JA群馬青年部協議会との意見交換会に係る負担金

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月30日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）	2,000円負担します		

領　収　書

森　昌彦　様

7，000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　　347

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県舘林邑楽歯科医師会、意見交換会、（歯科医師会の活成や、今後の発展の為に意見交換） 日時（令和６年、1月13日（土）(PM6:30～8:30まで）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年1月１３日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

No. 11

領　収　書

令和6年1月13日

群馬県議会議員　森　昌彦　　様

¥7,000－

（内消費税額　　円）

但　　会費として

上記正に領収いたしました

館林市苗木町2622-1

一般社団法人　館林邑楽歯科医師会
会計　　㊞

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　348

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県林政推進協議会、森林、林業、関係団体による意見交換会、 （林政推進事業の活生や、今後の発展の為に話し合う） 日時1月19日(PM５；３０～7:30まで)

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年1月19日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

自由民主党　群馬県議会議員
森　昌彦　様

金　１０，０００円
上記の金額を正に領収いたしました
但、令和６年　新年意見交換会、会費として

令和6年1月19日

群馬林政推進協議会
会　長　八木原勇治

取扱者

群馬林政推進協議会

林政協力協議会

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県美容組合館林邑楽支部　意見交換会（資格制度の堅持や事業の継続などについて）　1月29日　12時～2時まで

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年1月29日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収証　様　No.

金額　5,000

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等（　%）
消費税額等（　%）

但　意見交換会
R.6年1月29日　上記正に領収いたしました

群馬県美容組合館林邑楽支部印

収入印紙

登録番号

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　　350

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	館林邑楽薬剤師会 健康増進と公衆衛生についての意見交換会 令和6年　2月8日　19：30～21：00まで

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和6年2月8日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領収証　群馬県議会議員　森　昌彦　様　No.

★　¥5,000-

但　意見交換会

令和6年2月8日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額（税抜・税込）
%	消費税額等
税率	金額（税抜・税込）
%	消費税額等

収入印紙

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀3005

TEL 0276-49-6021 FAX 0276-49-6022

館林邑楽薬剤師会

会長　森　利惠

コクヨ：ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　　351

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県浄化槽協会館林支部 水環境の改善や浄化槽の普及・指導などについての意見交換会 令和6年　2月１５日　18時～20時まで

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月15日	支　出　額	5,000円
備考（案分等）			

領　収　証

県議会議員
森昌彦　様　　R6 年 2 月 15 日

￥5,000-

上記金額正に領収しました。

但し 意見交換会

群馬県浄化槽協会
館林支部
館林市本町４丁目11番
TEL 0276－74－5

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　　352

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	邑楽町企業情報交換会 異業種間の交流や情報・意見の共有、交換 令和6年　2月２０日　１５時～１６時３０分まで．

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月２０日	支　出　額	1,000円
備考（案分等）			

邑楽町企業情報交換会参加費領収書

群馬県議会　議員　森　昌彦　様

¥1000

但　邑楽町企業情報交換会参加費（1名分）として

上記正に領収いたしました。

令和６年２月２０日

邑楽町会計管理者

領収済印

邑楽町分任出納員　令和　6.2.20　領収　安弘

事務局　◇邑楽町役場商工振興課　TEL 0276-47-5026

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　森　昌彦　　353

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	（懇談会名） 自由民主党群馬県議会議員と、群馬県医師連盟による意見交換会 （内容） 群馬県の医療状況による問題、地域医療偏在の解消のため連帯して、取り組み等の意見交換を行う （日時）　令和６年、3月19日　　（PM5:00～7：00）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	③　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月１９日	支　出　額	５，０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

森 昌彦　様

¥５，０００※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英作

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　354

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　5月　9日　（午後6:00～8:00） 懇談会名　台北駐日経済文化代表歓迎会及び懇談会 内容　群馬との農畜産物の貿易について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　5月~~20~~9日	支　出　額	~~¥7,500~~ 5,000円
備考（案分等）	上限5,000		（¥~~15,000×0.5~~）

領収書等貼付欄

領収書

群馬県議会議員　川野辺 達也　　様

金　15，000　円

但し、台北駐日経済文化代表処駐日代表ご来訪に伴う歓迎会会費
令和5年5月9日　上記金額を領収いたしました

〒374-0024　館林市本町二丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　355

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日時　５月　２０日　（午後7:00～9:00） 懇談会名　群馬県トラック協会館林支部　懇談会 内容　燃料価格高騰、2024年問題等

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　５月２０日	支　出　額	¥5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

川野辺達也　様　　R5 年 5 月 20 日

★5,000 —

但懇談会 会費として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　%）

群馬県トラック協会
館林支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　7月　6日　（午後6:00～8:00） 懇談会名　雲林科技大学訪問団歓迎会及び懇談会 内容　大学生との意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　７月　６日	支　出　額	¥5,000円
備考(案分等)	上限5,000　（~~¥10,000×0.5~~）		

領収書等貼付欄

領収書

群馬県議会副議長　川野辺　達也　様

金　10，000　円

但し、雲林科技大学訪問団歓迎会会費
令和5年7月6日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024　館林市本町二丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　１０月　１８日　（午後7:00～9:00） 懇談会名　館林日台親善交流会懇談会 内容　日本と台湾の重要性に関して

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１０月１８日	支　出　額	¥3,000円
備考（案分等）			（¥6,000×0.5）

領収書等貼付欄

領収書

川野辺達也　様

金．6，000 円

但し、令和5年度館林日台親善交流協会総会懇親会会費

令和5年10月18日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024　館林市本町二丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　358

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　１２月　１９日　（午後5:30～7:00） 懇談会名　千代田町 内容　企業経営者との意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年１２月１９日	支　出　額	¥1,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領収書
千代田町会計管理者

2023-12-19 17:01
002711

企業情報交換　¥1,000
現金　¥１，０００

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　359

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　１月　１３日　（午後6:30～8:30） 懇談会名　館林邑楽歯科医師会懇談会 内容　口腔歯科の重要性などの話し合い

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年　１月１３日	支　出　額	¥3,500円
備考(案分等)	（¥7,000×0.5）		

No. 10

領　収　書

令和6年1月13日

群馬県議会議員　川野辺　達也　　様

¥7,000−

（内消費税額　　円）

但　　会費として

上記正に領収いたしました

館林市苗木町2622-1

一般社団法人　館林邑楽歯科医師会

会計　　㊞

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　1月　29日　（午後7:00～9:00） 懇談会名　群馬県美容業生活衛生同業組合館林支部懇談会 内容　美容師美容組合会員増加の為について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年　１月29日	支　出　額	¥3,500円
備考（案分等）	（¥7,000×0.5）		

領収書等貼付欄

領　収　証　川野辺達也　様　No.

金額　¥7000

内訳
現金
小切手　／
手形　／

消費税額等（　%）
消費税額等（　%）

但　意見交換会
R6年1月29日　上記正に領収いたしました

収入印紙

登録番号

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　361

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　2月　8日　（午後7:30～9:30） 懇談会名　館林邑楽薬剤師会意見交換会 内容　適正な使用について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月８日	支　出　額	5,000 ¥~~7,000~~円
備考（案分等）	上限5,000		

領収書等貼付欄

領　収　証　群馬県議会議員 川野辺達也様　No.

★ ¥ 7,000.-

但 意見交換会

令和6年2月8日　上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

〒370-0614 群馬県邑楽郡邑楽町赤堀3869
TEL 0276-49-6021 FAX 0276-49-6022
館林邑楽薬剤師会
会長 森　利惠子

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　362

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　2月　15日　（午後6:00～8:00） 懇談会名　群馬県浄化槽協会意見交換会 内容　浄化槽普及について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月１５日	支　出　額	¥5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　証

県議会議員
川野辺達也　様　　R6年2月15日

¥ 5,000-

上記金額正に領収しました。

但し 懇談会費

群馬県浄化槽協会
館林支部
館林市本町４丁目11番22号
TEL 0276－74－5500

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　363

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　2月　１９日　（午後6:30～8:30） 懇談会名　群馬県トラック協会意見交換会 内容　2024年問題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年２月19日	支　出　額	¥5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証　　No.

6年2月19日

川野辺達也　様

★ ¥5,000

但　意見交換会

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等(　%)

群馬県トラック協会
館林支部

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　川野辺達也　364

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　３月　６日　（午後6:30～8:30） 懇談会名　雲林県訪問団歓迎会懇談会 内容　日本からの留学生受け入れについて

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和６年３月６日	支　出　額	¥5,000円
備考（案分等）			（¥10,000×0.5）

領収書等貼付欄

領収書

川野辺達也　様

金．10，000 円

但し、雲林県訪問団歓迎会会費

令和6年3月6日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024　館林市本町二丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　斉藤　優

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	＜懇談会名＞ (一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部　伊勢崎土木建築業協同組合との意見交換会 ＜日時・場所＞ 令和6年　1月9日　１８時～１９時30分まで プラザ・アリア(群馬県伊勢崎市喜多町１４７−１) ＜内容＞ (一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部　伊勢崎土木建築業協同組合と意見交換会を行った

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	２０２４年1月9日	支　出　額	５０００円
備考(案分等)			

領　収　書

令和　６　年　１　月　９　日

群馬県議会議員　斉藤　優　様

￥　５,０００　円

但し、新年意見交換会会費

上記のとおり領収いたしました。

伊勢崎市上植木本町 2731-4
(一社)群馬県建設業協会伊勢崎支部
伊勢崎土木建築業協同組合

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 斉藤 優

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	＜懇談会名＞ 一般社団法人伊勢崎歯科医師会との意見交換会 ＜日時・場所＞ 令和6年　１月９日　１７時３０分～１９時まで 最高の一日～Wonderful Wedding～(群馬県伊勢崎市喜多町２９-１) ＜内容＞ 一般社団法人伊勢崎歯科医師会と意見交換会を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3) 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	２０２４年１月１０日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

領　収　書

群馬県議会議員　斉藤　優　様

￥５，０００

但し、一般社団法人伊勢崎歯科医師会意見交換会会費として

上記のとおり領収しました。

令和６年１月１０日

伊勢崎市上泉町１５１番地
一般社団法人伊勢崎歯科医師会
会　長　岡部敏行

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　斉藤　優

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	＜懇談会名＞ 伊勢崎産業会新春懇談会 ＜日時・場所＞ 令和6年　2月8日　１８時～１９時30分まで プラザ・アリア(群馬県伊勢崎市喜多町１４７−１) ＜内容＞ 伊勢崎産業会と意見交換会を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	２０２４年2月8日	支　出　額	５０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　書

群馬県議会議員　斉藤 優 様　No 001

★　¥5,000

但　伊勢崎産業会新春懇談会参加費として
2024年2月8日　上記正に領収いたしました。

収入印紙	内訳 税抜金額 消費税額(%)

伊勢崎産業会
会長　羽鳥基宏　伊勢崎産業会印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　斉藤　まさる

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	＜懇談会名＞ 群馬県医師連盟との意見交換会 ＜日時・場所＞ 令和6年　３月１９日(火)　１７時～１９時まで 群馬ロイヤルホテル(群馬県前橋市大手町１丁目９-７) ＜内容＞ 群馬県医師連盟と意見交換会を行った

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	(3)　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	２０２４年3月１９日	支　出　額	５０００円
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

斉藤 優　様

¥５，０００※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英行